

登別市  
子ども・子育て支援に関する  
ニーズ調査 結果  
(就学前児童編)

令和元年11月

登別市



# 目 次

<b>第1章 調査の概要</b> .....	1
1. 調査実施の目的 .....	2
2. 調査の種類 .....	2
3. 調査方法と回収状況 .....	2
4. 調査項目 .....	2
5. 調査結果を見る上での注意事項 .....	3
6. 居住区域の説明 .....	3
7. 用語の説明 .....	3
<b>第2章 調査結果の概要</b> .....	4
1. 就学前児童調査 .....	5
<b>第3章 調査結果の詳細（就学前児童調査）</b> .....	10
1. 基本属性 .....	10
(1) 居住地区 .....	11
(2) 学齢 .....	11
(3) 子どもの人数 .....	11
(4) 調査票回答者 .....	12
(5) 回答者の年代 .....	12
(6) 回答者との配偶関係 .....	12
(7) 子どもの身の回りの世話を行う方 .....	13
2. 子どもの育ち環境 .....	14
(1) 子どもを預かってもらえる親族や知人の有無 .....	14
(2) 預かりの状況 .....	14
(3) 子育てについて気軽に相談できる人の有無 .....	16
(4) 相談相手 .....	17
(5) 子育てについて気軽に相談できる場所の有無 .....	18
(6) 相談先 .....	19
(7) 子育てをする上であればよいと思うサポート（自由記述） .....	20
3. 子どもの保護者の就労状況 .....	21
(1) 母親の就労状況 .....	21
(2) フルタイム勤務の希望（母親） .....	23
(3) 就労希望（母親） .....	25
(4) 父親の就労状況 .....	28
(5) フルタイム勤務の希望（父親） .....	29
(6) 就労希望（父親） .....	30
4. 子どもを妊娠、出産した時の状況 .....	31
(1) 育児休業の取得状況 .....	31

(2) 母親の出産前後の離職状況	33
(3) 就労継続のために必要な環境	34
5. 平日の定期的な幼稚園・保育所などの利用状況	35
(1) 幼稚園・保育所などの利用状況	35
(2) 定期的に利用している事業等（平日）	37
(3) 利用している事業等の実施地域	43
(4) 平日定期的な事業等を利用していない理由	44
(5) 定期的に利用したい事業等	45
(6) 利用したい幼稚園・保育所事業等の実施地域	47
6. 土・日や長期休暇中の幼稚園・保育所などの利用希望	48
(1) 土・日・祝日の幼稚園・保育所などの利用希望	48
(2) 幼稚園・保育所などを不定期に利用したい理由（土、日・祝）	50
(3) 長期休暇中の幼稚園・保育所などの利用希望	51
(4) 幼稚園・保育所などを不定期に利用したい理由（長期休暇中）	52
7. 子どもの病気の際の対応	53
(1) 病気等で幼稚園・保育所などを利用できなかった経験	53
(2) 病児・病後児保育の利用意向と希望状況	55
(3) 子どもが病気の際に仕事を休んで看たい意向と希望日数	56
8. 一時預かり等の利用状況	57
(1) 一時預かり等の事業の利用状況	57
(2) 私用目的で不定期に利用したい事業	59
(3) 家族以外に子どもをみてもらう必要性の発生状況（過去1年間）とその対応	61
9. 子育て支援センターや子育てひろばの利用状況	63
(1) 市の子育て支援センターや子育てひろばの利用状況および利用意向	63
(2) 子育て支援センターや子育てひろばを利用していない／利用希望がない理由	65
(3) 知っている、利用経験のある事業等	66
10. 小学校就学後の放課後の過ごし方	67
(1) 小学校就学後の放課後に過ごさせたい場所	67
(2) 土日祝、長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望	68
11. 子育て支援全般	69
(1) 子育てをされていて感じる事	69
(2) 市の子育てのしやすさとその理由	70
(3) 以前と比較した市の子育て環境の改善状況とその理由	71
(4) 市に望む子育て支援策	72
(5) 自由記述	74
就学前児童調査票	78
就学前児童用語説明	104

# 第 1 章 調査の概要

## 1. 調査実施の目的

登別市では、新たに「子ども・子育て支援事業計画」を作成するため、就学前児童や小学生を持つ保護者を対象に、教育・保育について日頃の考えていることや、子育てに関する支援サービスの利用状況や今後の希望などを伺い、計画に反映させることを目的に調査を実施した。

## 2. 調査の種類

調査名	調査対象
1. 就学前児童調査	(H25. 4. 2以降生まれ) 市内在住の小学校就学前の保護者

## 3. 調査方法と回収状況

調査方法：郵送によるアンケート調査

調査期間：平成31年4月23日（火）～5月10日（金）

<回収状況>

調査名	発送数	回収数	回収率
1. 就学前児童調査	1,000件	420件	42.0%

## 4. 調査項目

調査名	調査項目
1. 就学前児童調査	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 子どもと家族の状況</li><li>2. 子どもの育ち環境</li><li>3. 子どもの保護者の就労状況</li><li>4. 子どもを妊娠・出産した時の状況</li><li>5. 平日の定期的な幼稚園・保育所などの利用状況</li><li>6. 土・日や長期休暇中の幼稚園・保育所などの利用希望</li><li>7. 子どもの病気の際の対応</li><li>8. 一時預かり等の利用状況</li><li>9. 子育て支援センターや子育てひろばの利用状況</li><li>10. 小学校就学後の放課後の過ごし方</li><li>11. 子育て支援全般</li><li>12. 自由記述</li></ol>

## 5. 調査結果を見る上での注意事項

- ・表、グラフ中の「n」は、各設問に対する回答者数を示している。
- ・百分率(%)の計算は、「n」を分母とし、小数第2位を四捨五入して表示している。したがって、単数回答(1つだけ選ぶ問)においても、四捨五入の影響で、%を足し合わせて100%にならない場合がある。
- ・複数回答(2つ以上選んでよい問)においては、%の合計が100%を超える場合がある。
- ・本文、表、グラフ中は、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。
- ・回答者数が30未満の場合、比率が上下しやすいため、傾向を見るにとどめ、本文中では触れていない場合がある。

## 6. 居住区域の説明

報告書内で用いられている居住区域は以下の町名で構成される。

地 区	町 名
登別温泉・ カルルス地区	カルルス町、登別温泉町、上登別町
登別・富浦地区	登別本町、登別港町、登別東町、富浦町、中登別町
幌別地区	幌別町、幸町、新栄町、大和町、中央町、常盤町、柏木町、片倉町、 新川町、富士町、千歳町、来馬町、札内町、青葉町、緑町、桜木町、 鉾山町、川上町
富岸・若山地区	富岸町、若山町
若草・新生地区	若草町、新生町
鷺別・美園地区	鷺別町、栄町、美園町、上鷺別町

## 7. 用語の説明

報告書内で用いられている用語については、p104(就学前児童)を参照

## 第2章 調査結果の概要



### (1) 基本属性 (10~12ページ)

- 居住地は「幌別地区」が39.3%、「鷺別・美園地区」が20.5%、「若草・新生地区」(18.6%)と「富岸・若山地区」(15.0%)が1割台となっている。
- 子どもの年齢は「0歳児」が最も多く25.5%、続いて「3歳児」が18.1%となっており、「1歳児」・「4歳児」は、ほぼ同じ割合、子どもの人数は、「1人」が53.3%と過半数を占め、「2人」が35.2%でこの2つで88.5%となる。子どもが3人以上いる世帯は10.5%となっている。
- 調査票の回答者は「母親」が95.0%と大部分を占め、回答した保護者の年代は64.0%が30代、次いで20代と40代が17.9%、配偶関係は「配偶者がいる」が94.5%と大部分を占める。
- 子どもの身の回りの世話をを行う人は、「主に母親」が49.3%で最も多く、「父母ともに」は48.6%となっている。

### (2) 子どもの育ち環境 (13~20ページ)

- 子どもを預かってもらえる親族や知人がいる方は約7割と多い。預かりの状況については、「緊急時もしくは用事の際」(69.2%)あるいは「日常的に」(38.8%)祖父母等の親族に預かってもらえる状況である。一方、子どもを預けられる友人・知人は「緊急時もしくは用事の際」(10.9%)は1割程度、「日常的に」(2.6%)は1割未満となり、やはり友人・知人よりも祖父母等の親族に預けている傾向が高い。なお、子どもを預かってもらう時の状況としては、「特に問題はない」と答えている方が半数を超えるが、友人・知人に子どもを預けることを心苦しいと感じている人は親族に預ける場合のほぼ倍となっている。
- なお、日常的に預かってもらえる人の存在は登別・富浦地区で95.2%と特に多く、相談先としては親族90.0%、友人・知人が65.0%、近所の人も10%みられるなど、地域ぐるみの子育て支援が行われている様子も伺える。
- 子育てについて気軽に相談できる人がいる人は95.2%となり、大部分の方が相談できる人がいると答えている。相談相手には祖父母等や家族、親族(91.3%)と友人・知人(76.5%)が多くあげられている。一方、子育てについて気軽に相談できる場所があると答えた人は73.8%、相談先としては幼稚園、認定こども園、保育所が58.7%と最も多く、次いで子育て支援センター・子育てひろばが41.6%となっている。

※子育てをする上であればよいと思うサポートとして預けられる場所とサービス、各種サービスや支援が充実していること、病児保育などを挙げる人が多かった。

### (3) 子どもの保護者の就労状況 (21~30ページ)

- 父親の就労状況としては94.5%と大部分がフルタイムとなっている。
- 母親の就労状況としては、フルタイムが約2割、パート・アルバイトが約2割、未就労が4割強となっている。
- 就労状況に地区別の違いはみられないが、年齢区分別にみると、年齢が高くなるにつれてフ

## 第2章 調査結果の概要

ルタイムやパート・アルバイトで就労している割合が多い傾向となっている。

- パート・アルバイトで就労している母親のうち、約6割はそのままパート・アルバイトを継続の希望を示しているが、1割弱はフルタイム勤務への転換見込みを示している。また、未就労者では約2割が1年以内の就労意向を示している。

**※父親、母親それぞれの就労状況を見ると、父フルタイム×母パート・アルバイトという形態を希望している家庭が増加することが見込まれる。今後、このパート・アルバイト就労意向の増加が市内の保育・教育ニーズの増加につながる可能性がある。**

### (4) 子どもを妊娠、出産した時の状況 (31~34ページ)

- 育児休業を取得したのは、母親が27.9%、父親では1.9%にとどまる。取得した人の取得期間は、母親が6か月未満、1年未満を合わせると約7割、父親は6か月未満が87.5%となっている。
- 母親の出産前後それぞれ1年以内の離職状況を見ると約半数が離職しており、出産1年前に既に働いていなかった人を含めると離職した人は約63%となっており、仕事と家庭の両立が難しいことが伺える。
- 就労継続のために必要な環境としては、職場において仕事と家庭の両立支援制度が整っていることや、保育所が確実に利用できることなどが意見として多くあげられている。その一方で約3割の人は「いずれにしても離職した」と答えており、家庭に専念したいと考えている人もいることが伺える。

### (5) 平日の定期的な幼稚園・保育所などの利用状況 (35~47ページ)

- 平日定期的に幼稚園や保育所を利用している人は63.6%と半数以上となっている。これは地区別にみても全ての地区において半数以上となり違いはない。年齢別では2歳児以上からは8割以上が利用している。
- 利用している事業としては、幼稚園が最も多く46.8%、続いて認可保育所が32.6%、認定こども園が11.2%となっており、保育所より幼稚園の利用が多い。年齢毎にみると3歳児以降は幼稚園の利用が7割以上となっている。地区別でみると、鷺別・美園地区では保育所の利用が、幌別地区では幼稚園の利用が多い。
- 幼稚園の利用希望は現状と大きくはかわらない。
- 認可保育所の利用希望と現状では、現状は週5日、利用時間数は平均8.8時間だが、「あと1時間利用したい」という傾向がみられる。特に利用時間帯としては1.1%が19時台まで（現状では0%）の利用を希望している。
- 利用している事業の実施地域は市内が約7割、市外は約2割となっている。市外を利用している主な理由は「教育・保育の内容」（49.1%）が最も多く、続いて「勤務先がある」（20.8%）となっており、市内より市外の方が教育・保育の内容が充実していると感じている方や職場に近い施設を利用したいと考えている方がいることが伺える。
- 平日定期的な事業等を利用していない理由としては、「子どもがまだ小さいため」が5割以上となっており、3歳くらいになったら利用したいと考えている人が多い。また「利用する必要がない」が33.3%、「利用したいが教育・保育施設に空きがない」が12.4%となっている。
- 利用の有無にかかわらず利用したい事業は、「幼稚園」が62.4%と特に多く、続いて「幼稚園の預かり保育」が31.9%、「認可保育所」が30.5%となっている。現状と同様に、保育以上に

教育が求められていることが伺える。また、利用したい幼稚園、保育所事業等の実施地域は、市内が約7割、市外が1割となり、利用の現状以上に市内での利用を希望する声は多くなっている。

※保育・教育ニーズに関しては、母親のパート・アルバイト就労希望の増加に伴い、利用者も増加することが想定される。また、幼稚園、認可保育所、どちらもできればもう少し多く利用したいという要望にどう対応していくかがポイントとなる。また、希望としては市内の施設を利用したいと考える人が圧倒的に多く、その利便性とともな教育・保育の内容を確保していくことが課題である。

#### (6) 土・日や長期休暇中の幼稚園・保育所などの利用希望 (48～52ページ)

- 土・日の幼稚園・保育所などの利用希望は、土曜日、日祝日ともに半数以上が「利用する必要はない」と答えている。利用したい人の状況では、土曜日は「ほぼ毎週利用したい」が8.1%、「月に1～2回利用したい」が26.2%、日祝日は「ほぼ毎週利用したい」が1.9%、「月に1～2回利用したい」が17.9%となっており、土曜日の不規則な利用希望が多い。なお利用したい理由としては、「月に数回仕事が入るため」、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」、「息抜きのため」などがあげられている。
- 長期休暇中の幼稚園・保育所などの利用希望は、「週に数回利用したい」が32.8%となり、土日以上に利用希望が多い。

#### (7) 子どもの病気の際の対応 (53～56ページ)

- この1年間に子どもが病気やけがで通常の幼稚園・保育所などが利用できなかったことがある人は6割以上となっている。その時の対処方法としては、母親を中心にどちらかが仕事を休んで対処しているものが大部分を占めている。
- 父親または母親が休んだと答えた方について病児・病後児保育を利用したいと思った方は50.4%と半数を超えており、病気の際の対応ニーズは多い。利用したい事業は「保育所や幼稚園に併設した施設で子どもを預かる」、「小児科などに併設した施設で子どもを預かる」が主な事業となっている。

#### (8) 一時預かり等の利用状況 (57～61ページ)

- 一時預かり等を利用したことがある方は21.4%と少なく、利用しなかった方が7割以上と多い。主な利用した事業は「幼稚園の預かり保育」が58.9%と最も多く、ほとんどの場合で幼稚園の預かり保育を利用していることが伺える。利用しなかった理由は「特に利用する必要がない」が最も多い69.9%となっている。一方で「利用方法（手続き等）がわからない」といった意見もあげられている。

#### (9) 子育て支援センターや子育てひろばの利用状況 (63～66ページ)

- 市の子育て支援センターや子育てひろばを利用したことがある人は2割台、利用したことがない人が約7割となっている。

※利用したことがない理由には、「時間がない」、「利用したい内容の事業がない」といった意見とともに、「利便性（立地・時間・日数等）が悪く利用しづらい」、「どのような事業があるかわからない」といった意見もあげられており、開設日数や開設時間の充実とともに、事業の周知不足への対応が必要である。

#### (10) 小学校就学後の放課後の過ごし方（67～68ページ）

- 放課後に過ごさせたい場所は「自宅」が最も多く51.1%、続いて「習い事（スポーツ、塾など）」が44.4%となっている。放課後児童クラブの利用意向は約4割となっている。
- また、土・日、祝日、長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望は、土曜日、日祝日に関しては「利用希望はない」と答えた方が半数以上となっているが、長期休暇中になると「低学年（1年生～3年生）の間だけ利用したい」や「小学生の間はずっと利用したい」という回答が合わせて60%と半数を超え、長期休暇中の利用希望が高い。

#### (11) 子育て支援全般（69～74ページ）

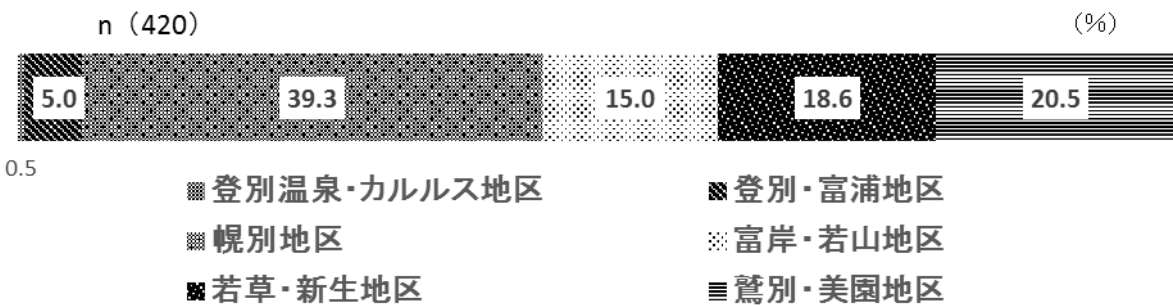
- 登別市は子育てしやすいまちだと思う人は37.9%、しやすいとは思わないと思う人は38.1%、わからないという人は22.6%であった。また、5年前に比べてもあまり変わっていないや、わからないという意見が多く、市の子育て環境としてはあまり高い評価は得られていない。
- 登別市に望む子育て支援策としては「幼稚園・保育所の無償化」（61.2%）、「医療費の免除拡大」（57.9%）、「子育て世帯への生活品の割引・優遇措置」（54.0%）と続いている。また、この上位3項目は地区にかかわらず多くなっており市内の子育て家庭の要望として共通している。
- また、「妊婦検診費の無償化」（39.8%）、「病院の充実」（35.0%）も比較的多く、医療費の免除とともに医療体制の充実への要望として捉えられる。なお、これらの医療体制の充実については上位3項目に次いで多くなっている。
- 経済的支援、医療体制に続いて、「休日・雨天時の活動施設」が45.7%、「児童館の整備」が17.6%となっており、子どもの遊び場の充実という声が多くなっている。
- また、子育て支援に関する自由記述の中には、特に医療費助成（現状小学校入学前まで1割）、予防接種の減免、放課後児童クラブの利用料について「高い」という指摘が多くなっている。
- また、医療に関しては、医療機関、産婦人科、小児科がない、特に急な病気の対応に苦慮しているという声も記入されている。

※子育て支援施策要望としては、まず「経済的支援」（幼稚園・保育所の無償化、医療費の免除・妊婦検診費の無償化、及び生活品の割引・優遇）の充実が求められている。また、医療については費用面だけではなく、利用できる施設が足りないという声も多く、より広く「医療対応の充実」が求められている。そして、雨天や冬場の遊び場、身近な公園、児童館、放課後児童クラブといったキーワードで代表される「子どもの居場所づくり」に関する要望が多くなっている。



## 第3章 調査結果の詳細（就学前児童調査）

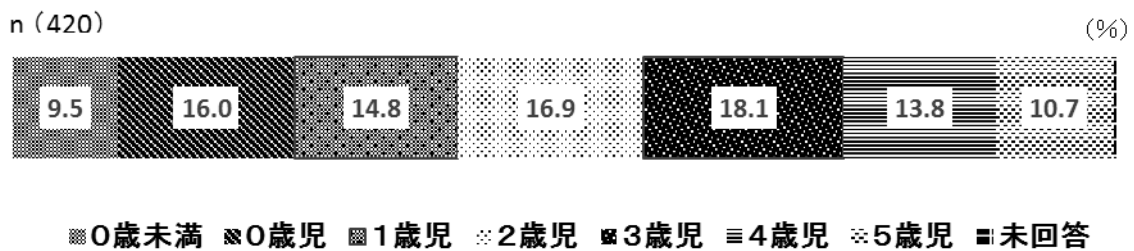
## (1) 居住地区



※各地区を構成する町名は3p参照

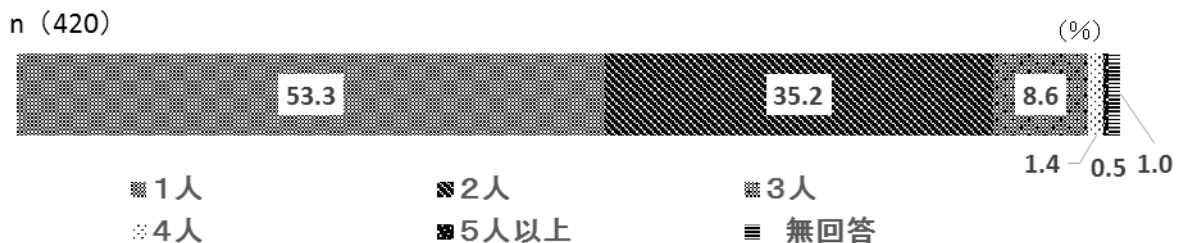
居住地域は、「幌別地区」が39.3%、「鷺別・美園地区」が20.5%となっている。

## (1) 年齢



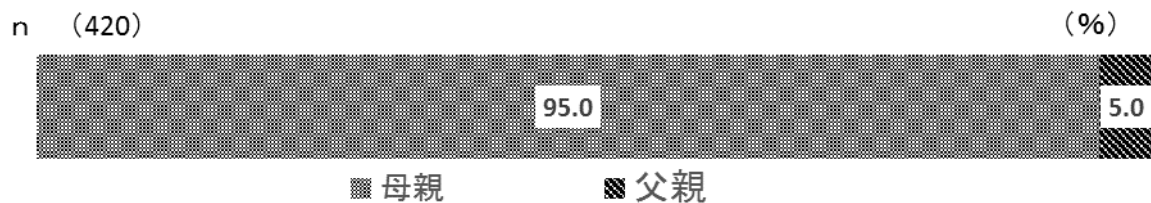
子どもの年齢は、「4歳児」が18.1%で最も多く、「0歳児」～「4歳児」が1割台となっている。

## (2) 子どもの人数



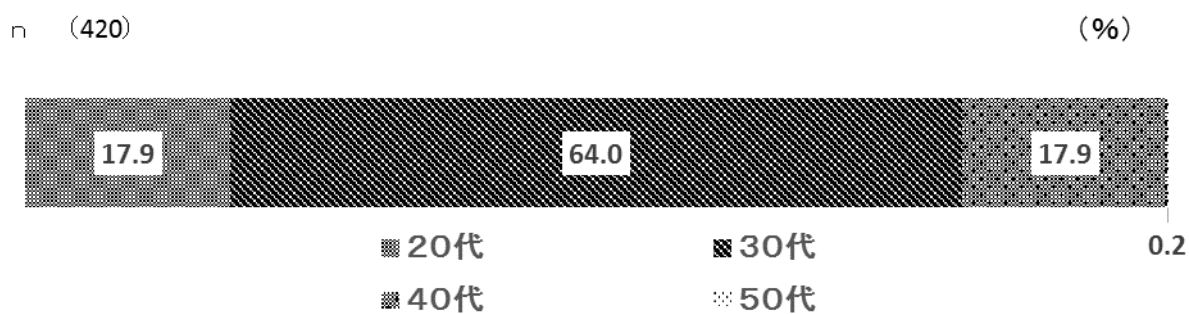
子どもの人数は、「1人」が53.3%と約半数を占め、「2人」が35.2%、「3人」が8.6%となっている。

### (3) 調査票回答者



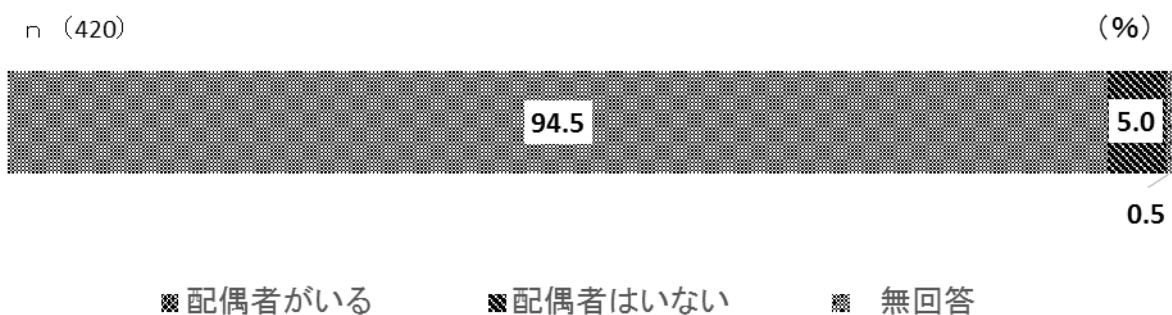
この調査への回答者は、「母親」が95.0%を占めている。

### (4) 回答者の年代



回答者の年代は、「30代」が64.0%で最も多く、「20代」が17.9%、40代が17.9%となっている。なお、60代、70歳代以上は回答者がいなかった。

### (5) 回答者との配偶関係

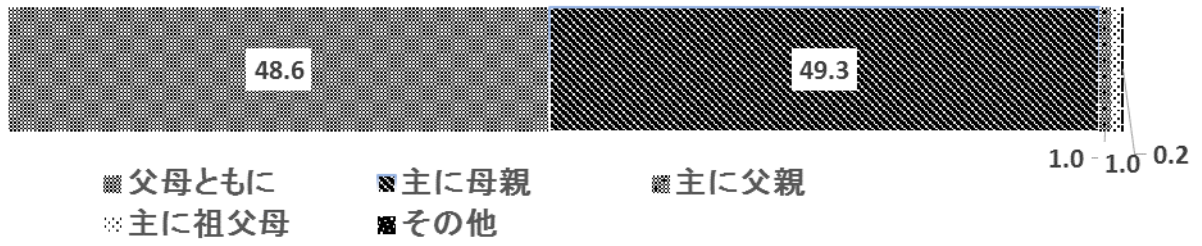


回答者との配偶関係は、「配偶者がいる」が94.5%を占め、「配偶者はいない」が5.0%となっている。



(6) 子どもの身の回りの世話をを行う方

n (420)

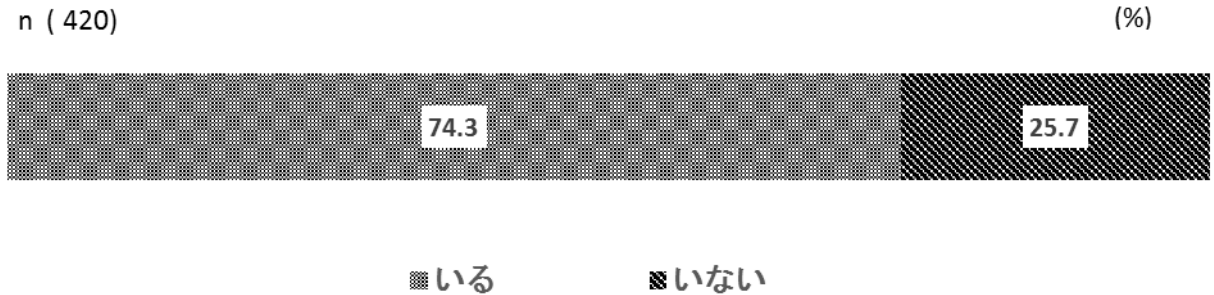


子どもの身の回りの世話は「主に母親」が49.3%で最も多く、「父母ともに」も48.6%と多くなっている。

## 2. 子どもの育ち環境

### (1) 子どもを預かってもらえる親族や知人の有無

問8 日頃、お子さんを預かってもらえる親族や知人はいますか。



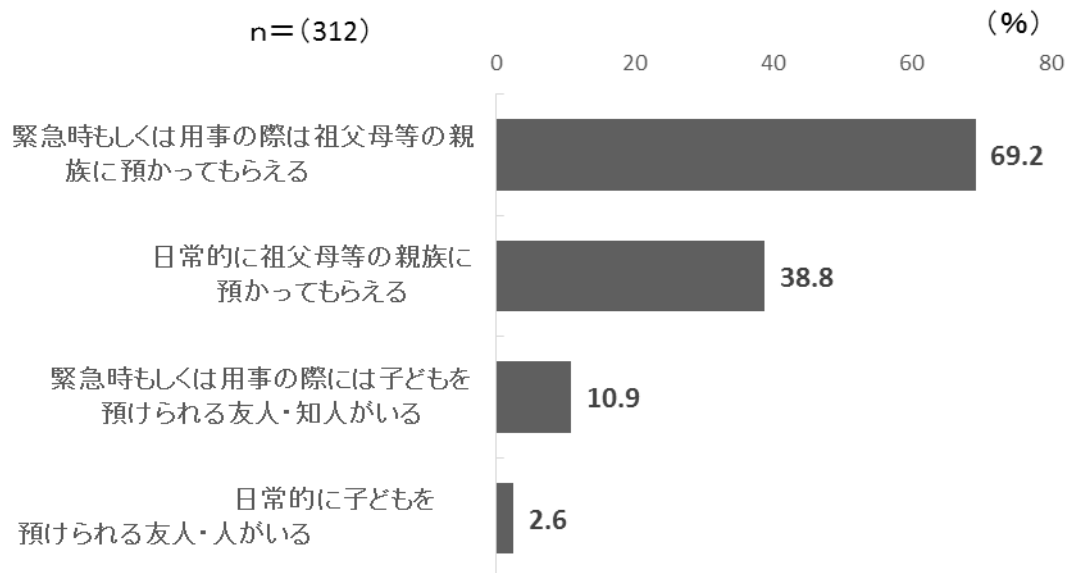
日頃、子どもを預かってもらえる親族や知人が「いる」は74.3%、「いない」は25.7%となっている。  
 (2) 預かりの状況

#### 預かってもらえる人【複数選択可】

<問8で「いる」に○をした方にうかがいます。>

問8-1 「預かってもらえる人」と「預かってもらう時の状況」をお答えください。

【複数選択可】

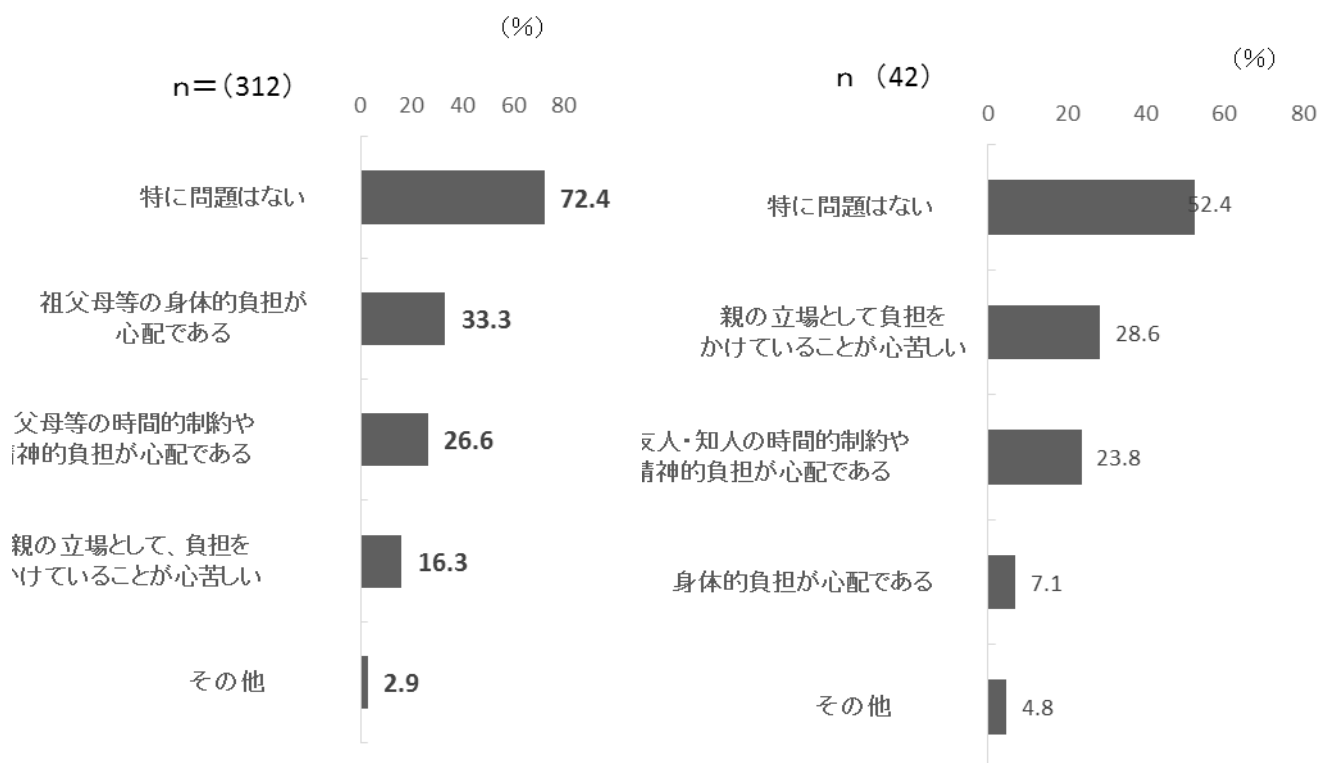


子どもを預かってもらえる人は、「緊急時もしくは用事の際は祖父母等の親族に預かってもらえる」が69.2%で最も多く、「日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる」が38.8%でこれに次いでおり、友人・知人に預けるとする人は少ない。

### 預かってもらう時の状況【複数選択可】

・「祖父母等の親族に預かってもらえる」を選んだ方

・「預けられる友人・知人がいる」を選んだ方



祖父母等の親族に子どもを預かってもらう時の状況は、「祖父母等が子どもを預かることについて、特に問題はない」が72.4%で最も多く、「祖父母等の身体的負担が心配である」(33.3%)、「祖父母等の時間的制約や精神的負担が心配である」(26.6%)、「親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」(16.3%)となっている。

友人・知人に子どもを預かってもらう時の状況としては、「特に問題はない」が54.5%で最も多く、以下、「親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」(41.6%)、「友人・知人の時間的制約や精神的負担が心配である」(28.6%)が続いている。

(3) 子育てについて気軽に相談できる人の有無

問9 子育てについて、気軽に相談できる人はいますか。

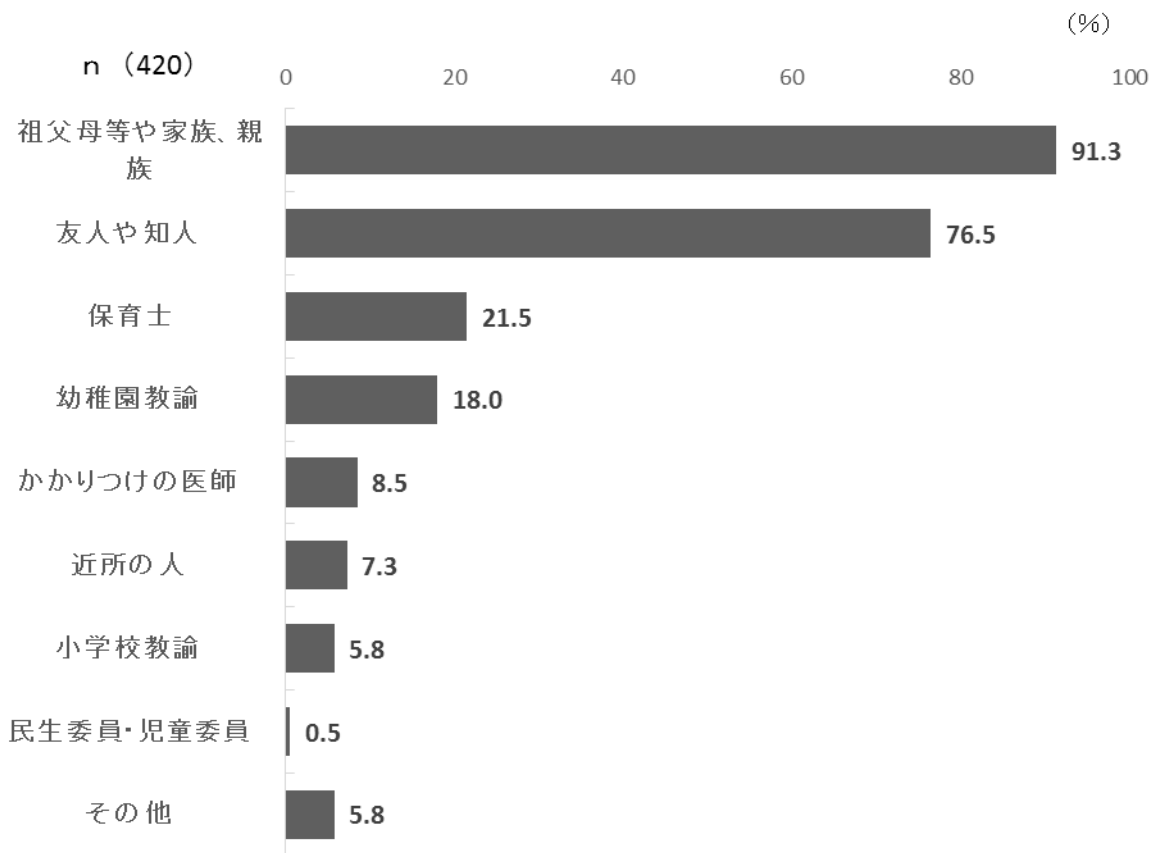


子育てについて、気軽に相談できる人が「いる」は95.2%と全数近くを占めている。

#### (4) 相談相手

<問9で「いる」に○をした方にうかがいます。>

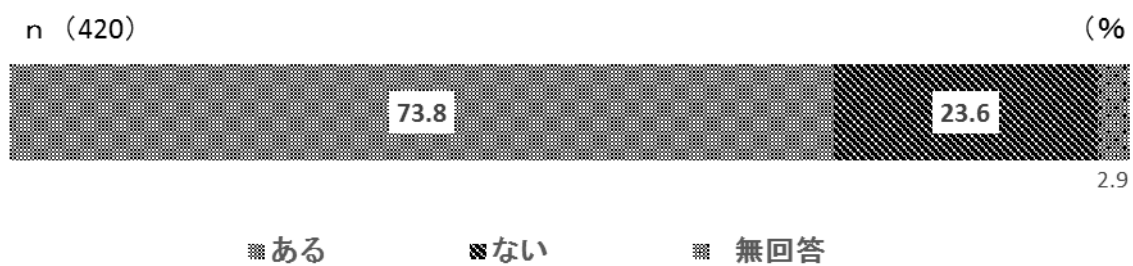
問9-1 相談相手はどのような方ですか。【複数選択可】



相談相手は、「祖父母等や家族、親族」が91.3%、「友人や知人」が76.5%と特にこの2項目が多く、以下、「保育士」(21.5%)、「幼稚園教諭」(18.0%)が続いている。

(5) 子育てについて気軽に相談できる場所の有無

問10 子育てについて、気軽に相談できる場所がありますか。

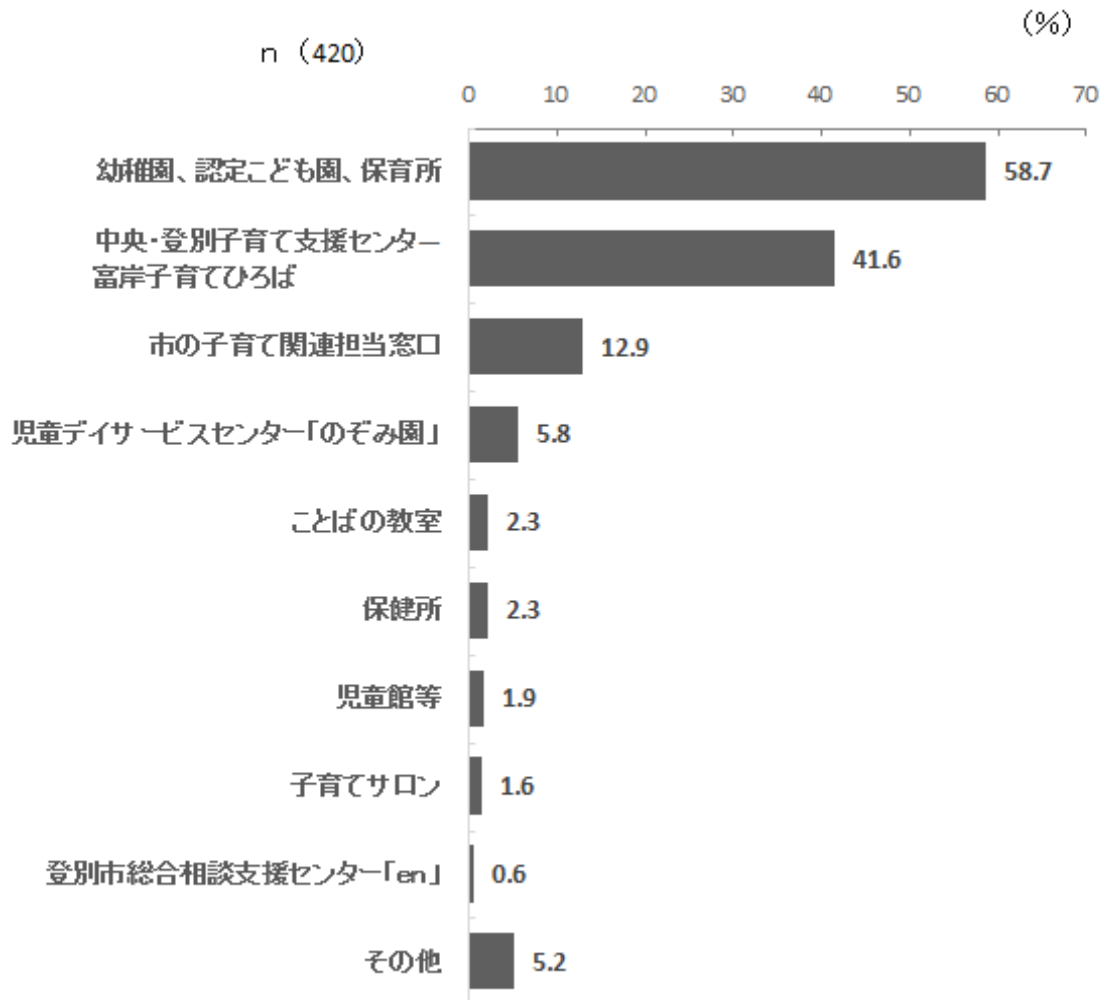


子育てについて、気軽に相談できる場所が「ある」は73.8%、「ない」は23.6%となっている。

(6) 相談先

<問10で「ある」に○をした方にうかがいます。>

問10-1 相談できる場所はどのような場所ですか。【複数選択可】



相談できる場所は、「幼稚園、認定こども園、保育所」が58.7%で最も多く、以下、「中央・登別・富岸子育て支援センター、富岸子育てひろば」(41.6%)、「市の子育て関連担当窓口」(12.9%)が続いている。なお、「その他」の内容としては、“職場”(6件)や“親・姉妹・知人”(4件)があげられている。

(7) 子育てをする上であればよいと思うサポート（自由記述）

問11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

・周囲とは・・・例：身近な人、保育所、幼稚園、子育て支援センターや市の窓口など

周囲からどのようなサポートがあればよいか自由に記述していただいたところ、132件の記述があった。一人で複数の内容を記述している場合もあるため、件数は延べ件数となる。

預けられる場所やサービス	28件
各種サービスや支援が充実していること	10件
病児保育	8件
プレ幼稚園の人数増/保育所の入所増	6件
ファミリーサポートの案内書や当日の預かり	5件
地元ではない人へのサポート	3件
保育・育児に係る職員の質、スキル向上	3件
保育所や幼稚園の職員の交流のしやすさ	3件
児童館や支援センターの休日開館/長時間解放	3件
児童クラブの料金	3件
おむつの助成/ごみ袋の助成	3件
屋内施設の遊び場	3件
相談窓口の案内	2件
医療機関の充実	2件
教育してくれる機関や施設	2件
幼稚園や保育所の内容が比較できる一覧	2件
支援センターにも障害児に対応出来る人の配置	1件
交通機関の料金や保育サービスの一覧	1件
産後のフォロー	1件
保育所でも幼稚園のような教育部分	1件
子育て支援の自治体で統一	1件
共働き世帯への支援	2件
子供の安全	1件
保育所や幼稚園の職員との交流会	1件
市実施の子どものための習い事教室	1件
その他	11件



### 3. 子どもの保護者の就労状況

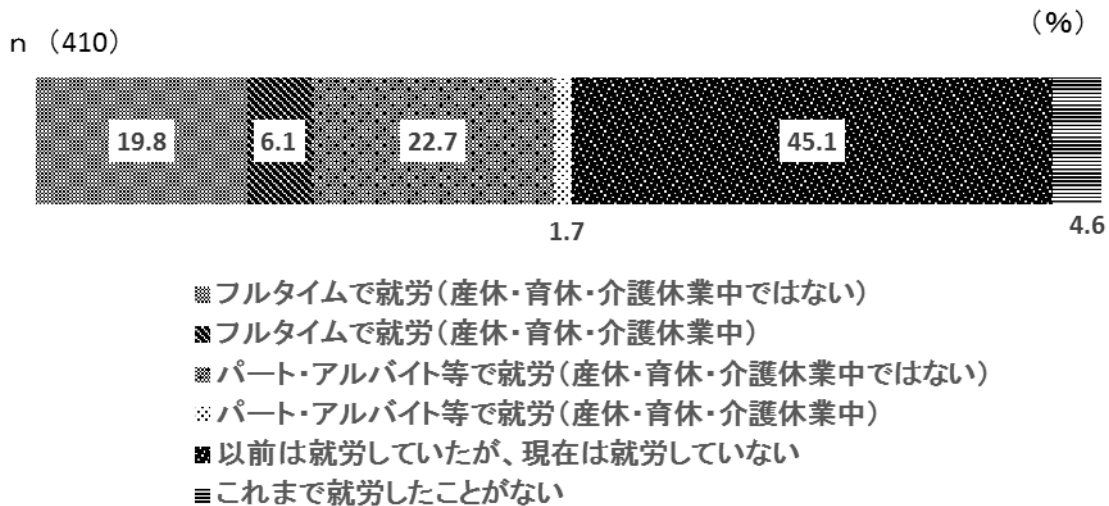
#### (1) 母親の就労状況

問12 母親の現在の就労状況についてお答えください。(父子家庭の場合は問13へ進んでください。)

産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況でお答えください。

・フルタイムとは1週5日程度で1日8時間程度の就労を指します。

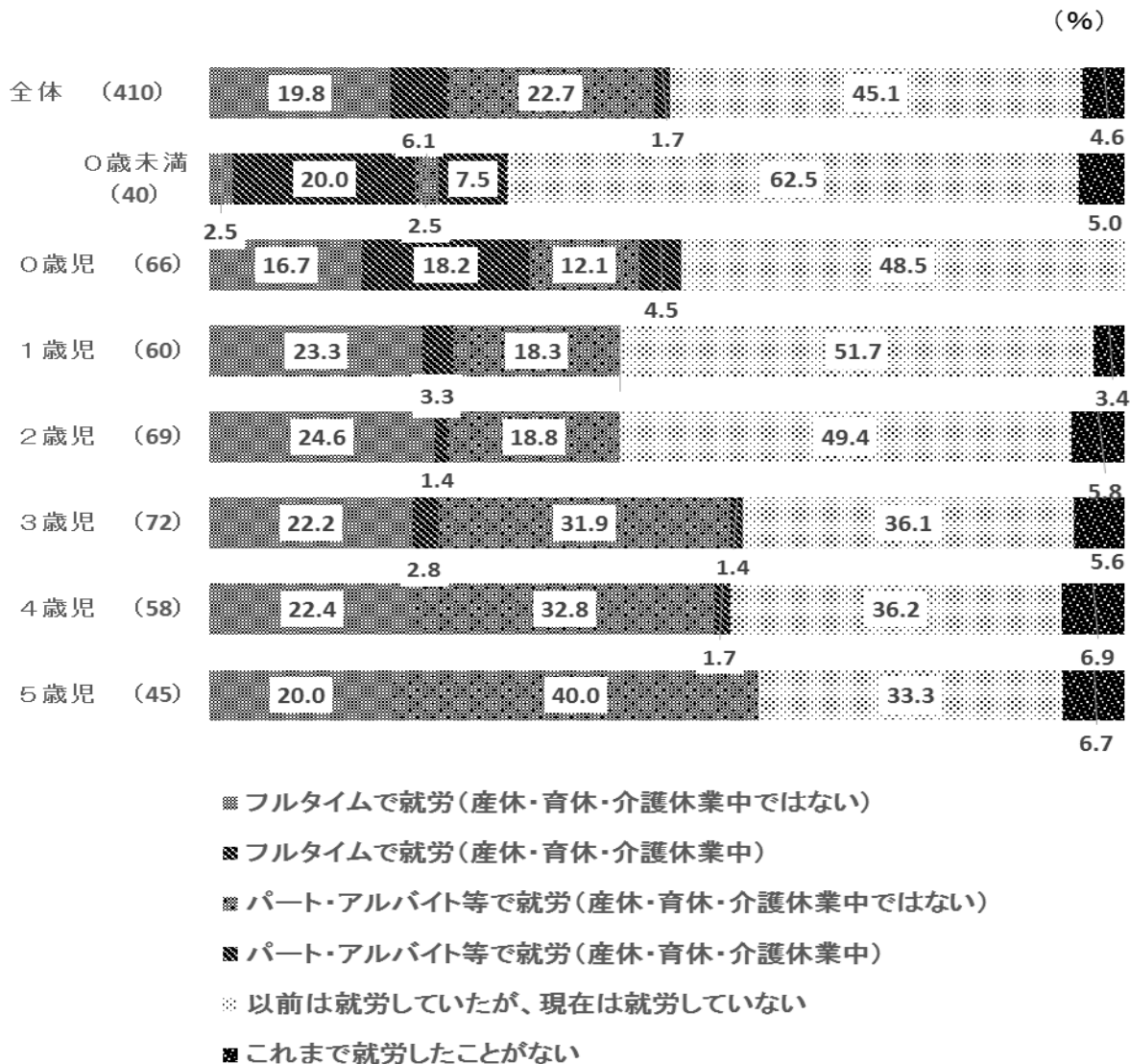
(1) 母親の就労状況 (1つに○)



母親の就労状況は、《フルタイム》では「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が19.8%、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が6.1%で、両者をあわせると25.9%となる。《パート・アルバイト》では「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が22.7%、「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が1.7%で、両者をあわせると24.4%となる。また、「以前は就労していたが、現在は就労していない」は45.1%と多く、「これまで就労したことがない」(4.6%)をあわせた《未就労》は49.7%と約半数を占めている。

年齢区別にみると、《フルタイム》は0歳未満（25.6%：すべて「フルタイムで就労（産休・育休・介護休業中）」）、0歳児（26.7%）、3歳児（25.8%）、5歳児（21.4%）が2割台となっている。《パート・アルバイト》は1歳児と3歳児（ともに21.3%）、4歳児（27.6%）、5歳児（27.2%）が2割台となっている。また、《未就労》は5歳児以外のすべての年齢で5割以上となっており、0歳未満（65.1%）と0歳児（61.1%）、2歳児（63.3%）では6割台となっている。

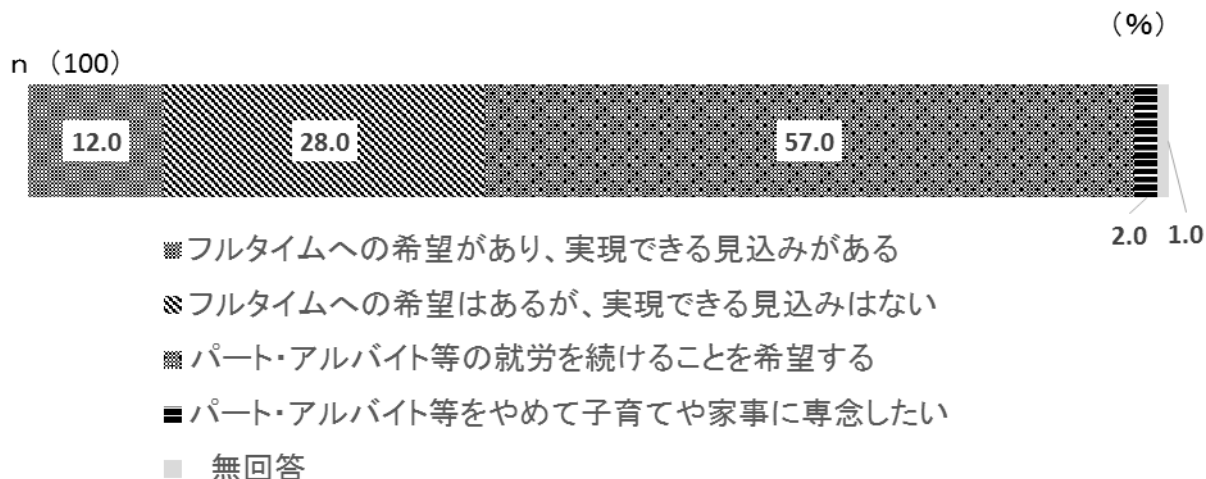
### 年齢区分別



## (2) フルタイム勤務の希望 (母親)

<問12で「パート・アルバイト等で就労」している方にうかがいます。>

(2) フルタイムへの希望はありますか。(1つに○)

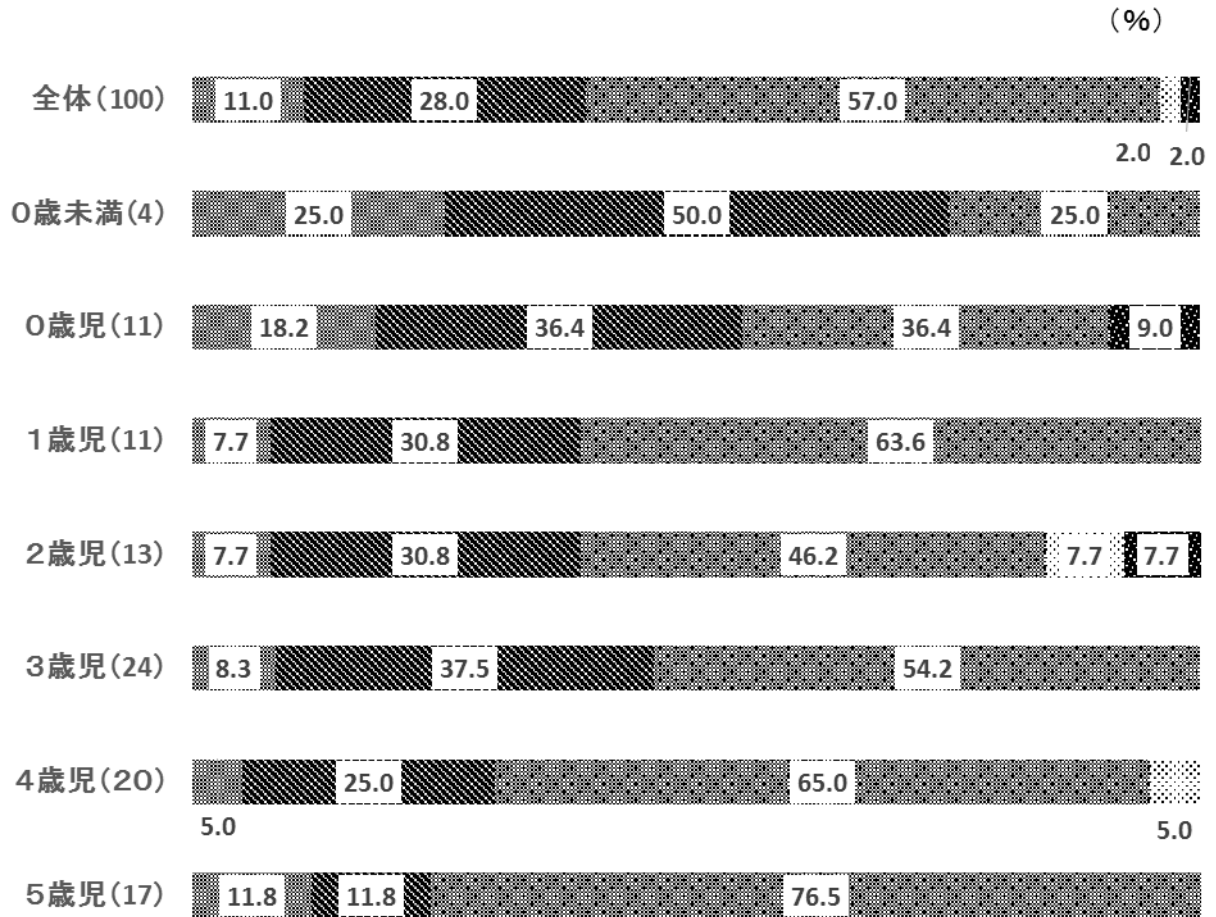


パート・アルバイト等で勤務している人にフルタイム勤務への希望を聞いたところ、「フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある」(12.0%)と「フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない」(28.0%)をあわせた《希望あり》は40.0%である。「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する」は57.0%と多く、フルタイムへの希望は一定数あるものの、パート・アルバイト等を継続希望される方が倍以上となっている。

また、「フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない」の理由としては、「子どもが小さい」が7件、「保育料と収入の関係」、「預け先がない」、「転勤の可能性があるため」がそれぞれ2件あげられている。

年齢区別は回答者数が少ないため参考程度となるが、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する」の割合がいずれの年齢でも多くなっている。

### 年齢区別



- フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する
- ※ パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

### (3) 就労希望 (母親)

<問12で「就労していない」方にうかがいます。>

(3) 就労したいという希望はありますか。



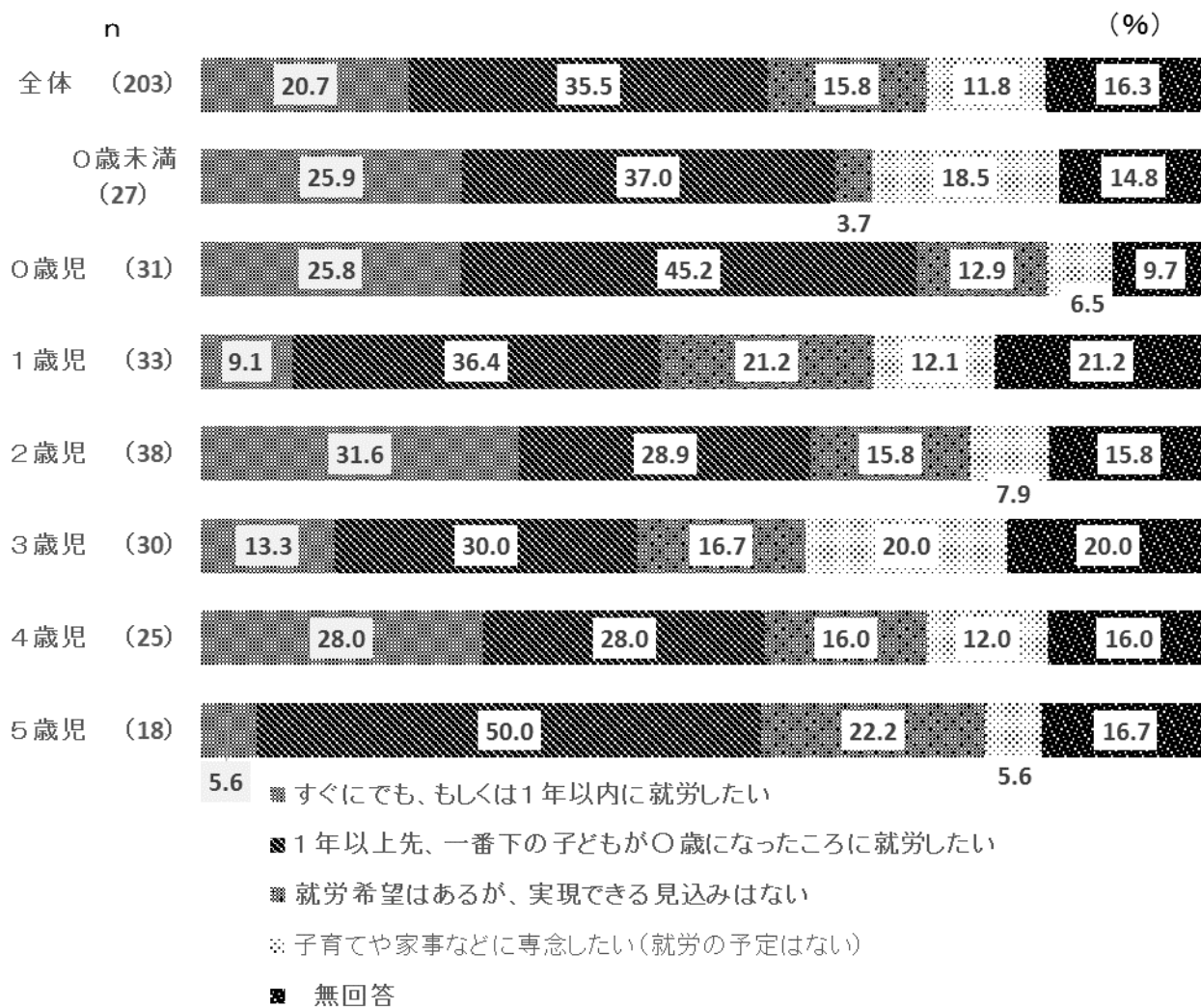
- すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 1年以上先、一番下の子どもが〇歳になったころに就労したい
- 就労希望はあるが、実現できる見込みはない
- 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
- 無回答

就労希望としては、「1年以上先、一番下の子どもが〇歳になったころに就労したい」が35.5%となっている。「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」は20.7%であった。一方、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」は11.8%となっている。

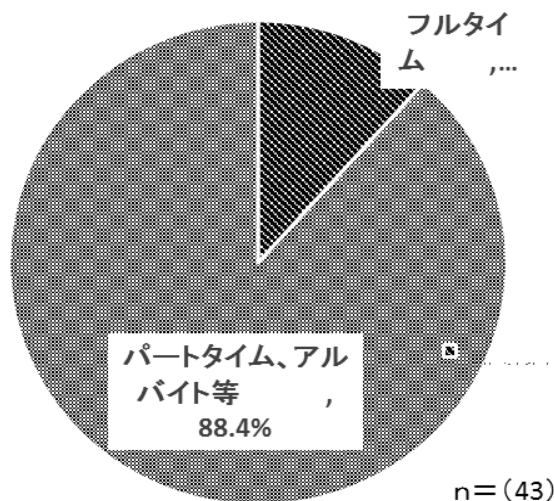
また、「就労希望はあるが、実現できる見込みはない」の理由としては、「保育所や親族等、預け先が見つからない」が7件、「妊娠中/出産予定」が5件、「母親の体調不良」、「夫の転勤や勤務形態の都合の為」がそれぞれ2件、「自営の手伝い」、「実家や義父の介護」がそれぞれ1件などがあげられている。

年齢区別にみると、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」は2歳児が（31.6%）で、3割第、次いで0歳未満（25.9%）、0歳児（25.8%）、4歳児（28.0%）が2割台となっている。「1年以上先、一番下の子どもが〇歳になったころに就労したい」は5歳児で5割となっており、特に0歳児（47.3%）や2歳児（48.0%）では4割台となっている。一方、「就労希望はあるが、実現できる見込みはない」は0歳未満（21.4%）と5歳児（22.7%）が2割台となっている。

年齢区分別

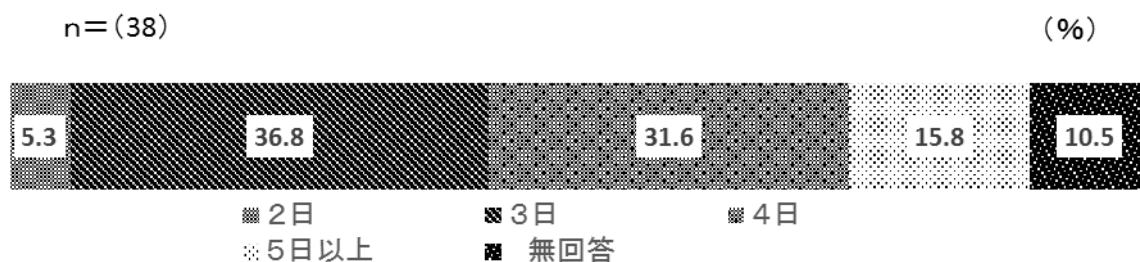


希望する就労形態【どちらか選択】－「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ方

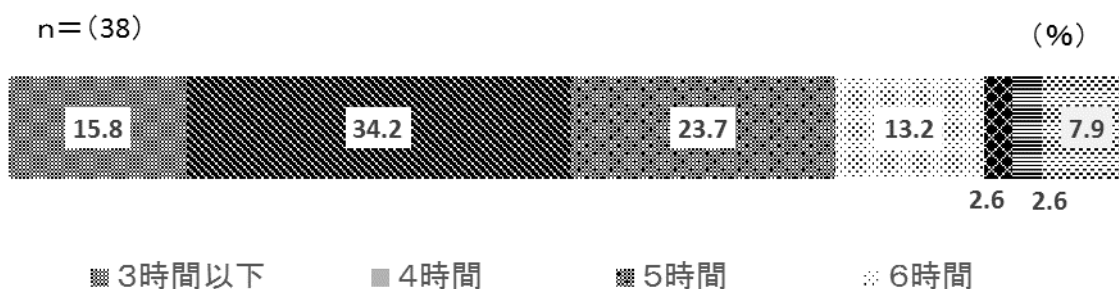


すぐにでも、もしくは1年以内に就労したいを選んだ人の希望就労形態は、「パートタイム、アルバイト等「フルタイム」以外」とする人が82.7%を占めて多く、「フルタイム」は14.5%にとどまる。

希望する就労日数（週）－希望する就労形態で「パートタイム、アルバイト等」を選んだ方



希望する就労時間数（日）－希望する就労形態で「パートタイム、アルバイト等」を選んだ方



「パートタイム、アルバイト等」の就労形態を選んだ人の希望就労日数は、1週当たり「2日」が36.8%「3日」が31.6%、「4日」が15.8%となっている。

希望する就労時間は1日当たり「4時間」が34.2%、「5時間」が23.7%となっている。

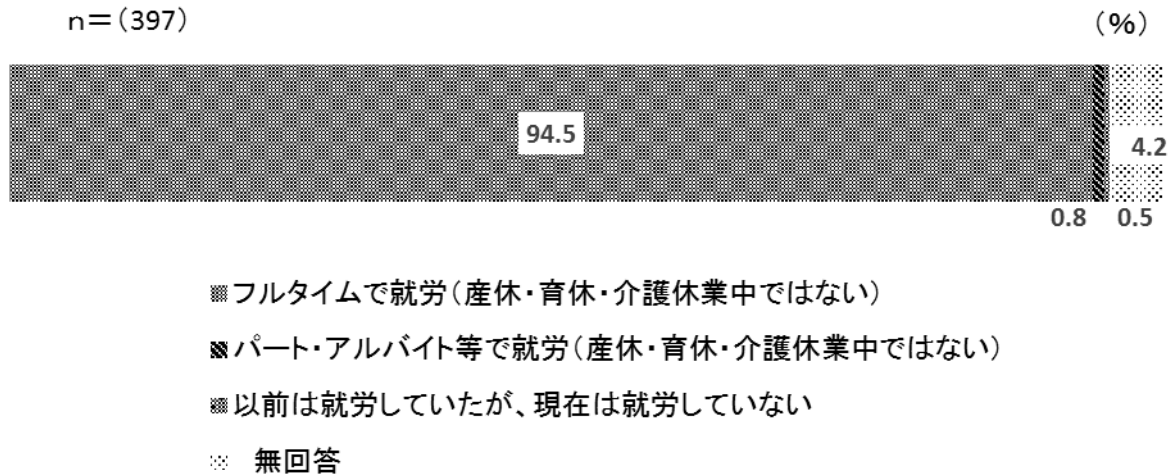
#### (4) 父親の就労状況

問13 父親の現在の就労状況についてお答えください。

育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況でお答えください。

・フルタイムとは1週5日程度で1日8時間程度の就労を指します。

(1) 父親の就労状況 (1つに○)



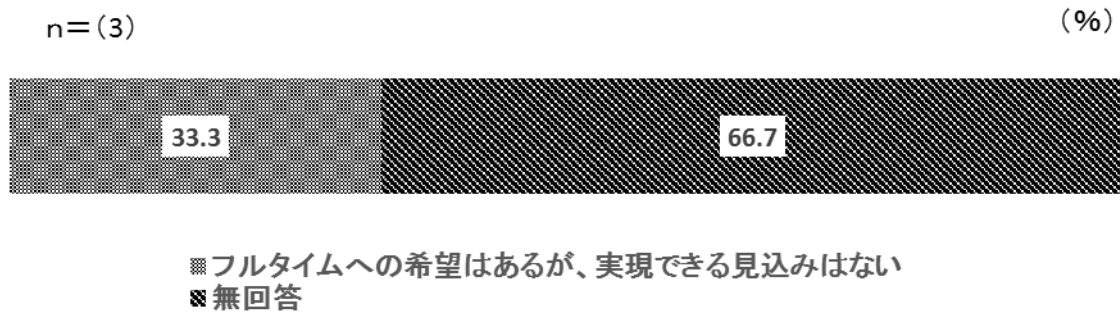
父親の就労状況は、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が94.5%を占めている。



(5) フルタイム勤務の希望 (父親)

<問13で「パート・アルバイト等で就労」している方にうかがいます。>

(2) フルタイムへの希望はありますか。(1つに〇)



パート・アルバイト等で就労している人のフルタイムへの希望は回答者が少ないため、図を参考とする。「フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない」を選んだ1名の理由としては、「正社員になれないから」となっている。

## (6) 就労希望 (父親)

＜問13で「就労していない」方にうかがいます。＞  
(3) 就労したいという希望はありますか。

就労希望は回答者が2人と少ないため、参考とするが、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」(50.0%)を選ぶ人が1人、「就労希望はあるが、現実できる見込みはない。」を1人、選んだ理由としては、「精神状態が不安定」となっている。

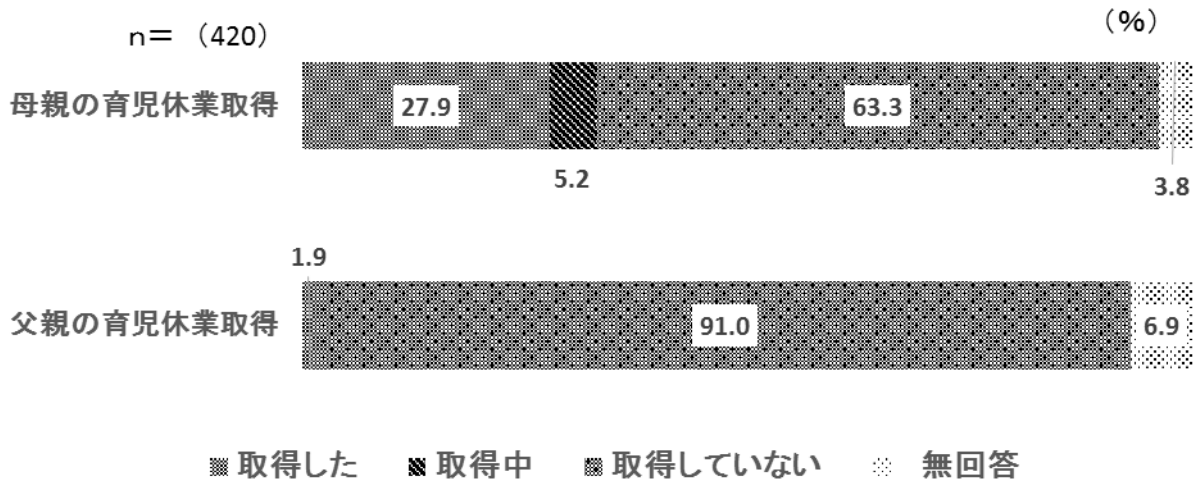
### 希望する就労形態【どちらか選択】－「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ方

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ人の希望就労形態は「フルタイム」となっている。

## 4. 子どもを妊娠、出産した時の状況

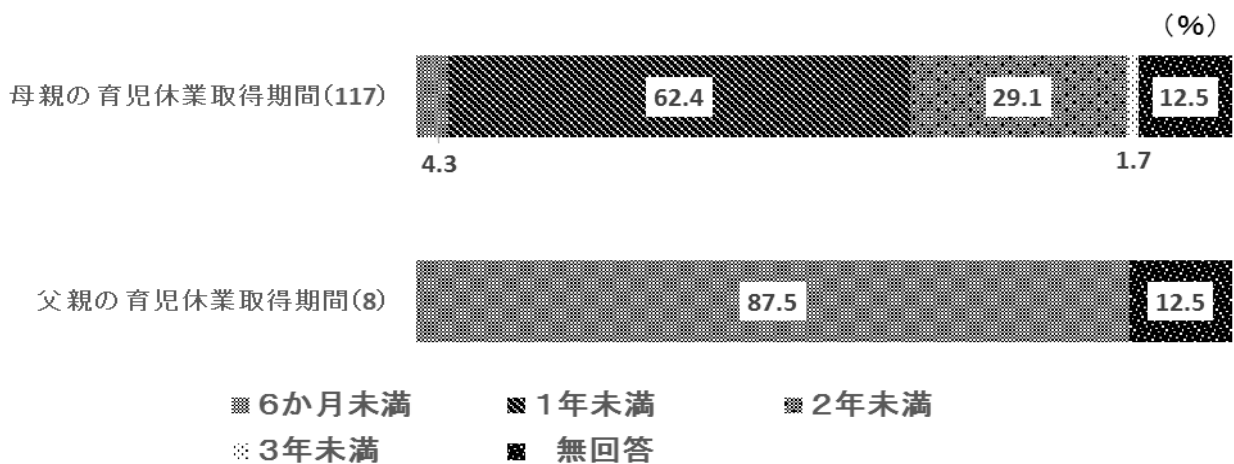
### (1) 育児休業の取得状況

問14 あて名のお子さんが生まれた後、育児休業を取得しましたか。また取得した場合の期間はどれくらいですか。当てはまる番号に○をしてください。



母親の育児休業の取得状況は「取得した（取得中）」が23.2%、「取得していない」が70.8%となっている。父親の育児休業の取得状況は「取得した（取得中）」が0.8%にとどまり、「取得していない」が92.0%を占めている。

### 取得期間—「取得した」を選んだ方

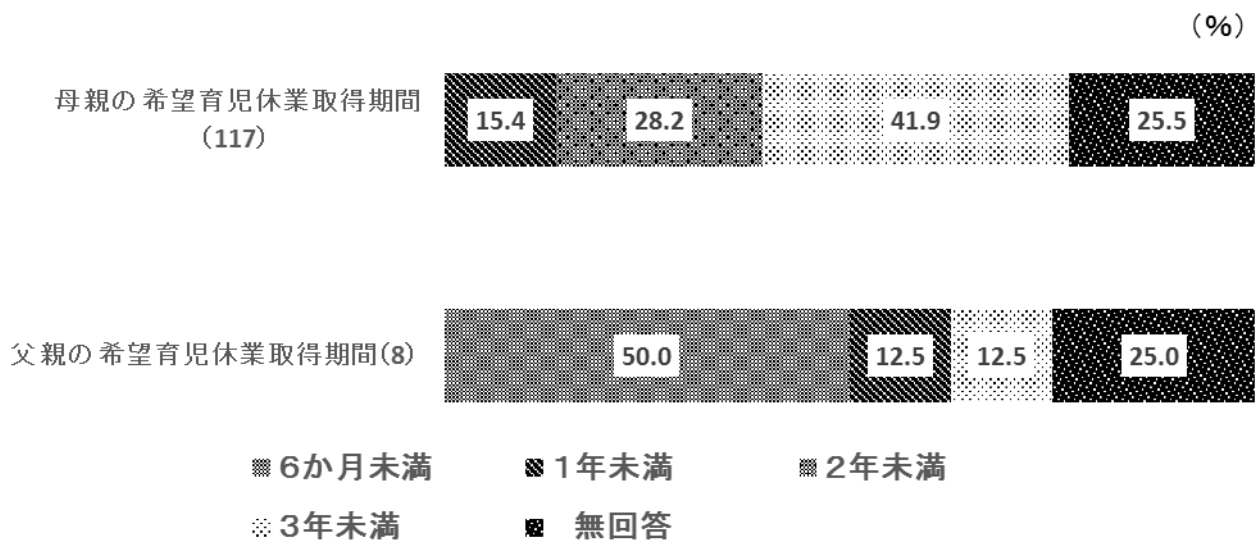


「取得した」を選んだ母親の取得期間は「1年未満」が62.4%を占め、その前後の「2年未満」(29.1%)、「6か月未満」(4.3%)となっている。

「取得した」を選んだ父親の取得期間は回答者数が少ないため、図を参考とする。

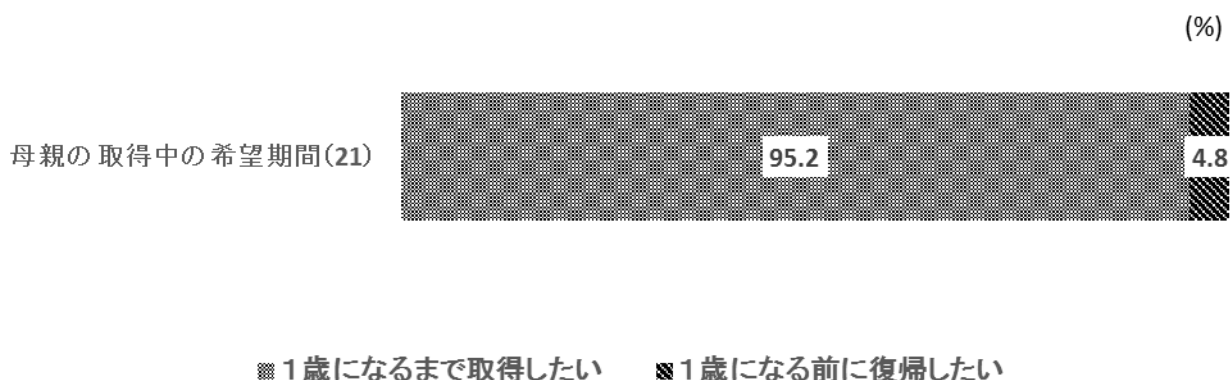
(2) 希望取得期間

〈問14で「1. 取得した」に○をつけた方にうかがいます。〉  
 問14-1 勤め先に、育児のために3歳児まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としては、どのくらいの期間取りたかったですか。  
 (当てはまる番号に○)



(2) 育児休業取得中

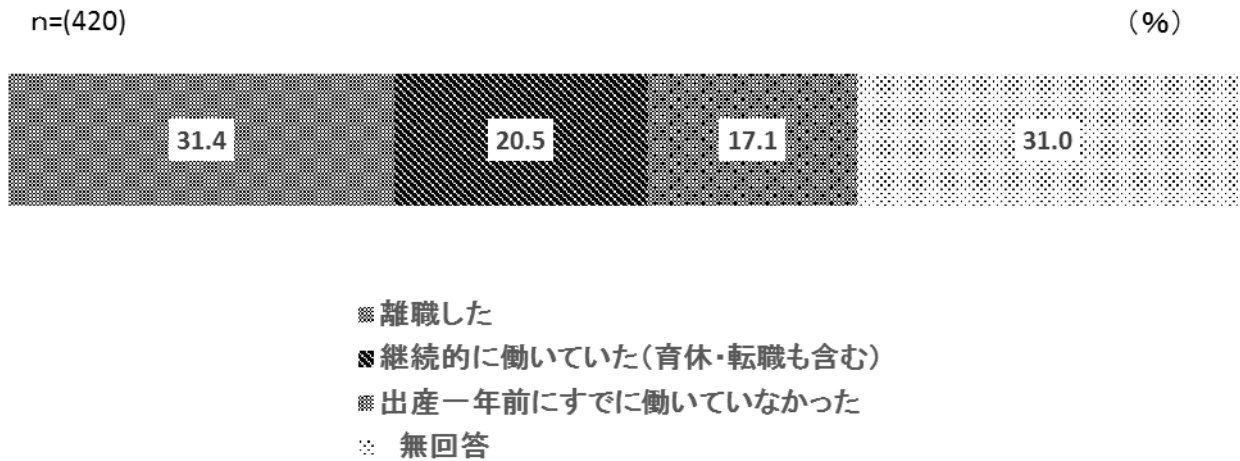
〈問14で「2. 取得中」に○をつけた方にうかがいます。〉  
 問14-2 あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があったとしても1歳になる前に復帰しますか。  
 (当てはまる番号に○)



母親の「1歳になるまで取得したい」が95.2%、「1歳になる前に復帰したい」が4.8%と、なっている。父親は取得中の方がいませんでした。

## (2) 母親の出産前後の離職状況

問15 あて名のお子さんの母親は、出産前後（前後それぞれ1年以内）に離職をしましたか。（1つに○）



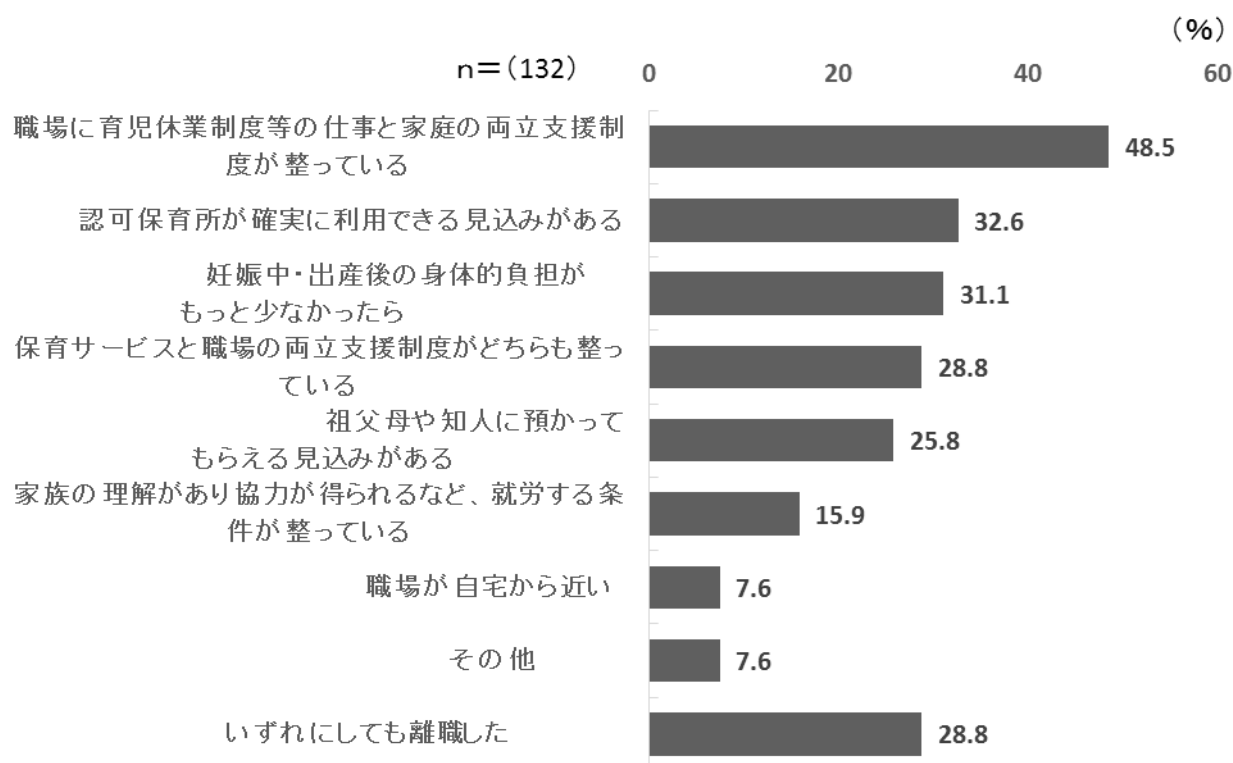
母親の出産前後（前後それぞれ1年以内）の離職状況は、「離職した」が31.4%で最も多く、「出産一年前にすでに働いていなかった」（17.1%）と「継続的に働いていた（育休・転職も含む）」（20.5%）となっている。

### (3) 就労継続のために必要な環境

<問15で「離職した」に○をした方にうかがいます。>

問15—1 どのような環境が整っていたら、お仕事を続けましたか。

(当てはまる番号すべてに○)



離職した人にどのような環境が整っていたら、仕事を続けていたか聞いたところ、「職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整っている」(48.5%)が最も多く、以下、「認可保育所が確実に利用できる見込みがある」(32.6%)、「妊娠中・出産後の身体的負担がもっと少なかったら」(31.1%)が3割台、「保育サービスと職場の両立支援制度がどちらも整っている」(28.8%)、「祖父母や知人に預かってもらえる見込みがある」(25.8%)が2割台で続いている。また、「いずれにしても離職した」も28.8%と比較的多くなっている。

## 5. 平日の定期的な幼稚園・保育所などの利用状況

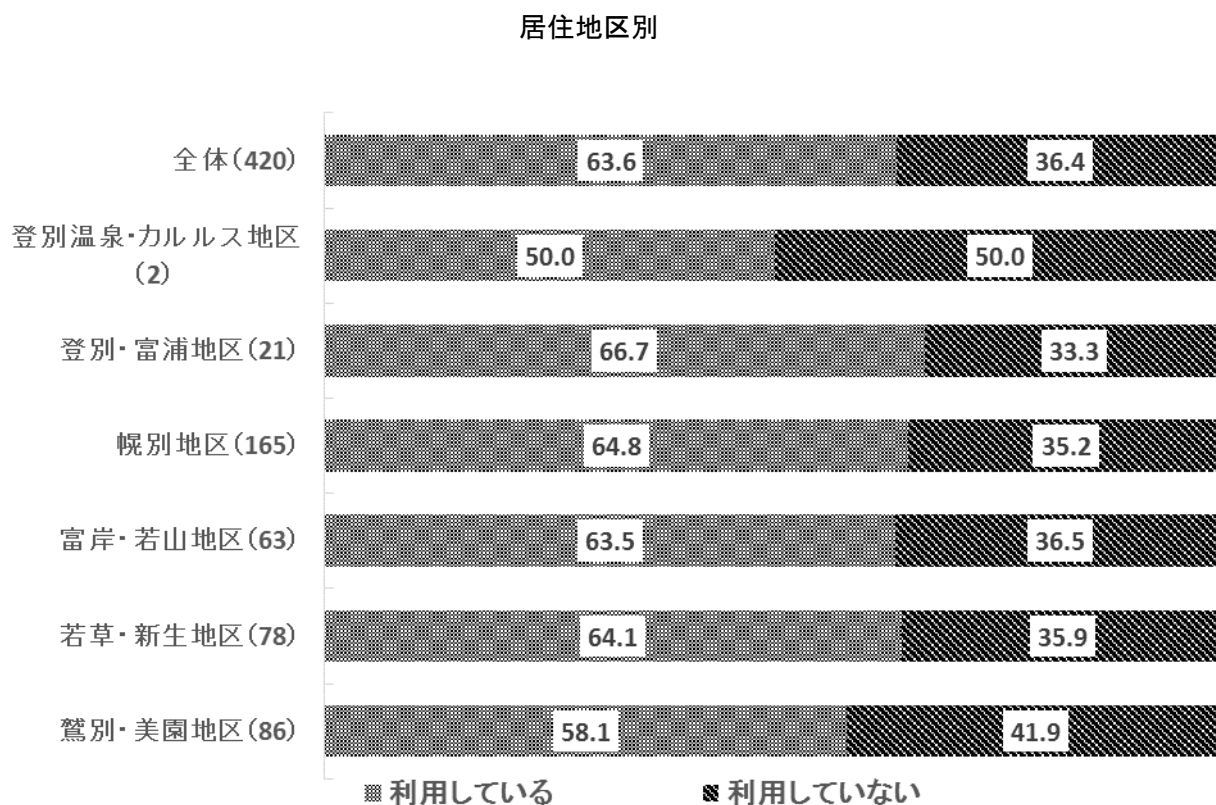
### (1) 幼稚園・保育所などの利用状況

問16 あて名のお子さんは現在、幼稚園・保育所などを平日定期的に利用していますか。  
 当てはまる番号に○をしてください。  
 ・ここでいう定期的とは、月単位で利用していることを指します。



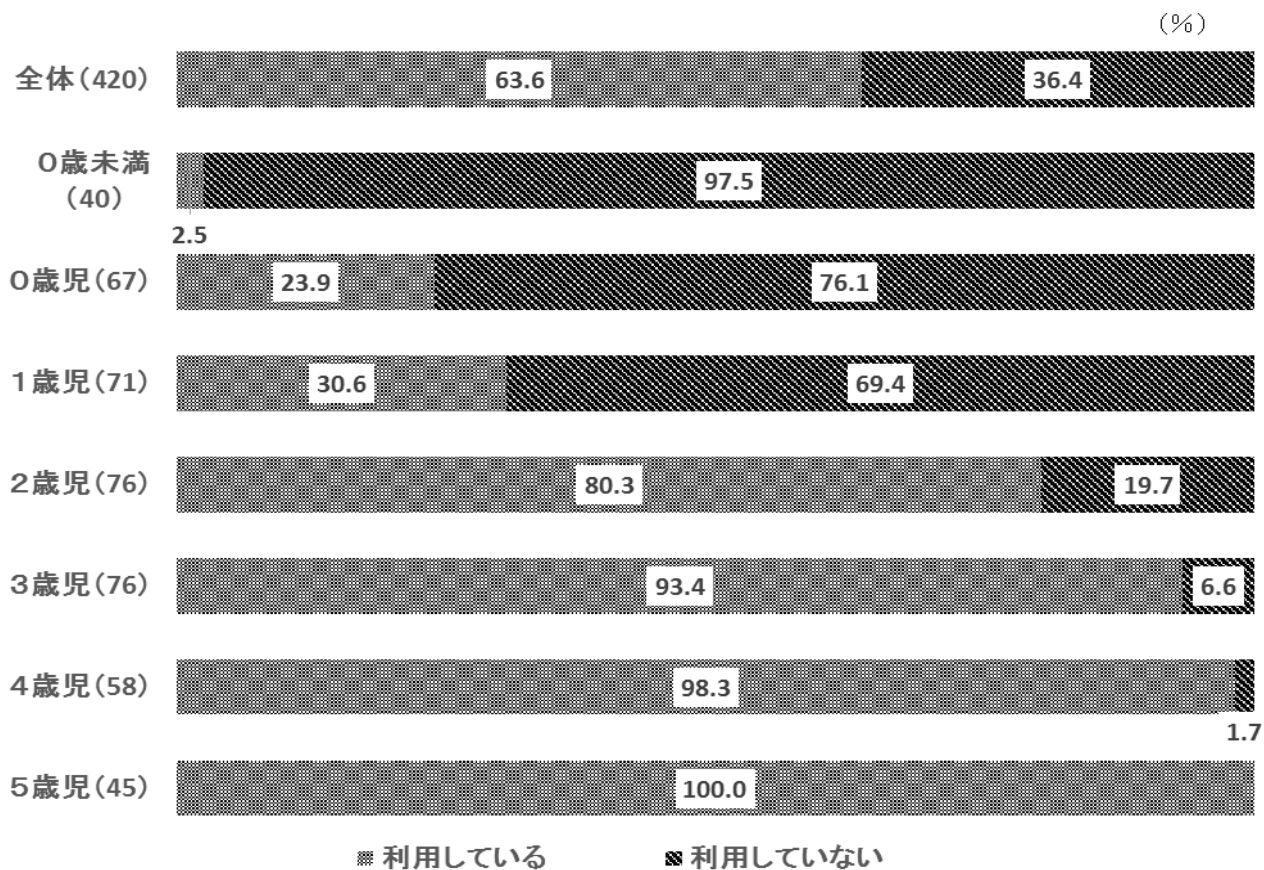
幼稚園・保育所などを平日定期的に「利用している」は63.6%、「利用していない」は36.4%となっている。

居住地区別にみると、いずれの地区でも「利用している」が5割以上となっている。



年齢区分別にみると、「利用している」は年齢が上がるほど多くなり、3歳児以上では9割台を占めている。

### 年齢区分（学齢）別





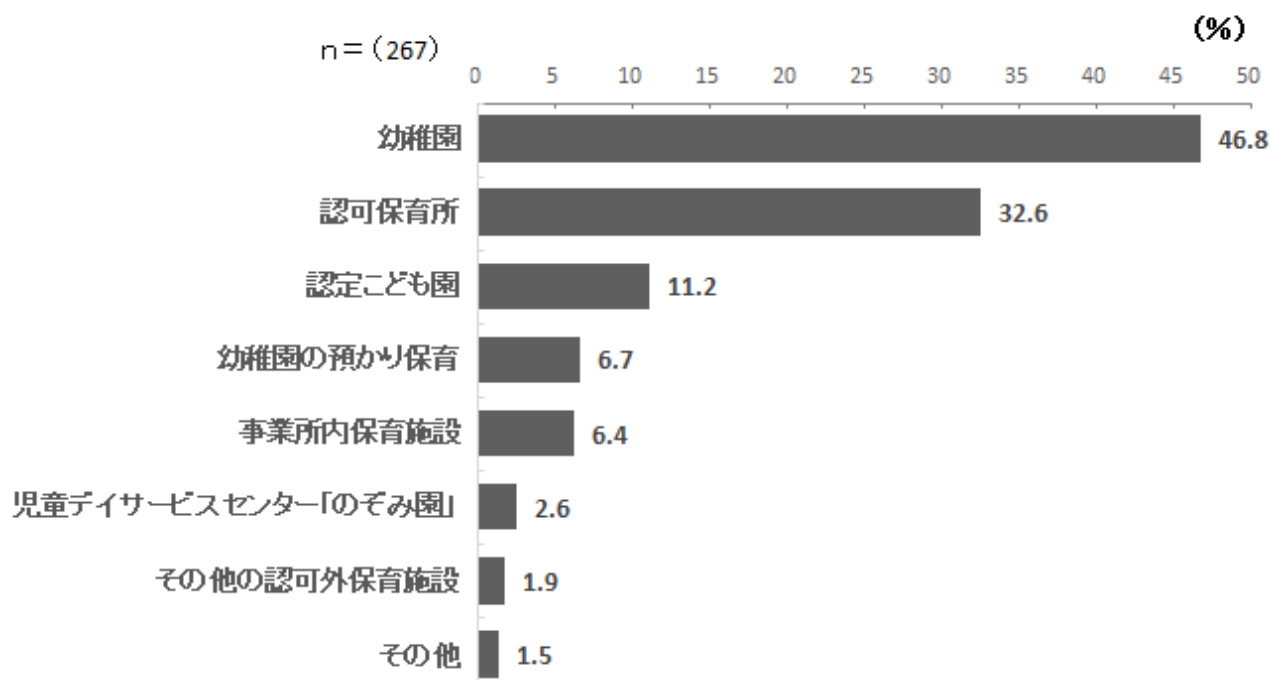
## (2) 定期的に利用している事業等（平日）

<問16で「利用している」に○をした方にうかがいます。>

問16-1 あて名のお子さんが年間を通じて平日定期的に利用している事業等をお答えください。（当てはまる番号すべてに○）また、現在の週当たりの利用日数、1日当たりの利用時間、利用時間帯をお答えください。なお、希望日数等もあわせてお答えください。

・利用時間の表記は、24時間制（例：8時00分～18時30分）でご記入ください。

### 平日定期的に利用している事業等

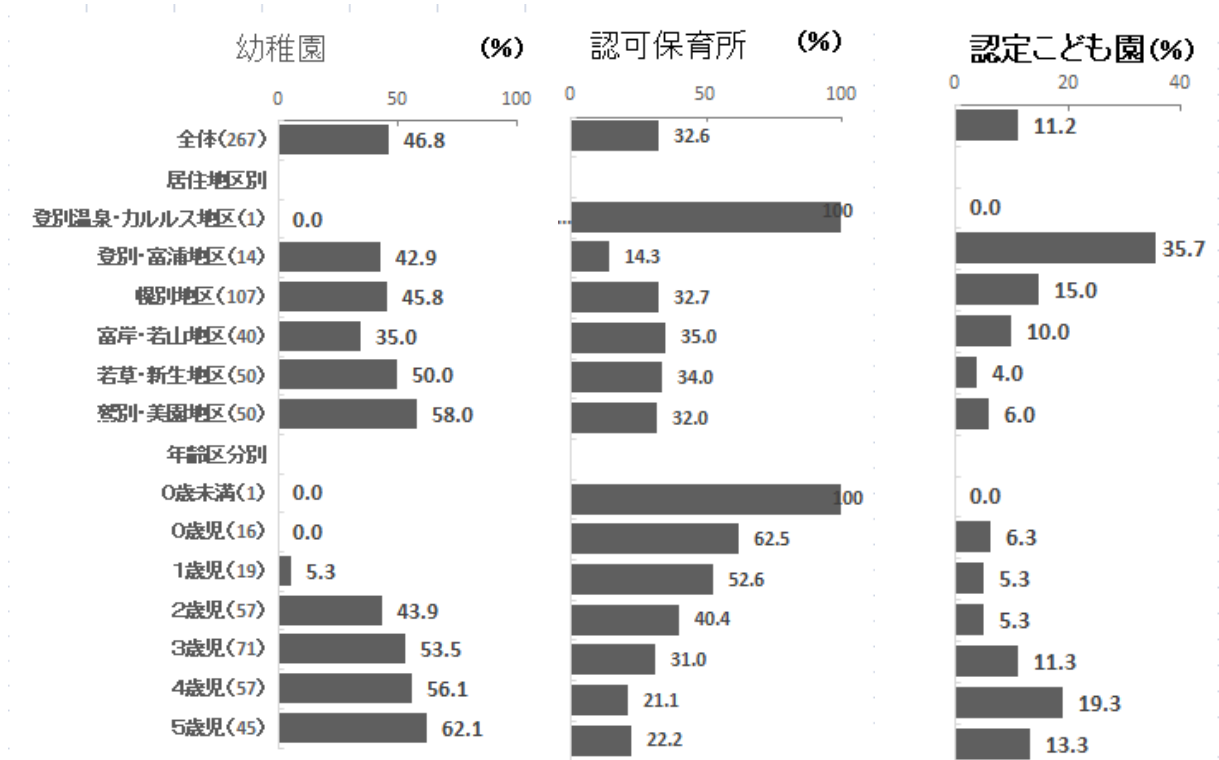


平日定期的に利用している事業等は、「幼稚園」が46.82%で最も多く、「認可保育所」(32.6%)、「認定こども園」(11.2%)が続いており、それ以外の事業等の利用は1割未満にとどまっている。

居住地区別にみると、「幼稚園」は鷺別・美園地区が58.0%、「認可保育所」は登別温泉・カルルス地区が100%、「認定こども園」は登別・富浦地区が35.7%となっている。

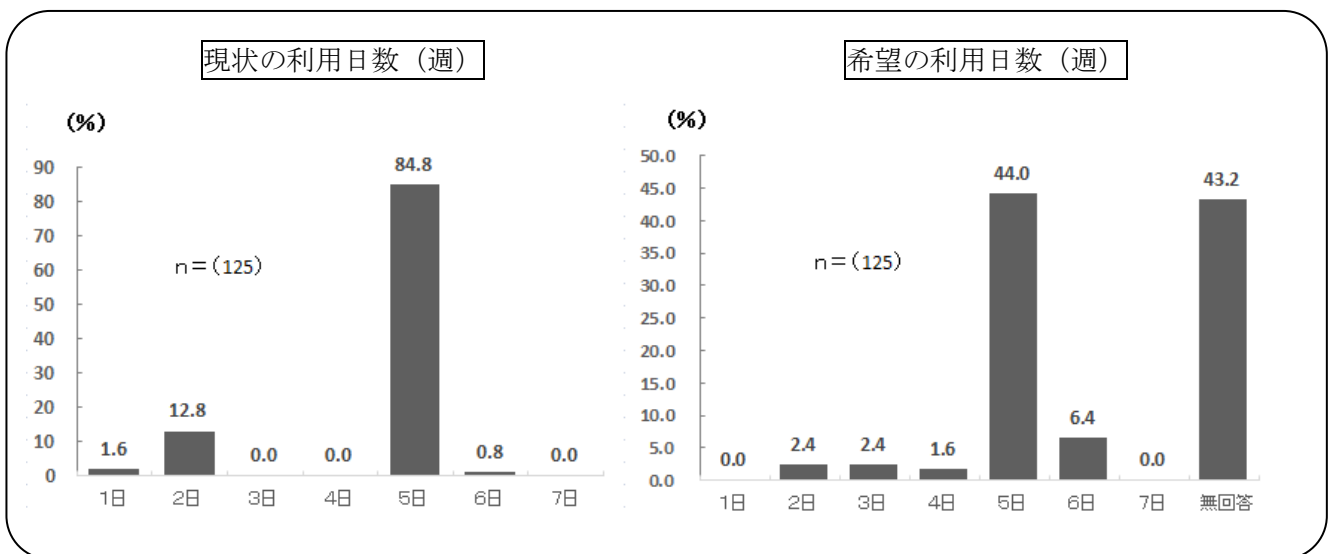
年齢区分別にみると、「幼稚園」は3歳児から5歳児にかけて5割台から6割台となっている。2歳児でも43.9%となっている。「認可保育所」は0歳児と1歳児での利用が多くみられる。

居住地区別、年齢区分別（上位3項目）

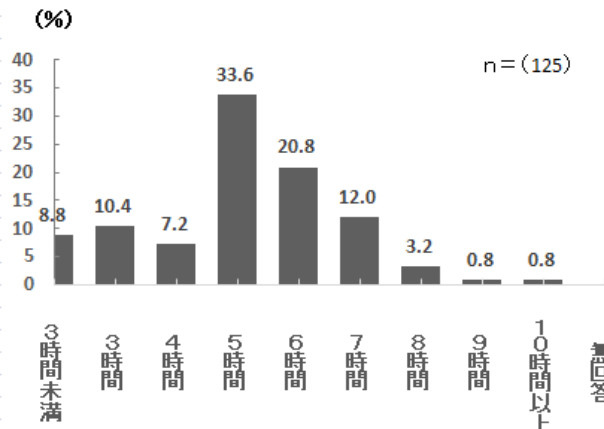


◆上位3項目の利用日数（週）／利用時間数（日）／利用時間帯の現状と希望

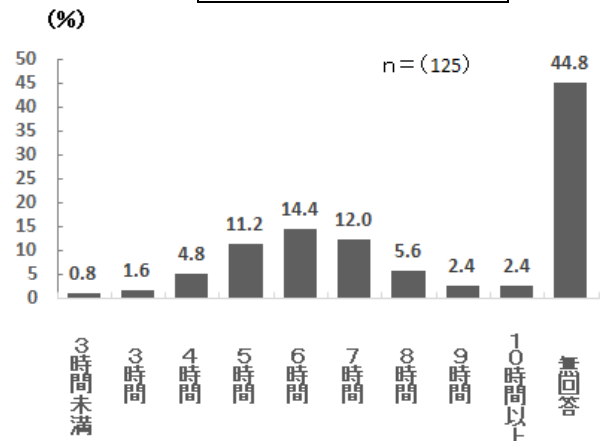
(1) 幼稚園



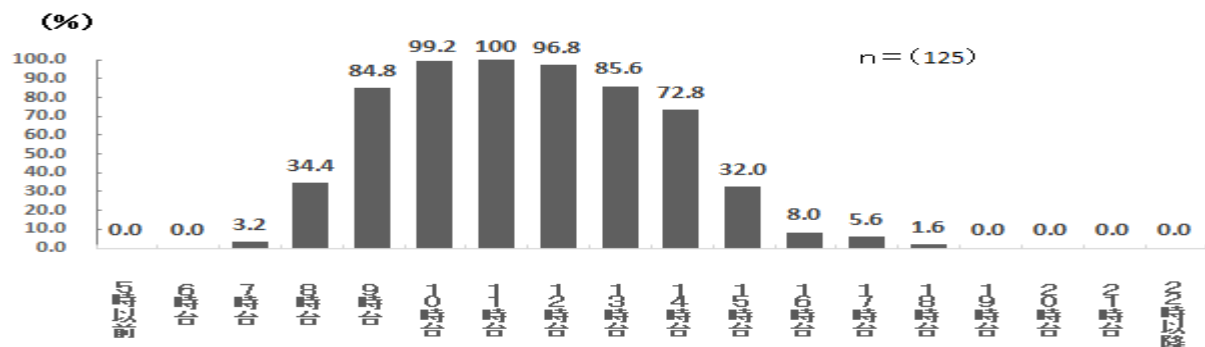
現状の利用時間数（日）



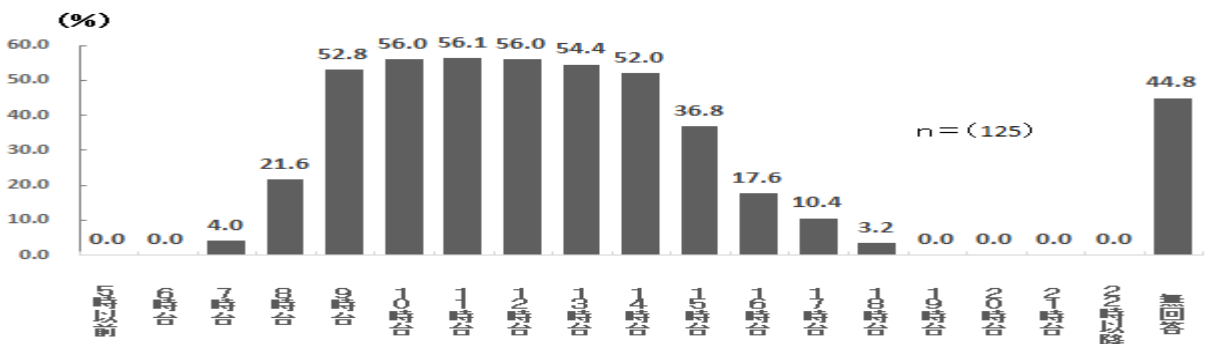
希望の利用時間数（日）



現状の利用時間帯



希望の利用時間帯



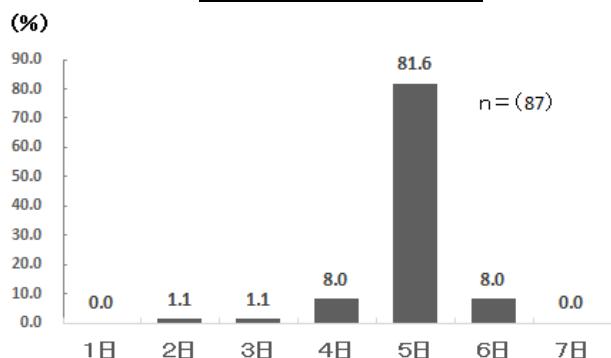
現状の幼稚園の週あたりの利用日数は、「5日」が84.8%を占めている。希望の利用日数では「5日」が44.0%で特に多くなっており、「6日」（6.4%）も多少みられる。

現状の一日あたりの利用時間数は「5時間」が33.6%で最も多く、次いで「6時間」が20.8%、「7時間」は12.0%となっている。希望の利用時間数では「6時間」が14.4%、前後の「5時間」は11.2%、「7時間」は12.0%となっており同程度の利用希望であった。また「9時間以上」も多少みられる。

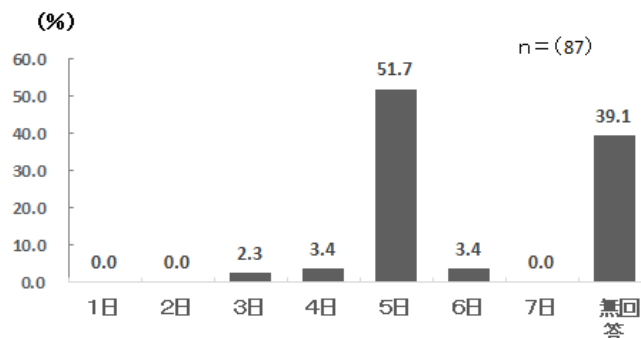
現状の利用時間帯は「9時台」～「13時台」が8割から9割台を占めて多く、「14時台」も72.8%と多くなっている。希望の利用時間帯では「9時台」～「14時台」が5割以上、「15時台」も36.8%となっている。

(2) 認可保育所

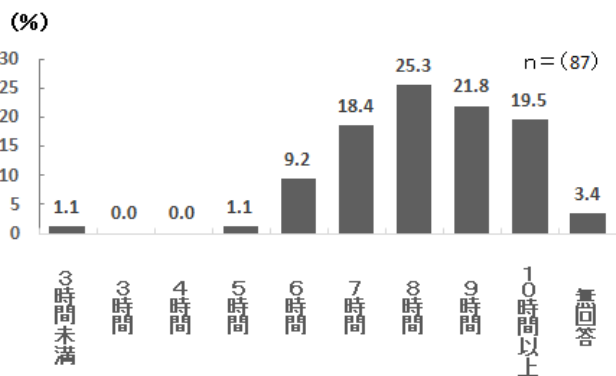
現状の利用日数 (週)



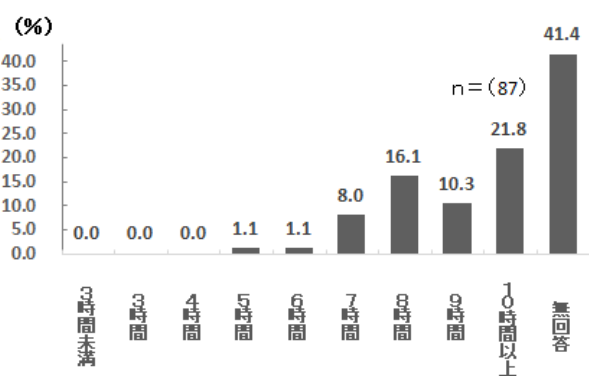
希望の利用日数 (週)



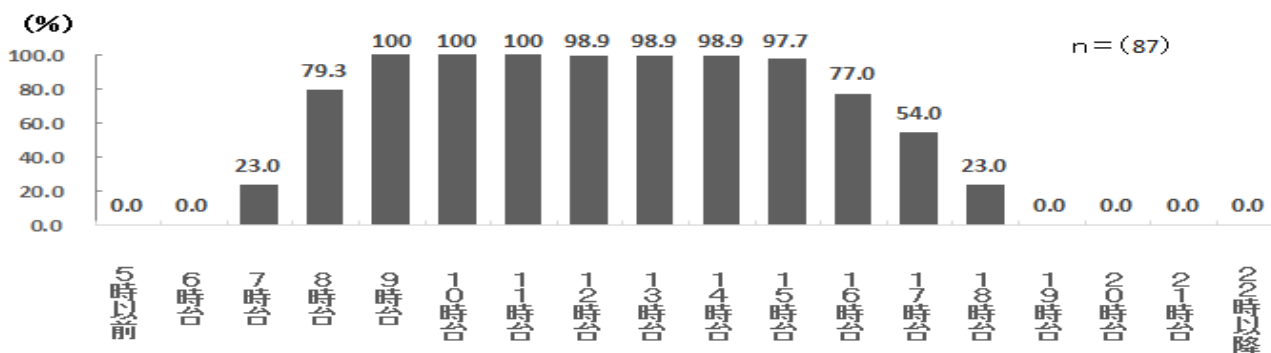
現状の利用時間数 (日)



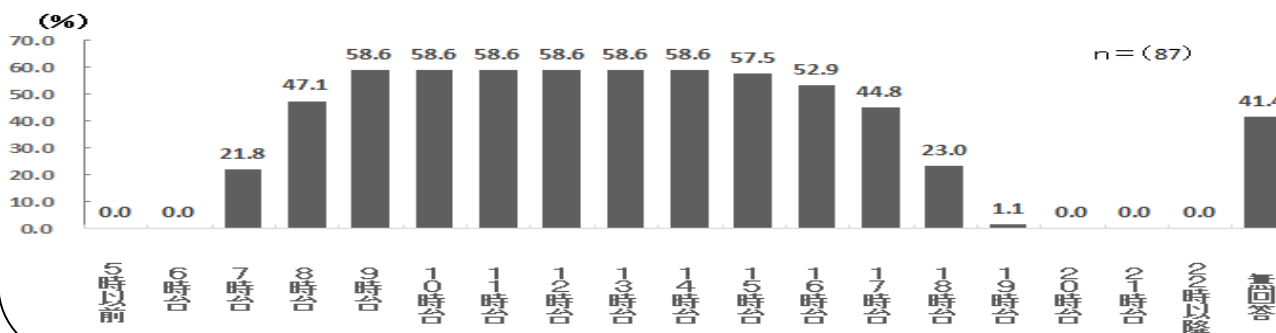
希望の利用時間数 (日)



現状の利用時間帯



希望の利用時間帯

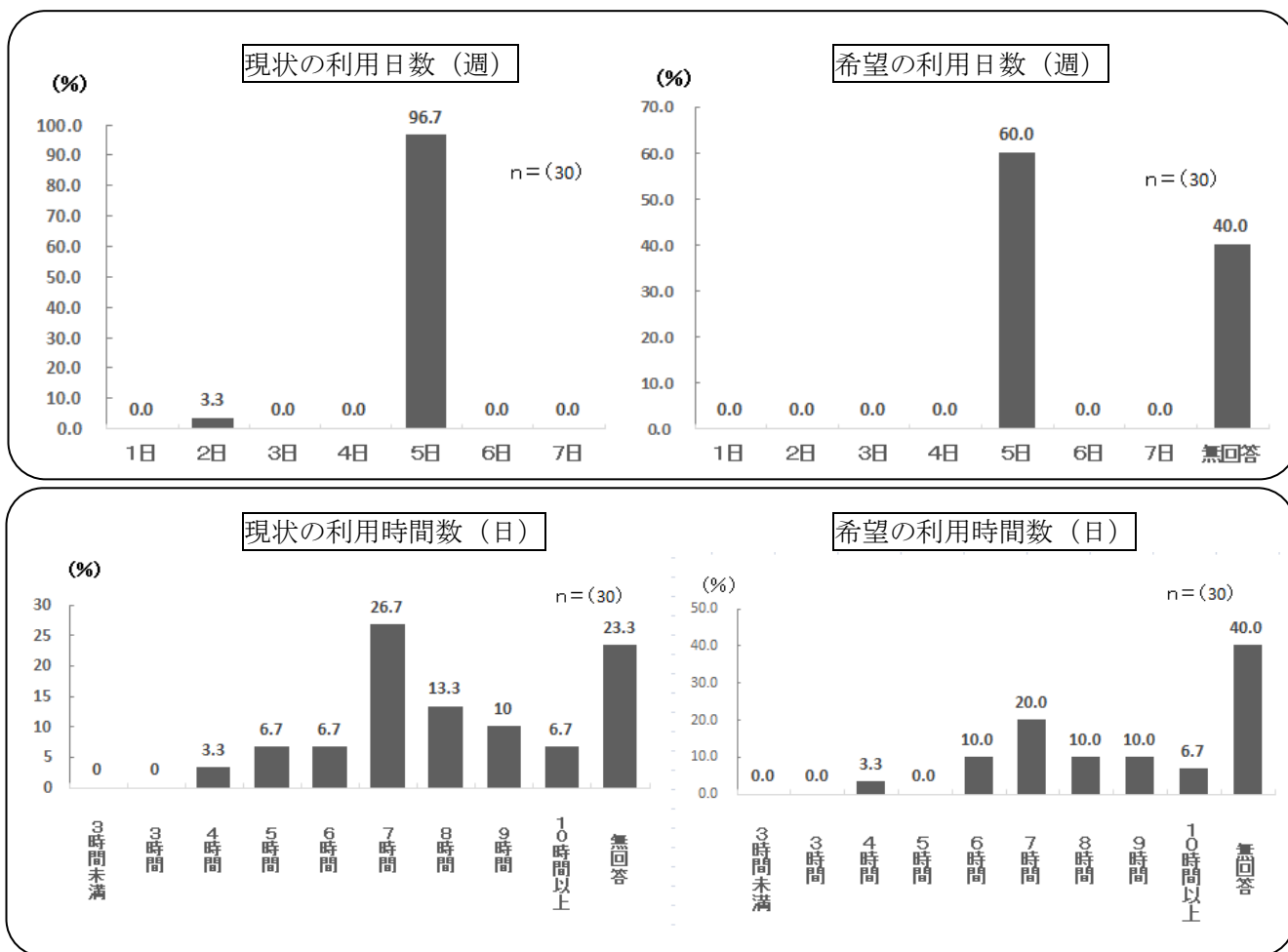


現状の認可保育所の週当たりの利用日数は、「5日」が81.6%と多くなっているが、それ以外の時間帯は10%未満となっている。希望の利用日数では「5日」が51.7%、それ以外の時間帯は5%未満となっている。

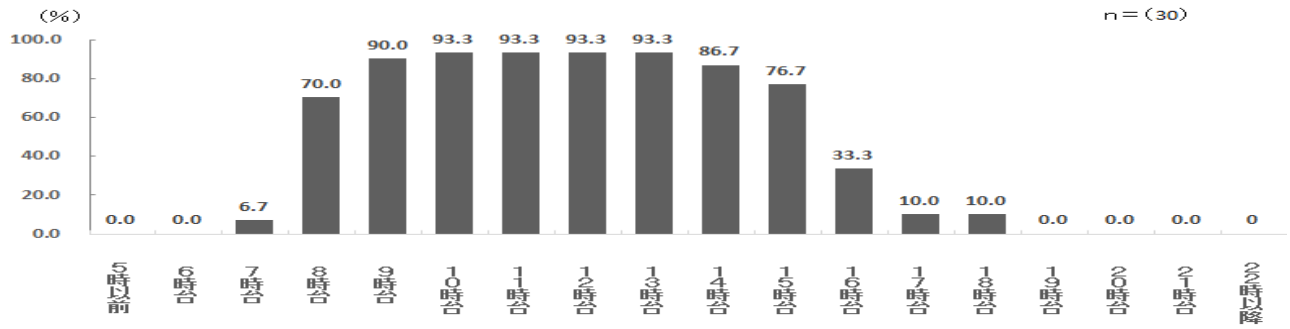
現状の一日当たりの利用時間数は「8時間」が25.3%と多く、「9時間」が21.8%となっている。希望の利用時間数では10時間以上が21.8%と最も多くなっている。

現状の利用時間帯は「9時台」～「15時台」が9割台を占め、「8時台」（79.3%）と「16時台」（77.0%）でも7割台、「17時台」は54.0%となっている。希望の利用時間帯は「9時台」～「16時台」で5割以上を占め、「8時台」（47.1%）と「17時台」（44.8%）でも4割台となっている。

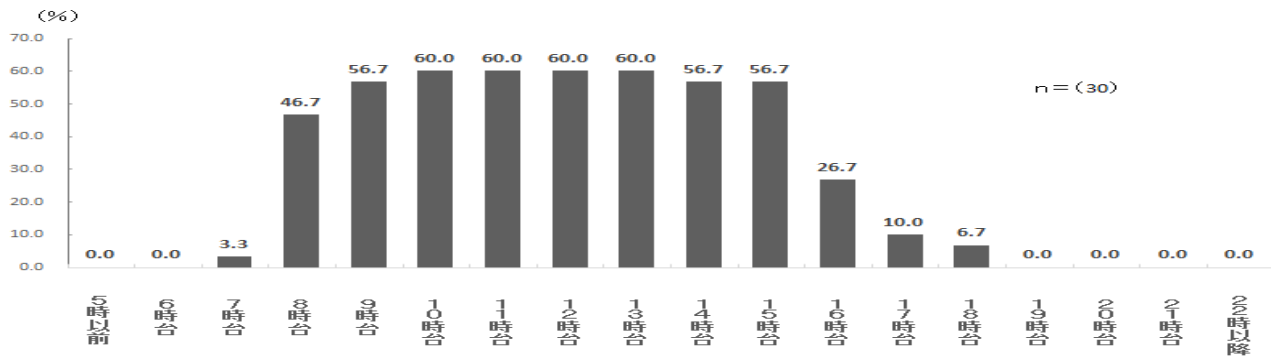
### (3) 認定こども園



現状の利用時間帯



希望の利用時間帯



現状の認定こども園の週あたりの利用日数は、「5日」が96.7%を占めている。希望の利用日数は回答者の全数が「5日」と回答している。

現状の一日あたりの利用時間数は「7時間」が26.7%で最も多く、次いで「6時間」が13.3%、「7時間」は10.0%となっている。希望の利用時間数では「7時間」が20.0%、前後の「6時間」「8時間」「9時間」は10.0%となっている。また「10時間以上」も多少みられる。

現状の利用時間帯は「9時台」～「14時台」が8割から9割台を占めて多く、「8時台」(70.0%)、「15時台」(76.7%)も7割台と多くなっている。希望の利用時間帯では「9時台」～「15時台」が5割以上となっている。

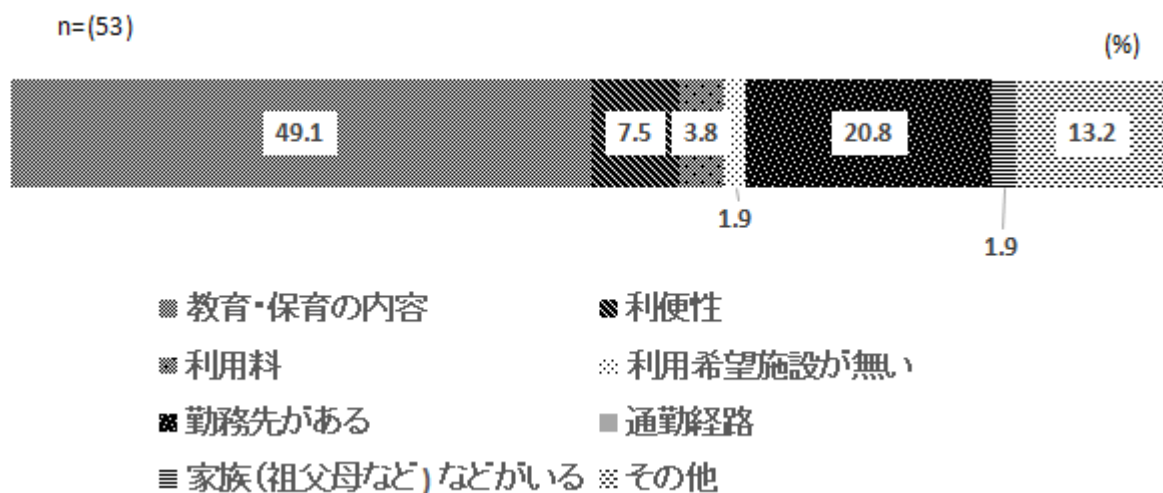
(3) 利用している事業等の実施地域

問16-2 利用している事業等の場所はどこですか。(当てはまる番号すべてに○)



利用している事業等の場所は「登別市内」が72.7%、「市外」が19.9%となっている。

他市町村を利用している最も大きい理由【1つ選択】－「市外」を選んだ方

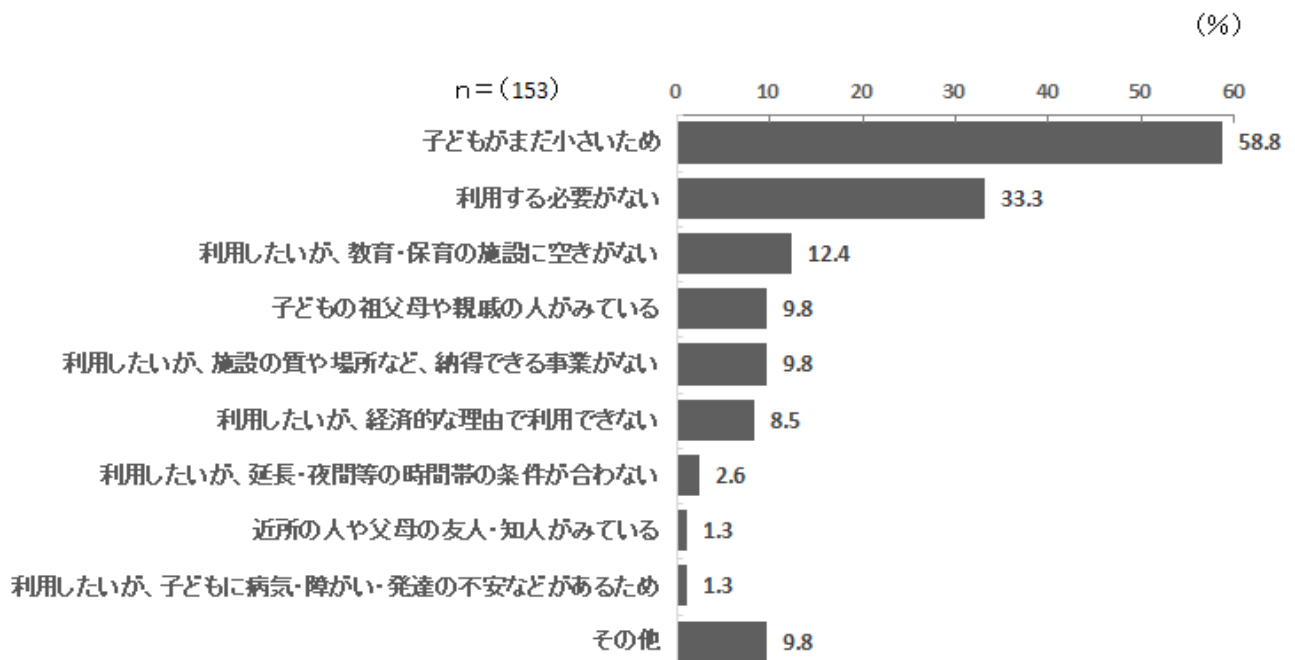


他市町村を利用している最も大きい理由は、「教育・保育の内容」が49.1%で最も多く、これに「勤務先がある」(20.8%)が次いでいる。

(4) 平日定期的な事業等を利用していない理由

<問16で「利用していない」に○をした方にうかがいます。>

問16-3 利用していない理由は何ですか。(当てはまる番号すべてに○)



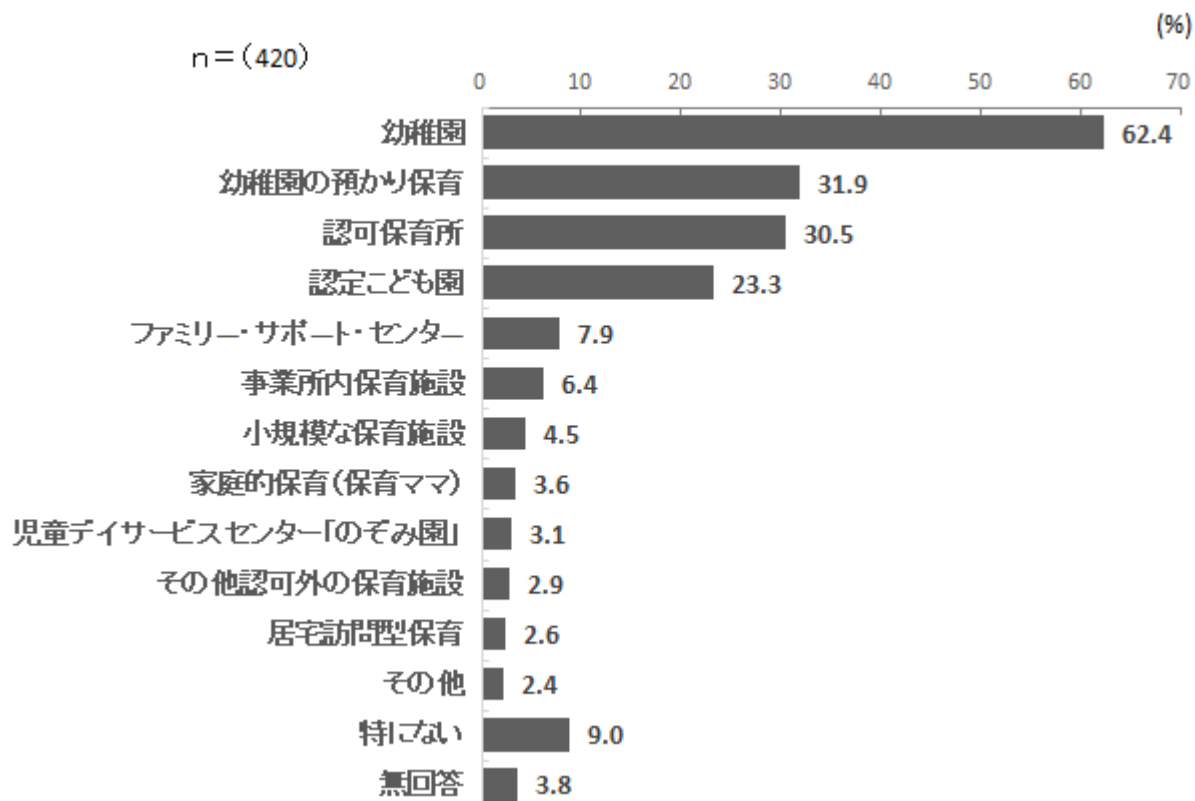
幼稚園や保育所などを平日定期的にご利用していない理由としては、「子どもがまだ小さいため（○歳くらいになったら利用しようと考えている）」が58.8%で最も多くなっている。利用しようとする子どもの年齢は平均2.5歳であった。以下、「利用する必要がない」（33.3%）、「利用したいが、教育・保育の施設に空きがない」（12.4%）などが続いている。



(5) 定期的に利用したい事業等

問17 現在、利用の有無にかかわらず、あて名のお子さんが、「定期的に」利用したいと考える幼稚園・保育所などの事業等がありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

・なお、これらの施設の利用には、一定の利用者負担が発生します。また、世帯の所得に応じて金額が変わります。

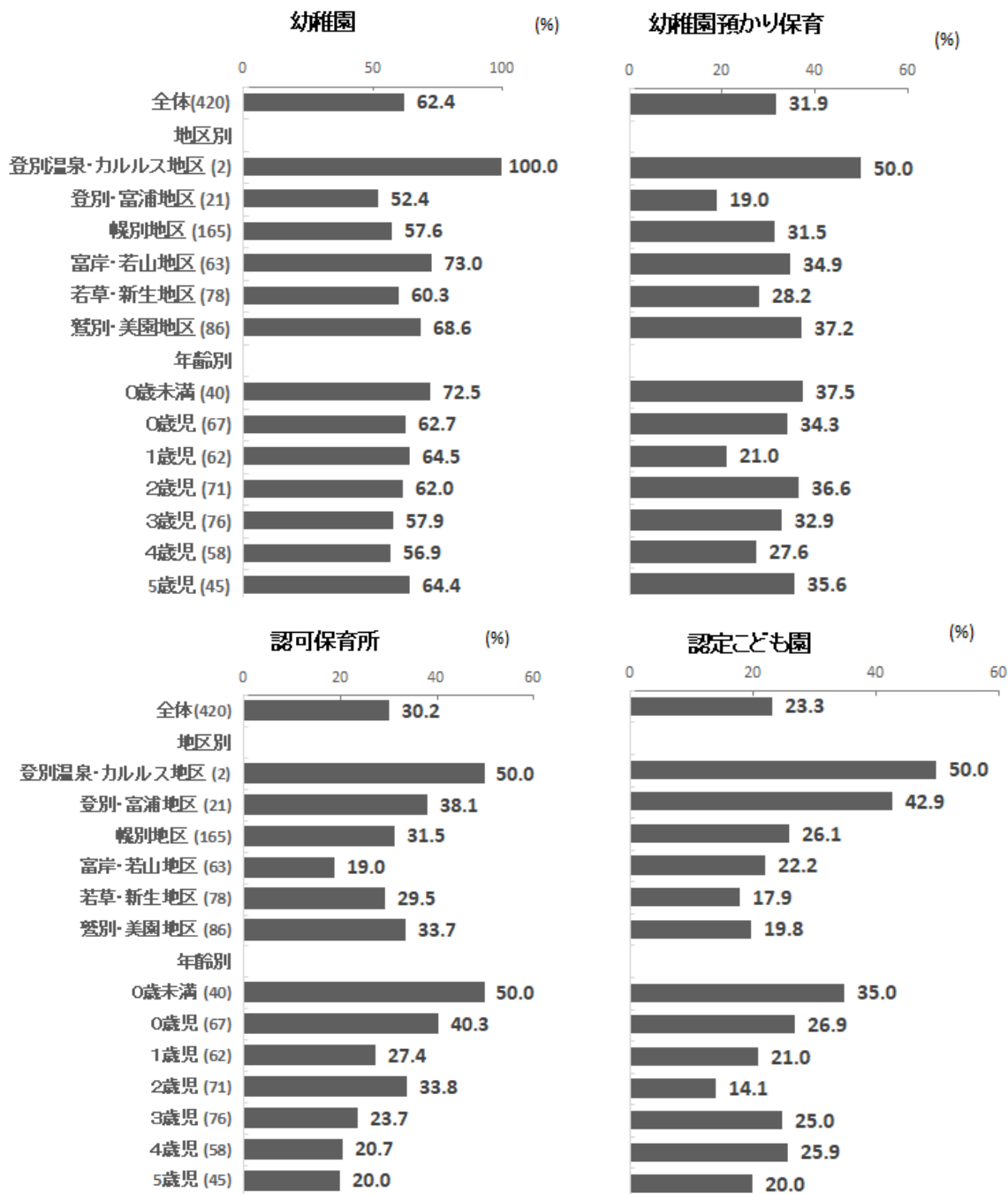


現在の利用の有無にかかわらず、定期的に利用したいと考える幼稚園・保育所などの事業等は、「幼稚園」が62.4%で特に多く、以下、「幼稚園の預かり保育」(31.9%)、「認可保育所」(30.5%)が3割台で続いている。

居住地区別にみると、「幼稚園」は登別温泉・カルルス地区で100%、次いで富岸・若山地区が7割台、鷺別・美園地区、若草・新生地区が6割台、それ以外の地区では5割台となっている。「幼稚園の預かり保育」は登別温泉・カルルス地区で5割、鷺別・美園地区、富岸・若山地区、幌別地区で3割台となっている。

年齢区分別にみると、「幼稚園」はすべての年齢で5割を超えている。「幼稚園の預かり保育」は0歳、2歳、3歳、5歳児で3割台となっている。また、「認可保育所」は0歳未満から0歳児にかけて4割以上となっており、0歳未満児は50.0%となっている。

居住地区別、年齢区分別（上位4項目）



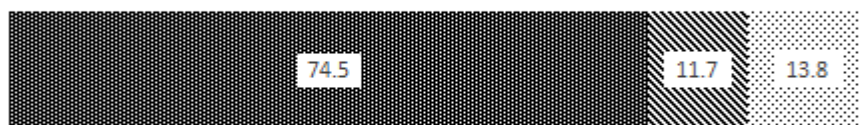
(6) 利用したい幼稚園・保育所事業等の実施地域

<問17で何かしらの幼稚園・保育所事業等に○をつけた方(「その他」「特になし」以外)に  
うかがいます。>

問17-1 利用したい場所はどちらですか。

利用したい幼稚園・保育所事業等の実施地域

n(420) (％)



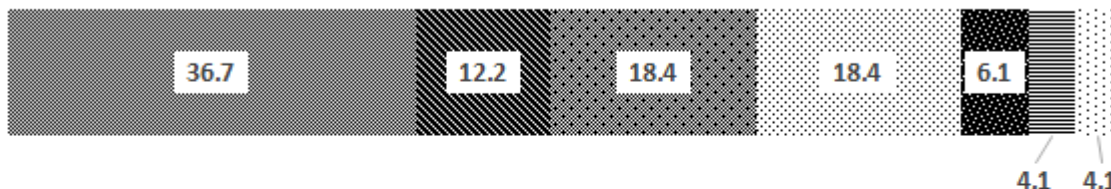
■ 登別市内    ▨ 市外    ▩ 無回答

幼稚園・保育所などの事業等を定期的に利用したい場所は、「登別市内」が74.5%を占め、「市外」は11.7%となっている。

他市町村を利用したい最も大きい理由【1つ選択】 - 「市外」を選んだ方

n(49)

(%)



■ 教育・保育の内容    ▨ 利便性  
 ■ 利用料    ■ 利用希望施設が無い  
 ■ 勤務先がある    ▩ 通勤経路  
 ■ 家族(祖父母など)などがある    ≡ その他  
 ▫ 無回答

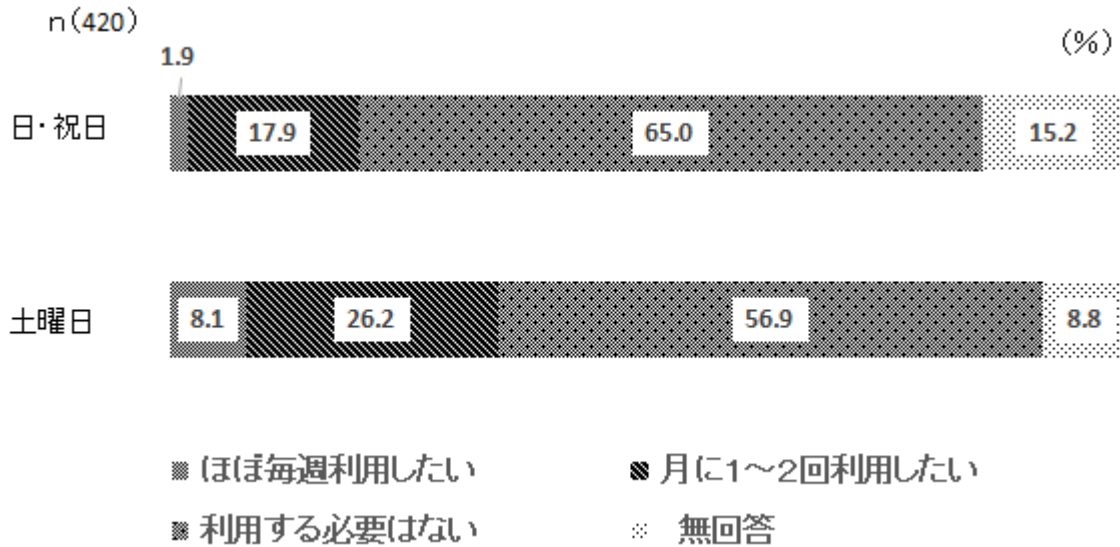
他市町村を利用したい最も大きい理由は、「教育・保育の内容」が36.7%で最も多く、以下、「勤務先がある」、「通勤経路」が18.4%で続いている。

## 6. 土・日や長期休暇中の幼稚園・保育所などの利用希望

### (1) 土・日・祝日の幼稚園・保育所などの利用希望

問18 あて名のお子さんについて、土・日・祝日における定期的な幼稚園・保育所などの利用希望はありますか（一時的な利用は除く）。「土曜日」、「日曜日・祝日」ごとに当てはまる番号に○をつけてください。また、利用希望がある方は時間帯も記入してください。利用時間の表記は、24時間制（例：8時00分～18時30分）でご記入ください。

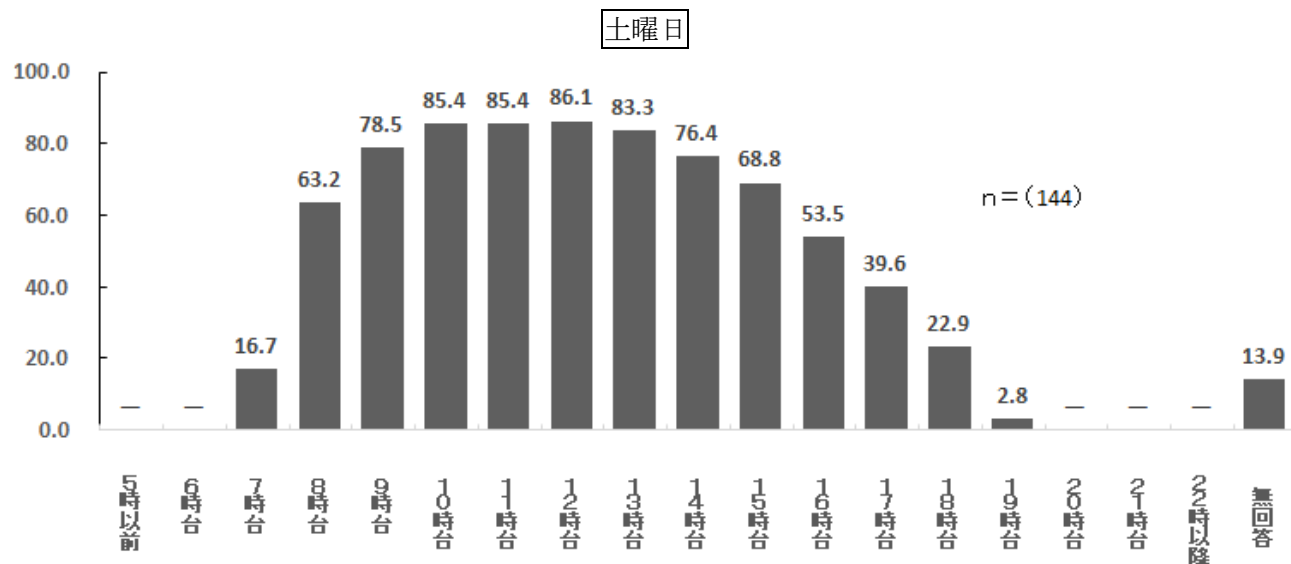
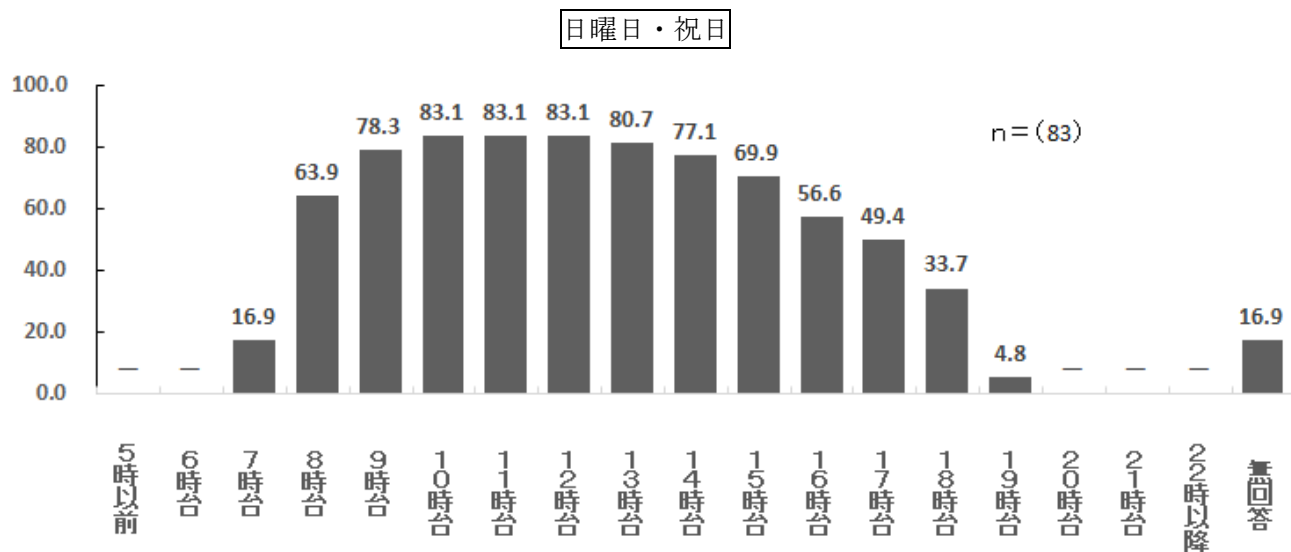
#### 利用意向



日曜日・祝日の利用希望は、「ほぼ毎週利用したい」が1.9%、「月に1~2回利用したい」が17.9%で、両者をあわせた《利用したい》は19.8%と土曜日より少なくなっている。

土曜日における定期的な幼稚園・保育所などの利用希望（一時的利用は除外）は、「ほぼ毎週利用したい」が8.1%、「月に1~2回利用したい」が26.2%で、両者をあわせた《利用したい》は34.3%となっている。一方、「利用する必要はない」は56.9%となっている。

利用したい時間帯－《利用したい》を選んだ方



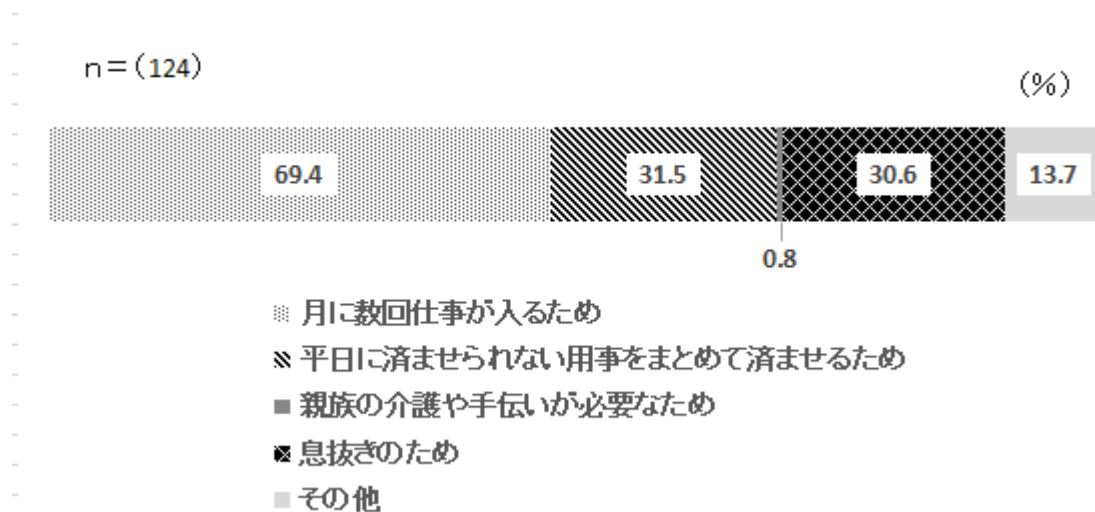
《利用したい》人の日曜日・祝日の利用希望時間帯は「10時台」～「13時台」が8割台を占め、「9時台」(78.3%)、「14時台」(77.1%)も多くなっている。

土曜日の利用希望時間帯は「10時台」～「13時台」が8割台を占め、「9時台」(78.5%)と「14時台」(76.4%)が7割台、「15時台」でも68.8%と多くなっている。

## (2) 幼稚園・保育所などを不定期に利用したい理由（土、日・祝）

＜問18の土曜日または日曜日・祝日で「月に1～2回利用したい」に1つでも○をつけた方にうかがいます。＞

問18-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



土曜日または日曜日・祝日で、ほぼ毎週の利用希望ではなく、月に1～2回利用したい理由を聞いたところ、「月に数回仕事が入るため」が69.4%で最も多く、これに「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が31.5%、「息抜きのため」が30.6%と続いている。

### (3) 長期休暇中の幼稚園・保育所などの利用希望

<「幼稚園を利用されている方」にうかがいます。>

問19 あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期休暇中に幼稚園・保育所などの利用を希望しますか。希望する場合は利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。

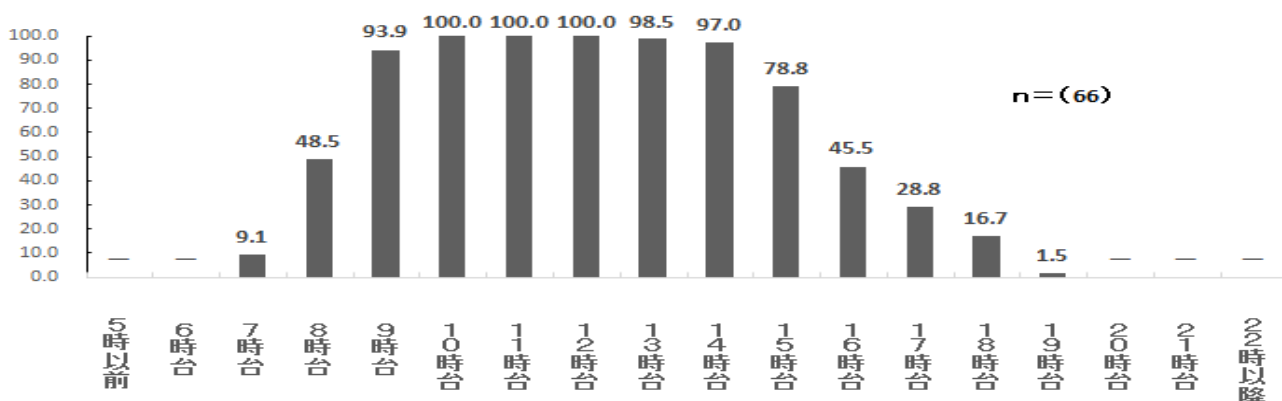
#### 利用意向



- 利用する必要はない
- 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
- ◇ 休みの期間中、週に数日利用したい
- 無回答

夏休み・冬休みなど長期休暇中の幼稚園・保育所などの利用希望は、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が20.0%、「休みの期間中、週に数日利用したい」が32.8%で、両者をあわせた《利用したい》は52.8%となっている。一方、「利用する必要はない」も29.6%と比較的多くなっている。

#### 利用したい時間帯—《利用したい》を選んだ方

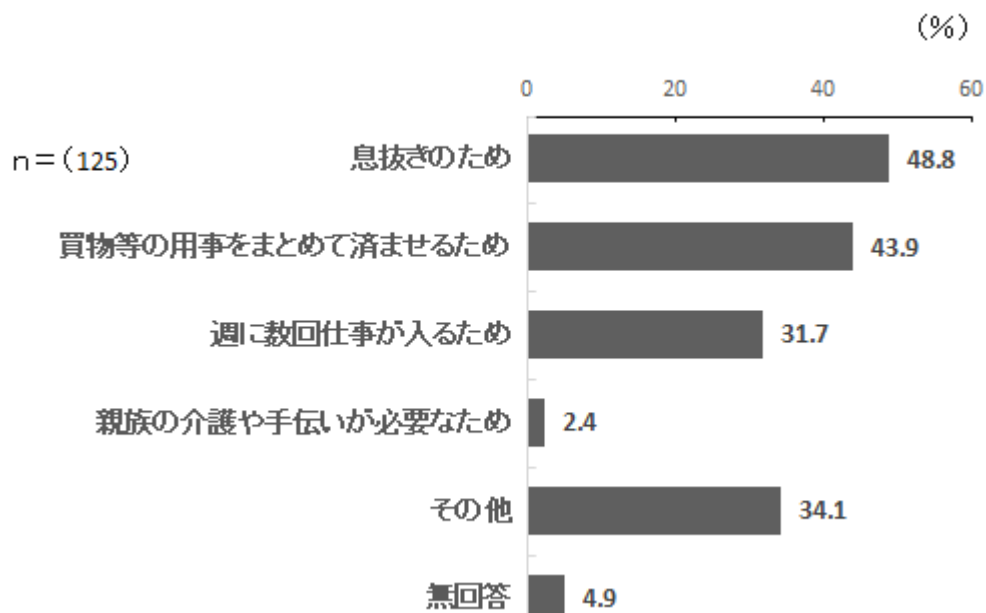


《利用したい》人の利用希望時間帯は「9時台」～「14時台」が9割台を占め、「15時台」(78.8%)も多くなっている。

#### (4) 幼稚園・保育所などを不定期に利用したい理由（長期休暇中）

＜問19で「週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。＞

問19-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



夏休み・冬休みなど長期休暇中、ほぼ毎日の利用希望ではなく、週に数日利用したい理由を聞いたところ、「息抜きのため」が48.8%で最も多く、以下、「買物等の用事をまとめて済ませるため」(43.9%)、「週に数回仕事が入るため」(31.7%)などが続いている。



7. 子どもの病気の際の対応

(1) 病気等で幼稚園・保育所などを利用できなかった経験

＜問16で幼稚園・保育所などを平日、定期的に利用していると答えた方にうかがいます。＞  
 ＜利用していない方は、問21へお進みください。＞  
 問20 この1年間にあて名のお子さんが病気やケガのために通常の幼稚園・保育所などを利用できなかったことはありますか。利用できなかったことがあった場合は「1年間の対処方法」を選択し、それぞれの利用日数もお答えください。

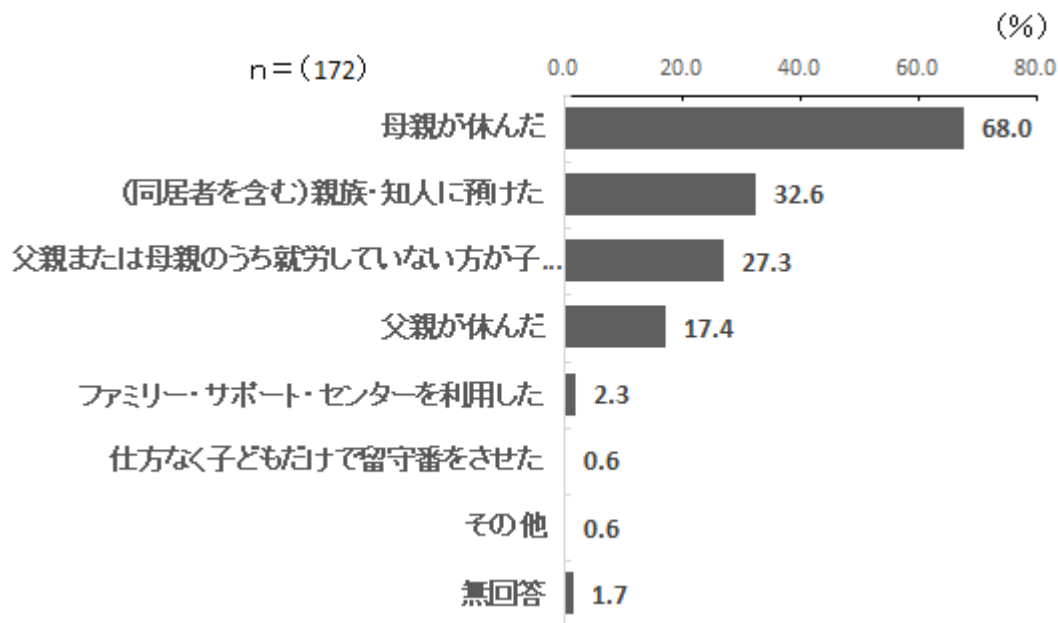
利用できなかったことの有無【どちらか選択】



■ あった   ■ なかった   ■ 無回答

子どもが病気やけがで通常の幼稚園・保育所などの利用ができなかったことが「あった」は64.4%、「なかった」は31.1%となっている。

1年間の対処方法【複数選択可】－（利用できないことが）「あった」を選んだ方



利用できないことがあった人の1年間の対処方法としては、「母親が休んだ」が68.0%で最も多く、以下、「(同居者を含む)親族・知人に預けた」が32.6%、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が27.3%と続いている。

**年間日数【数字を記入】**

	調査数	日／年 (平均)
父親が休んだ	30	5
母親が休んだ	117	8
(同居者を含む) 親族・知人に預けた	56	9
父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	47	9
ファミリー・サポート・センターを利用した	4	3
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	1	3
その他	1	10

年間の平均日数は、「(同居者を含む) 親族・知人に預けた」と「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が9日、「母親が休んだ」が8日となっている。

## (2) 病児・病後児保育の利用意向と希望状況

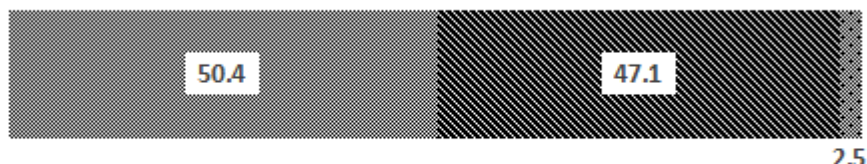
＜問20の「1年間の対処方法」で「父親が休んだ」または「母親が休んだ」を選んだ方にうかがいます。＞

問20-1 その際、できれば「病児・病後児保育」を利用したいと思われましたか。思われた場合は年間の希望日数と利用したい事業をお答えください。

### 病気の際の意向【どちらか選択】

n = (121)

(%)



■ できれば利用したいと思った ■ 利用したいとは思わなかった

■ 無回答

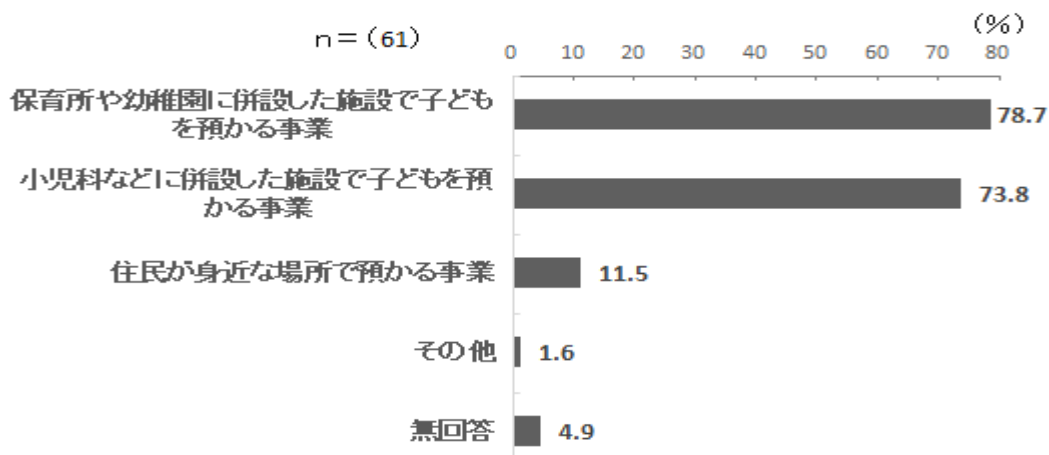
父親あるいは母親が休んで対処した際、病児・病後児保育を「できれば利用したいと思った」は50.4%、「利用したいとは思わなかった」は47.1%となっている。

### 希望日数【数字を記入】－「できれば利用したいと思った」を選んだ方

調査数	日/年 (平均)
61	7.7

病児・病後児保育を利用したいと思った方の希望日数は平均7.7日となっている。

### 利用したい事業【複数選択可】－「できれば利用したいと思った」を選んだ方



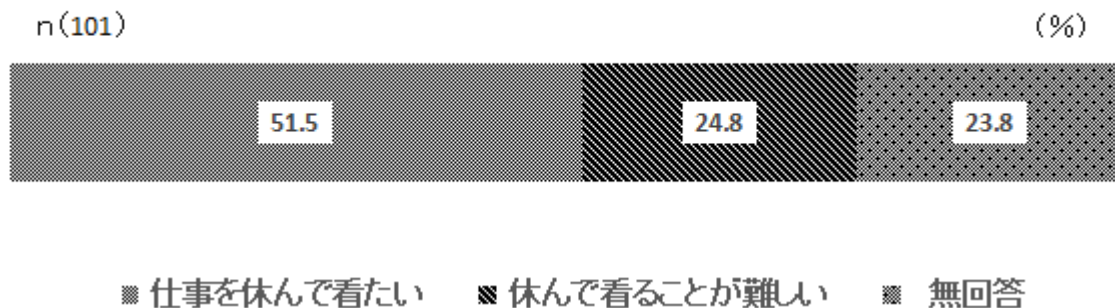
病児・病後児保育で利用したい事業は、「保育所や幼稚園に併設した施設で子どもを預かる事業」が78.7%、「小児科などに併設した施設で子どもを預かる事業」が73.8%で多くなっている。

### (3) 子どもが病気の際に仕事を休んで看たい意向と希望日数

<問20の「1年間の対処方法」で「父親が休んだ」「母親が休んだ」以外を選んだ方にうかがいます。>

問20-2 その際、できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思われましたか。思われた場合は「仕事を休んで看たい」年間の希望日数をお答えください。

#### 希望の有無【どちらか選択】



父親、あるいは母親が仕事を休んで子どもを看ることができなかつた際、仕事を休んで看たいと思ったかどうか聞いた。「仕事を休んで看たい」は46.0%、「休んで看ることが難しい」は32.1%となっている。

#### 希望日数【数字を記入】－「仕事を休んで看たい」を選んだ方

調査数	日/年 (平均)
43	9

仕事を休んで看たい希望日数は、平均9日となっている。

## 8. 一時預かり等の利用状況

### (1) 一時預かり等の事業の利用状況

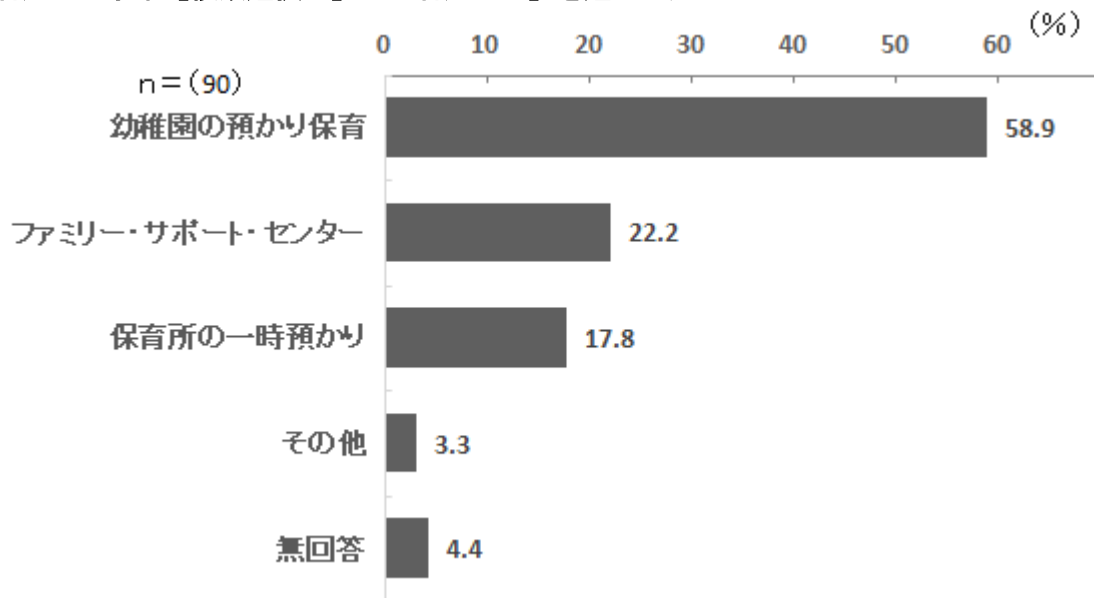
問 2 1 あて名のお子さんについて、一時預かり等の事業を利用したことがありますか。

#### 利用の有無【どちらか選択】



一時預かり等の事業の利用状況は「利用した」が21.4%、「利用しなかった」が75.7%を占めている。

#### 利用した事業【複数選択可】－「利用した」を選んだ方



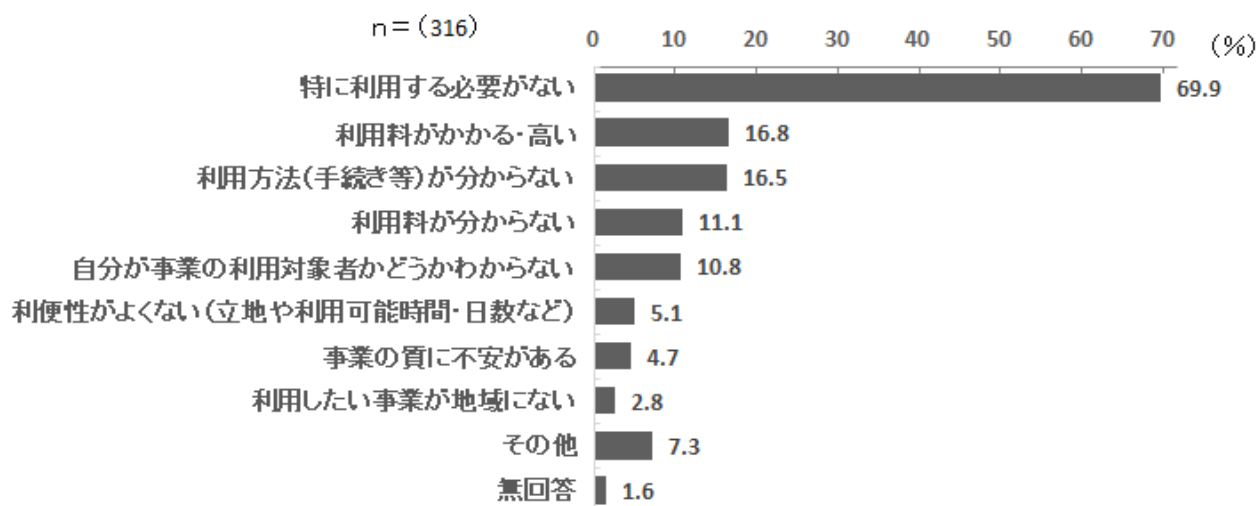
利用した事業は、「幼稚園の預かり保育」が58.9%で特に多く、「ファミリー・サポート・センター」が22.2%、「保育所の一時預かり」が17.8%となっている。

### 年間利用日数【数字を記入】

	調査数	日／年 (平均)
保育所の一時預かり	16	31
幼稚園の預かり保育	53	28
ファミリー・サポート・センター	20	9
短期入所生活援助（ショートステイ）	—	—
ベビーシッター	—	—
その他	3	21

年間の平均利用日数は、「保育所の一時預かり」が31日、「幼稚園の預かり保育」が28日、「ファミリー・サポート・センター」が9日となっている。

### 利用しなかった理由【複数選択可】－「利用しなかった」を選んだ方

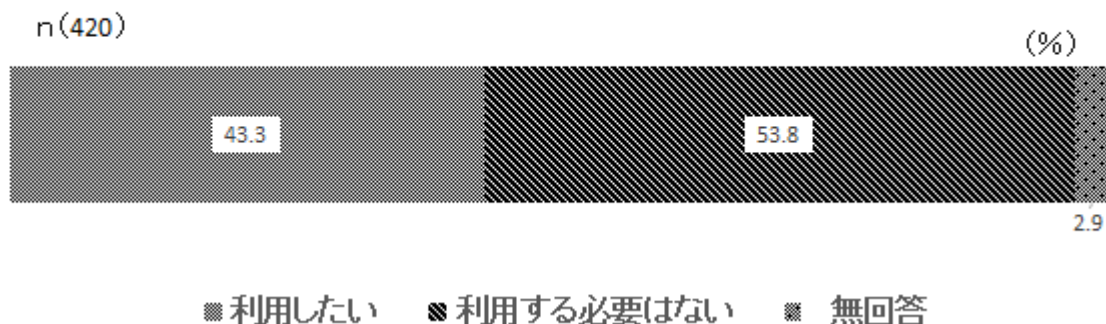


一時預かり等の事業を利用しなかった理由は、「特に利用する必要がない」が69.9%で特に多く、以下、「利用料がかかる・高い」(16.8%)、「利用方法(手続き等)が分からない」(16.5%)、が1割台で続いている。

## (2) 私用目的で不定期に利用したい事業

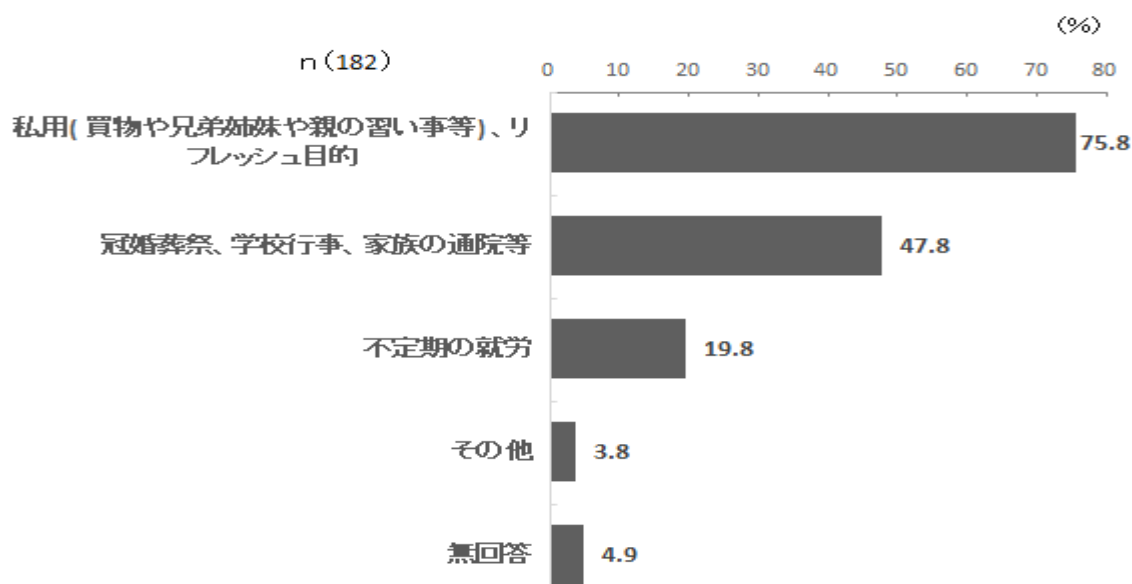
問22 あて名のお子さんについて、幼稚園・保育所などや病気のための事業以外に、私用（買い物・習い事等）の目的で不定期に利用したい事業はありますか。

### 利用希望の有無【どちらか選択】



私用の目的で不定期に事業を「利用したい」は43.5%、「利用する必要はない」は53.8%となっている。

### 利用目的【複数選択可】－「利用したい」を選んだ方



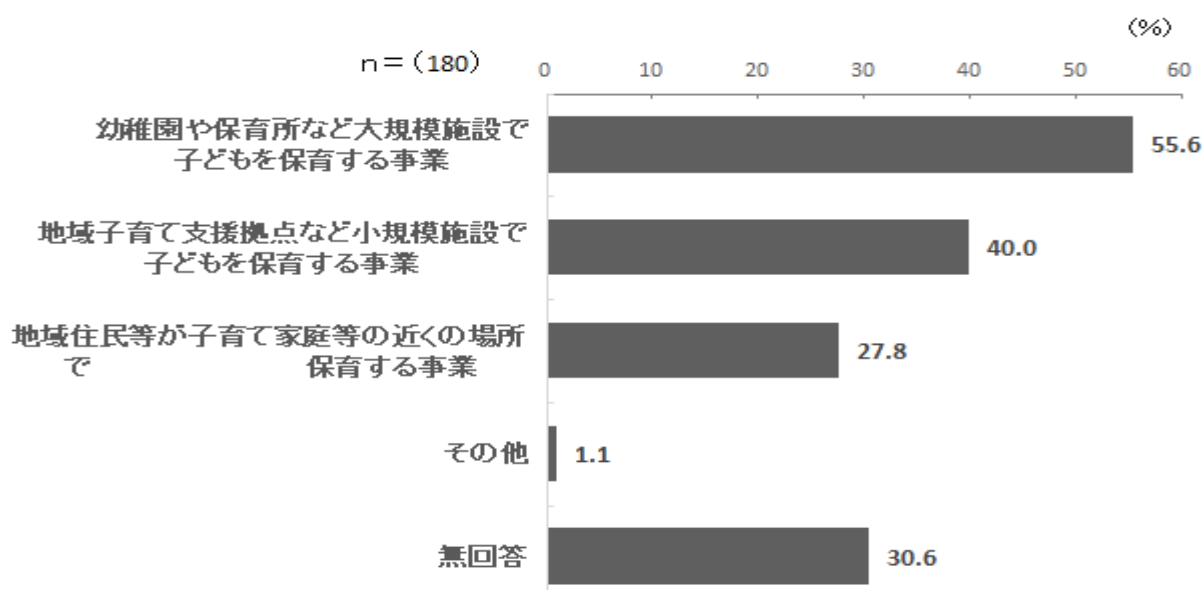
利用目的は、「私用（買物や兄弟姉妹や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が75.8%で特に多く、以下、「冠婚葬祭、学校行事、家族の通院等」（47.8%）、「不定期の就労」（19.8%）が続いている。

### 年間利用希望日数【数字を記入】

	調査数	日／年 (平均)
私用の利用希望日数	138	13
冠婚葬祭、学校行事、家族の通院等の利用希望日数	74	9
不定期の就労の利用希望日数	26	15
その他の利用希望日数	7	13

年間の平均利用希望日数は「不定期の就労」が15日、「私用」が13日、「冠婚葬祭、学校行事、家族の通院等」が9日となっている。

### 利用したい事業【複数選択可】－「利用したい」を選んだ方



利用したい事業は、「幼稚園や保育所など大規模施設で子どもを保育する事業」が55.6%で最も多く、以下、「地域子育て支援拠点など小規模施設で子どもを保育する事業」(40.0%)、「地域住民等が子育て家庭等の近くで保育する事業」(27.8%)が続いている。



(3) 家族以外に子どもをみてもらう必要性の発生状況（過去1年間）とその対応

問23 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。あった場合には「その際の対応」を選択し、それぞれの日数をお答えください。

発生状況【どちらか選択】

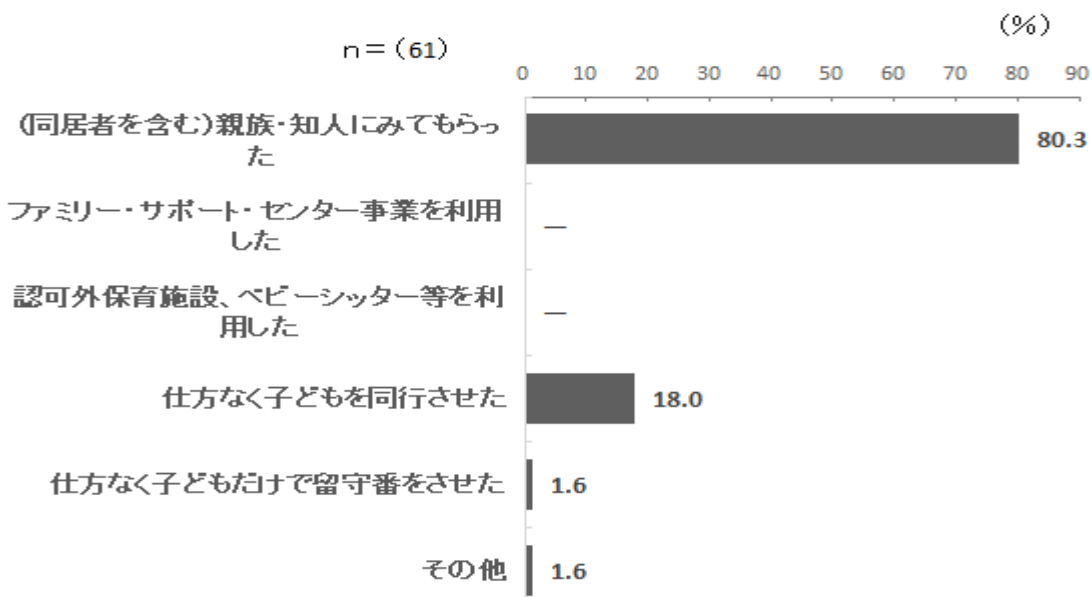
n = (420)

(%)



この1年間に、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことが「あった」は14.5%、「なかった」は83.8%となっている。

その際の対応【複数選択可】－（みてもらう必要が）「あった」を選んだ方



この1年間に、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらう必要があった際の対応は、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が80.3%で特に多く、これに「仕方なく子どもを同行させた」(18.0%)が続いている。

**年間利用日数【数字を記入】**

	調査数	日／年 (平均)
(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	49	5
ファミリー・サポート・センター事業を利用した	—	—
認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した	—	—
仕方なく子どもを同行させた	9	6
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	1	5
その他	—	—

年間の平均利用日数は、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が5日、「仕方なく子どもを同行させた」が6日となっている。

## 9. 子育て支援センターや子育てひろばの利用状況

### (1) 市の子育て支援センターや子育てひろばの利用状況および利用意向

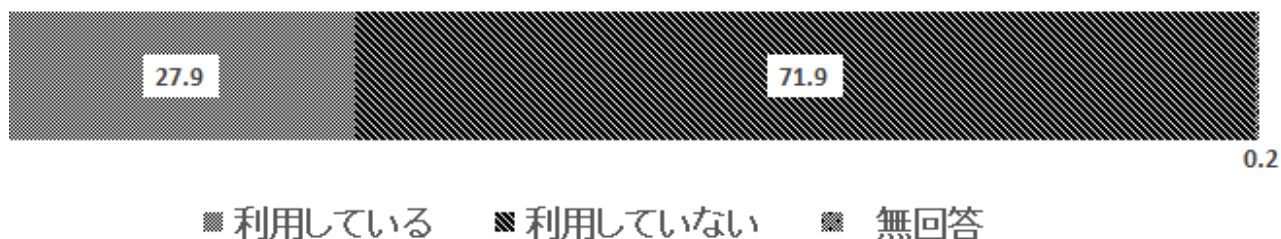
問24 あて名のお子さんについて、現在、「中央・登別子育て支援センター」や「富岸子育てひろば」を利用していますか。

問25 今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいという希望はありますか。

#### 利用状況

n = (420)

(%)



#### 利用希望

n = (420)

(%)



現在、子育て支援センターや子育てひろばを「利用している」は27.9%、「利用していない」は71.9%となっている。今後の利用意向では、「これから利用したい」が17.9%、「利用回数を増やしたい」が12.9%で両者をあわせた《利用希望あり》は30.8%となっている。

。

利用回数（1週当たり／1月当たり）－現状：「利用している」／希望：「これから利用したい」、  
あるいは「利用回数を増やしたい」を選んだ方

	調査数	回／週 (平均)	調査数	回／月 (平均)
現 状	4 1	2	7 2	3
希 望	5 2	2	7 0	3

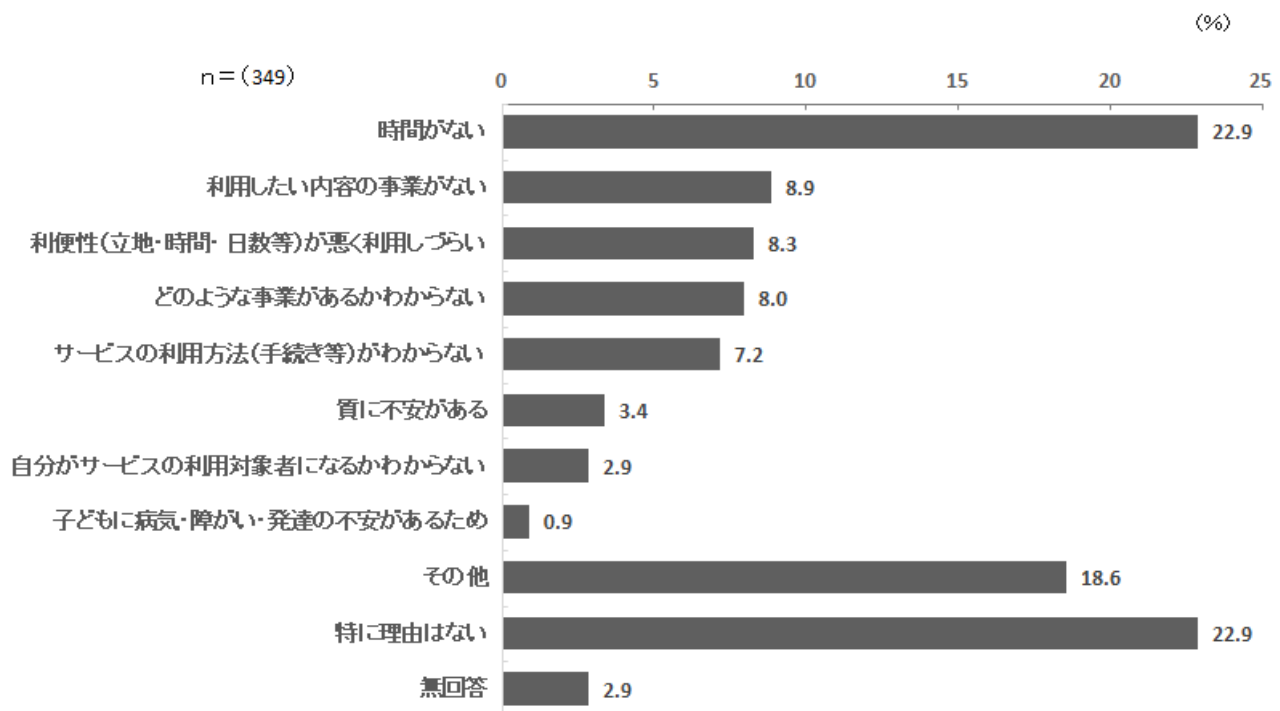
現在、子育て支援センターや子育てひろばを「利用している人」の1週当たりの平均利用回数は現状、希望ともに2回となっている。また1月当たりの平均利用回数では現状、希望ともに3回となっている。

## (2) 子育て支援センターや子育てひろばを利用していない／利用希望がない理由

＜問24で「利用していない」、または問25で「特に希望はない」を1つでも選んだ方におたずねします。＞

問25-1 現在利用していない、または今後特に希望はない理由をお答えください。

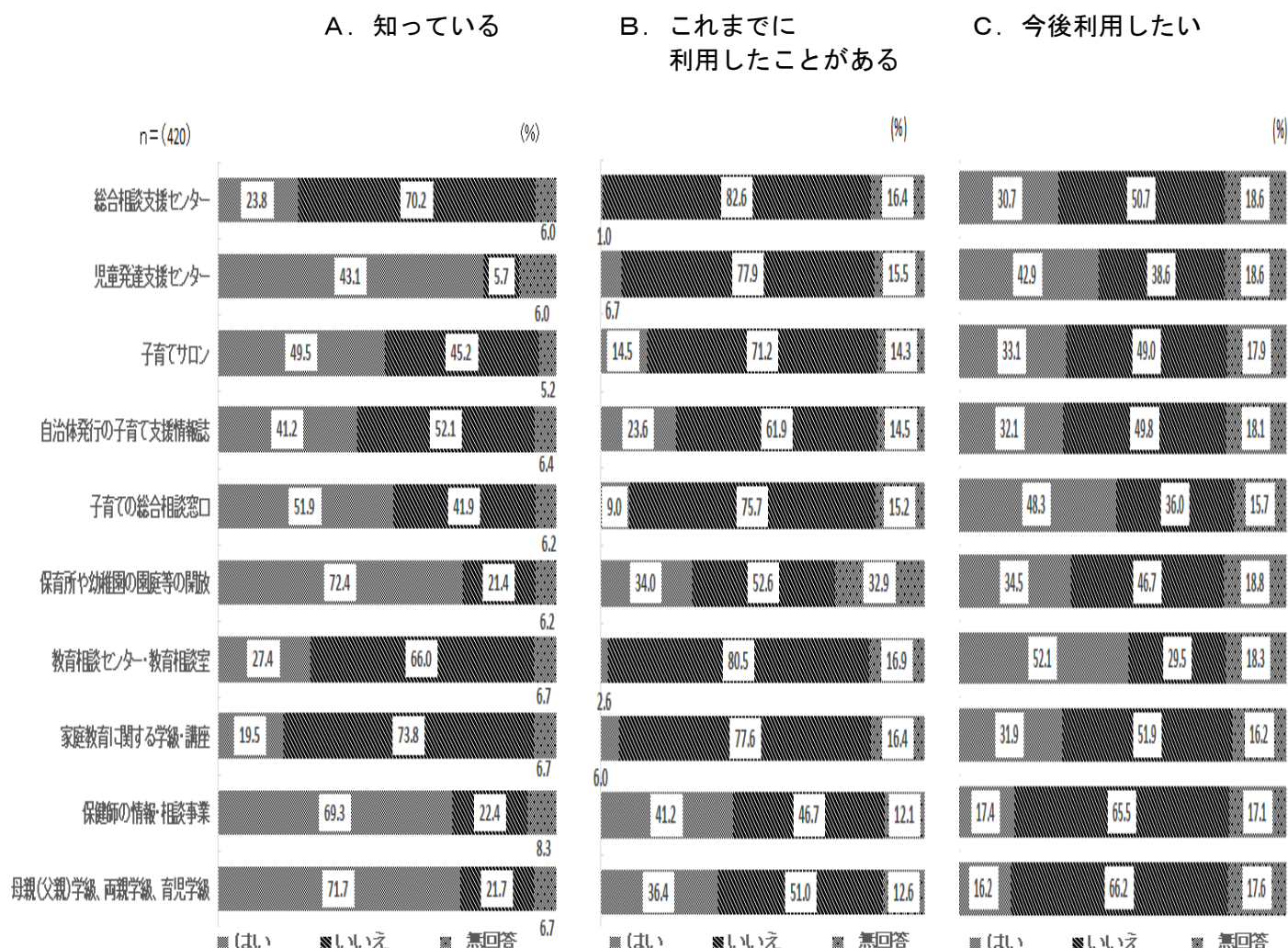
(当てはまる番号すべてに○)



現在利用していない、または今後特に希望はない理由は、「時間がない」が22.9%で最も多く、以下、「利用したい内容の事業がない」(8.9%)、「利便性(立地・時間・日数等)が悪く利用しづらい」(8.3%)、「どのような事業があるかわからない」(8.0%)、「サービスの利用方法(手続き等)がわからない」(7.2%)と続いている。また、「特に理由はない」も22.9%と比較的多くなっている。

### (3) 知っている、利用経験のある事業等

問26 次の事業等で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。(1)～(10)の事業等ごとに、A～Cのそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。  
 ・お住まいの地域によっては、実施されていないものもあります。



上記の事業等で知っているものは、“保育所や幼稚園の園庭等の開放”が72.4%で最も多く、“母親(父親)学級、両親学級、育児学級”(71.7%)、“保健師の情報・相談事業”(69.3%)、“子育ての総合相談窓口”(51.9%)、“子育てサロン”(49.5%)、“児童発達支援センター”(43.1%)となっている。

これまでに利用したことがあるものは、“保健師の情報・相談事業”が41.2%で最も多く、“母親(父親)学級、両親学級、育児学級”(36.4%)、“保育所や幼稚園の園庭等の開放”(34.0%)、“自治体発行の子育て支援情報誌”(23.6%)となっている。

今後利用したいと思うものは、“自治体発行の子育て支援情報誌”が52.1%で最も多く、“保育所や幼稚園の園庭等の開放”(48.3%)、“保健師の情報・相談事業”(42.9%)、“子育ての総合窓口”(34.5%)となっている。

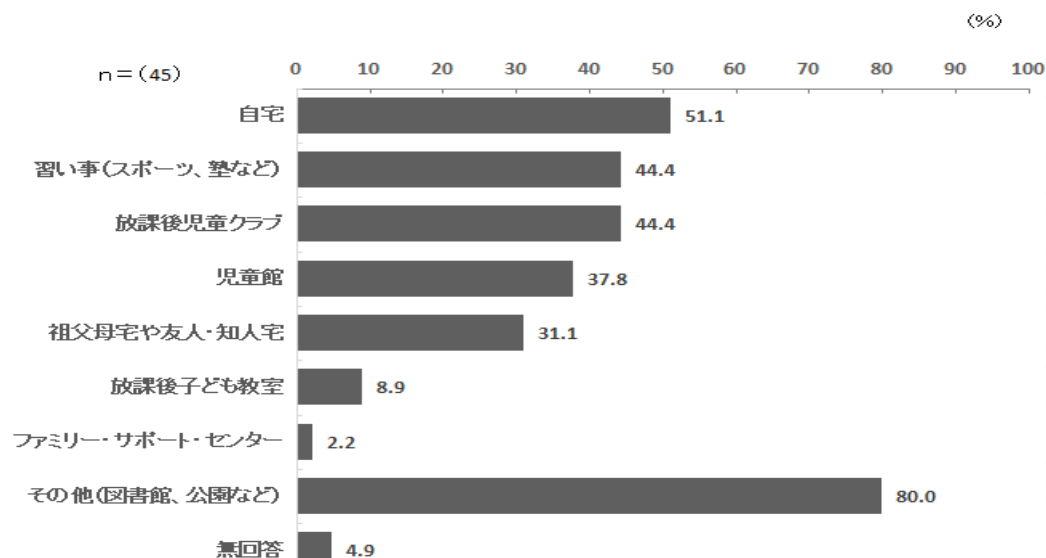
## 10. 小学校就学後の放課後の過ごし方

＜子どもが来年（H26.4.1）から小学生になる方＞

### （1）小学校就学後の放課後に過ごさせたい場所

問27 お子さんが小学校に就学された後、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいとお考えですか。低学年時（1～3年生）と高学年時（4～6年生）に分けて、それぞれ希望する場所と週当たりの希望日数をお答えください。

#### 希望する場所【複数選択可】



子どもが小学校に就学した後、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいかを聞いたところ、「自宅」が51.1%で最も多く、以下、「習い事（スポーツ、塾など）」と「放課後児童クラブ」（ともに44.4%）、「児童館」（37.8%）と続いている。

#### 週当たりの希望日数【数字を記入】

	低学年時(1～3年生)		高学年時(4～6年生)	
	調査数	日/週 (平均)	調査数	日/週 (平均)
自宅	23	3.6	21	3.5
祖父母宅や友人・知人宅	10	2.0	13	2.1
習い事(スポーツ、塾など)	19	1.5	16	2.2
ファミリー・サポート・センター	1	1.0	—	—
児童館	12	2.3	12	2.0
放課後児童クラブ	19	4.4	14	3.6
・放課後児童クラブの利用希望(終了時間)	18	17時	14	17時
放課後子ども教室	4	3.5	4	3.2
その他(図書館、公園など)	16	2.5	12	2.8

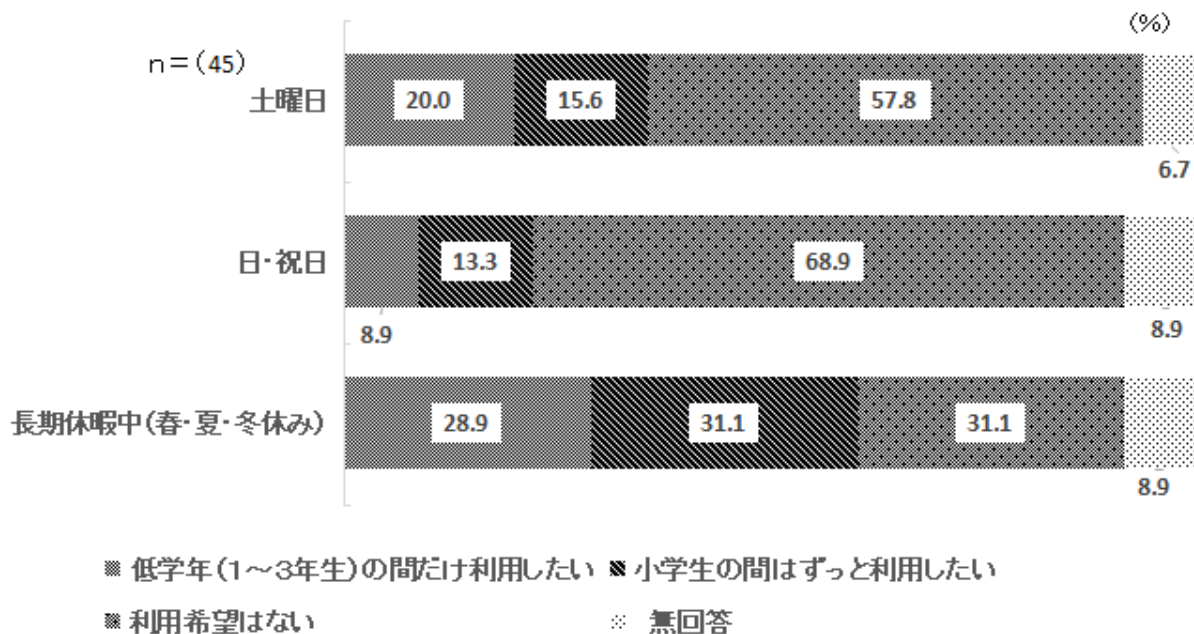
週当たりの希望日数を低学年時（1～3年生）と高学年時（4～6年生）に分けて聞いた。

低学年時では、「放課後児童クラブ」が平均4.4日、「自宅」が平均3.6日、「放課後子ども教室」が平均3.5日となっている。

高学年時では、「放課後児童クラブ」が平均3.6日、「自宅」が平均3.5日、「放課後子ども教室」が平均3.2日となっている。なお、「放課後児童クラブ」の利用希望（終了時間）の平均時間は低学年時、高学年時ともに17時となっている。

(2) 土日祝、長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望

問28 土曜日、日・祝日、長期休暇中（春・夏・冬休み）について、放課後児童クラブの利用希望をお答えください。



土曜日、日・祝日、長期休暇中（春・夏・冬休み）の放課後児童クラブの利用希望について聞いた。

土曜日では、「低学年（1～3年生）の間だけ利用したい」が20.0%、「小学生の間はずっと利用したい」が15.6%で、両者をあわせた《利用したい》は35.6%となっている。

日・祝日では、「低学年（1～3年生）の間だけ利用したい」が、8.9%、「小学生の間はずっと利用したい」は13.3%で、両者をあわせた《利用したい》は22.2%となっている。

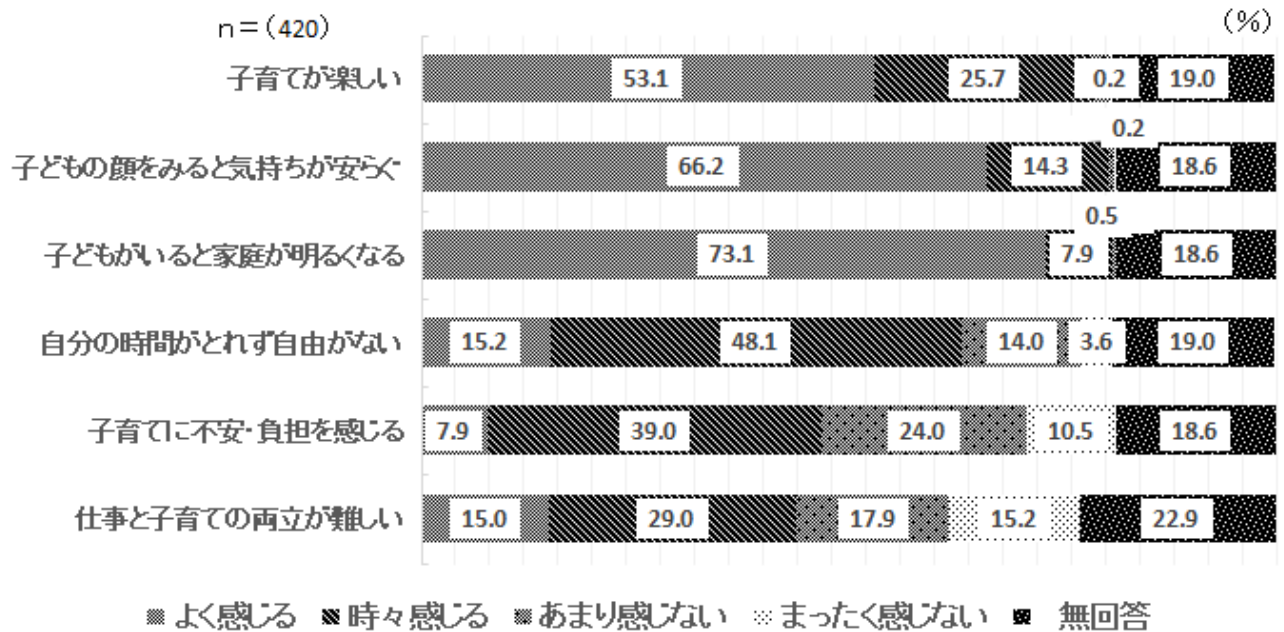
長期休暇中（春・夏・冬休み）では、「低学年（1～3年生）の間だけ利用したい」が28.9%、「小学生の間はずっと利用したい」が31.1%で、両者をあわせた《利用したい》は60.0%となっており、長期休暇中の利用希望が土曜日、日・祝日より多くなっている。



## 11. 子育て支援全般

### (1) 子育てをされていて感じること

問30 子育てをされていて感じることはありますか。それぞれについて当てはまる番号1つに○をつけてください。



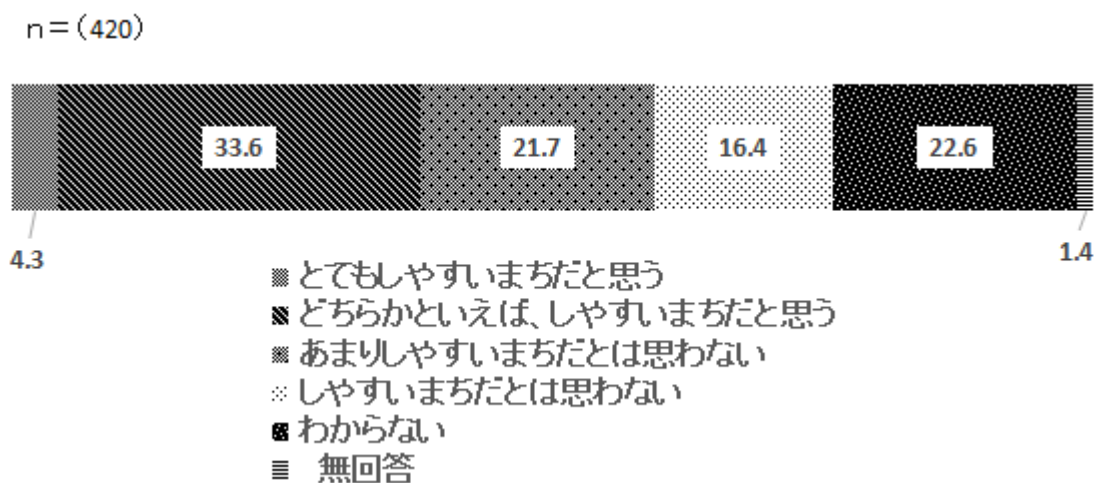
子育てをされていて感じることを聞いた。

「よく感じる」は“子どもがいると家庭が明るくなる”が73.1%と多く、“子どもの顔を見ると気持ちが安らぐ”も66.2%と多くなっている。これに「時々感じる」をあわせた《感じる》でみると、“子どもがいると家庭が明るくなる” (80.5%)、“子どもの顔を見ると気持ちが安らぐ” (81.0%)、“子育てが楽しい” (78.8%) といったプラス的な項目が7割から8割を占めている。

一方、マイナス的な項目として《感じる》では、“自分の時間がとれず自由がない”が63.3%と多く、“子育てに不安・負担を感じる”や“仕事と子育ての両立が難しい”も4割台となっている。

## (2) 市の子育てのしやすさとその理由

問3 1 登別市は子育てがしやすいまちだと思いますか。また、その理由についてご記入ください。(1つに○)



登別市が子育てしやすいまちかどうか聞いたところ、「とてもしやすいまちだと思う」は4.3%、「どちらかといえば、しやすいまちだと思う」は33.6%で、両者をあわせた《しやすいまち》は37.9%となっている。一方、「しやすいまちだとは思わない」は16.4%、「あまりしやすいまちだとは思わない」は21.7%で、両者をあわせた《しやすいとは思わない》は38.1%となっている。また、「わからない」も約2割と比較的が多くなっている。

### ◆《しやすい》まちだと思う理由

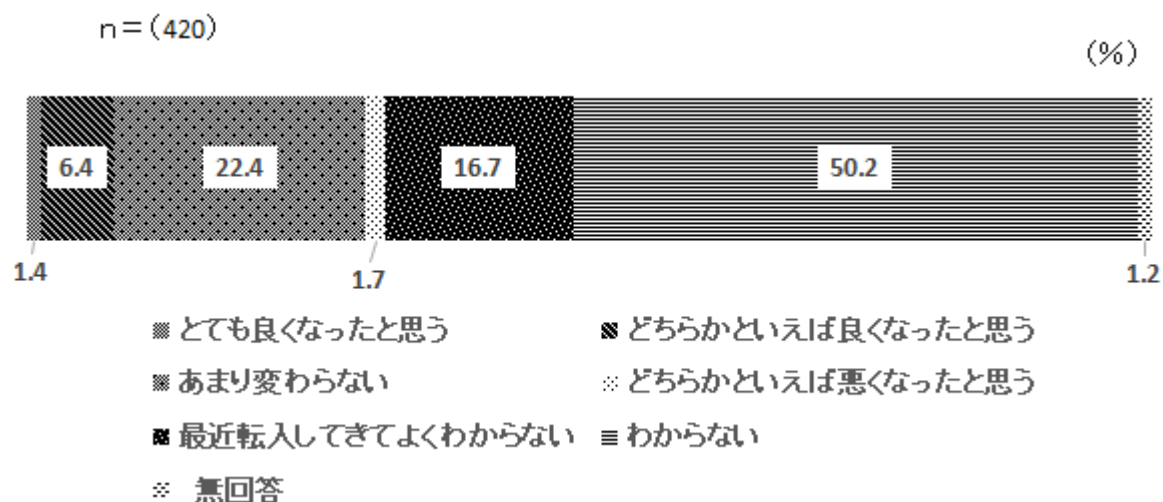
しやすいと思う理由は、「支援センターがあり便利」が25件と最も多い。以下、「自然が多い」や「子育て支援が充実している」、「相談できる事業が多々ある」などがあげられている。また、しやすいまちだと思うが「屋内の遊び場や病院、助成金をもっと充実してほしい」という意見もあげられている。

### ◆《しやすいとは思わない》まちだと思う理由

しやすいと思わない理由は、「遊び場（屋内外）や公園がない／充実していない」が17件で最も多く、以下、「保育料が高い」「児童クラブの料金が高い」、「医療機関が少ない／充実していない」、「育児関連施設への交通の便が悪い」、「医療費が高い／医療費補助が不足」、「病児病後児保育できる施設があるといい」などがあげられている。

### (3) 以前と比較した市の子育て環境の改善状況とその理由

問32 以前（3～5年前）に比べ、登別市の子育て環境は良くなったと思いますか。また、その理由についてご記入ください。（1つに○）



以前（3～5年前）に比べ、登別市の子育て環境が良くなったかどうか聞いたところ、「とても良くなったと思う」は1.4%、「どちらかといえば良くなったと思う」は6.4%で、両者をあわせた《良くなった》は7.8%となっている。一方、「どちらかといえば悪くなったと思う」は1.7%と少なく、「あまり変わらない」が22.4%となっている。また、「最近転入してきてよくわからない」（16.7%）と「わからない」（50.2%）をあわせた《わからない》は66.9%と多くなっている。

#### ◆ 《良くなった》と思う理由

良くなったと思う理由は、「支援センターの充実」（5件）、「幼稚園が認定こども園になって、フルで働いても困らなかった」などがあげられている。

#### ◆ 「あまり変わらない」と思う理由

あまり変わらない理由は、「変化を実感しない」（12件）、「遊び場が増えていない/雨や雪でも遊べる場所があるといい」（2件）などがあげられている。

#### ◆ 「どちらかといえば悪くなったと思う」理由

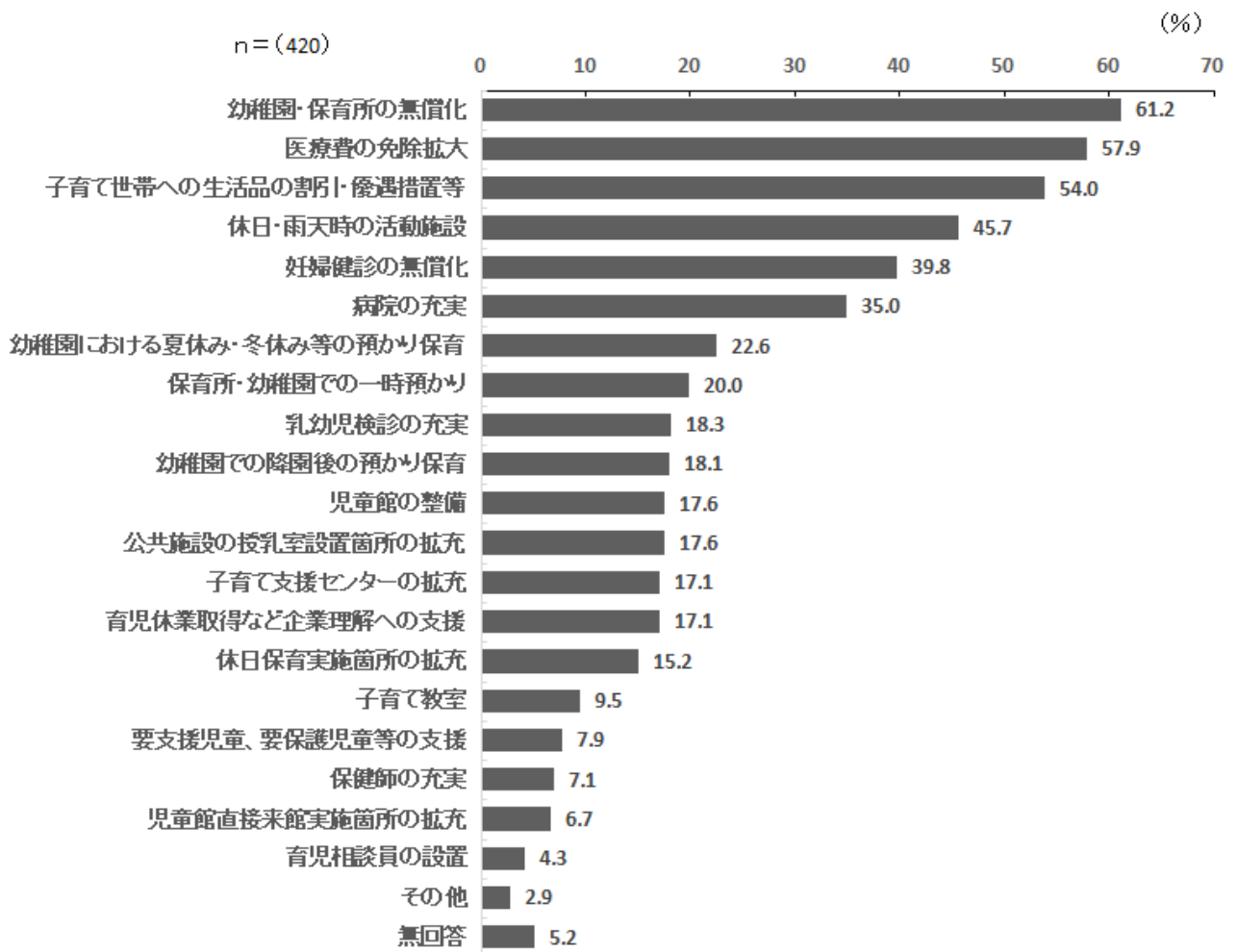
どちらかといえば悪くなったと思う理由は、「公園の遊具が無くなっている」（1件）、「子どもが少ない」（2件）、「よくなったところが何もない」があげられている。

#### ◆ 《わからない》理由

わからない理由は、「（転入して数年／子どもがいなかった等のため）以前と比較ができない」（28件）、「関心がなかった」、「変化がないから」（ともに1件）があげられている。

(4) 市に望む子育て支援策

問33 あなたが登別市に望む子育て支援策はありますか。ある場合は該当する番号5つまでに○をつけてください。



登別市に望む子育て支援策は、「幼稚園・保育所の無償化」が61.2%で最も多く、以下、「医療費の免除拡大」(57.9%)、「子育て世帯への生活品の割引・優遇措置等」(54.0%)、「休日・雨天時の活動施設」(45.7%)、「妊婦検診の無償化」(39.8%)、「病院の充実」(35.0%)、「幼稚園における夏休み・冬休み等の預かり保育」(22.6%)、が続いている。

居住地区別に上位5位をみると、「幼稚園・保育所の無償化」と「医療費の免除拡大」はすべての地区で上位にあげられている。また、「休日・雨天時の活動施設」はすべての地区で第5位までに上げられている。また「妊婦健診の無償化」、「子育て世帯への生活品の割引・優遇措置等」も多くの地区であげられている。この他、幌別地区では「病院の充実」、登別温泉・カルルス地区では「幼稚園における夏休み・冬休み等の預かり保育」があげられ、地区による違いもみられる。

居住地区別（上位5位表）

(%)

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体 n=420	幼稚園・保育所の無償化 61.2	医療費の免除拡大 57.9	子育て世帯への生活品の割引・優遇措置等 54.0	休日・雨天時の活動施設 45.7	妊婦健診の無償化 54.0
鷺別・美園地区 n=86	幼稚園・保育所の無償化 61.6	子育て世帯への生活品の割引・優遇措置等 60.5	医療費の免除拡大 52.3	妊婦健診の無償化 38.4	休日・雨天時の活動施設 37.2
若草・新生地区 n=78	医療費の免除拡大 67.9	子育て世帯への生活品の割引・優遇措置等 56.4	幼稚園・保育所の無償化 52.6	休日・雨天時の活動施設 46.2	妊婦健診の無償化 41.0
富岸・若山地区 n=63	医療費の免除拡大 55.6	幼稚園・保育所の無償化 54.0	休日・雨天時の活動施設 52.4	妊婦健診の無償化 46.0	子育て世帯への生活品の割引・優遇措置等 44.4
幌別地区 n=165	幼稚園・保育所の無償化 66.7	医療費の免除拡大 56.4	子育て世帯への生活品の割引・優遇措置等 51.5	休日・雨天時の活動施設 45.5	病院の充実 41.2
登別・富浦地区 n=21	幼稚園・保育所の無償化 76.2	子育て世帯への生活品の割引・優遇措置等 66.7	医療費の免除拡大/休日・雨天時の活動施設 61.9	病院の充実/妊婦健診の無償化 47.6	
登別温泉・カルルス地区 n=2	子育て支援センターの拡充/妊婦健診の無償化/幼稚園・保育所の無償化/子育て世帯への生活品の割引・優遇措置等 100.0		医療費の免除拡大/休日・雨天時の活動施設/幼稚園における夏休み・冬休み等の預かり保育/育児休業取得など企業理解の拡充/公共施設の授乳室設置箇所の拡充 50.0		

## (5) 自由記述

問34 最後に、子育て支援に関してご意見・ご要望がございましたら、ご自由にご記入ください。

### 保育所・幼稚園・認定子ども園

- ・保育所を増やしてほしい
- ・保育所や幼稚園の空情報などを市のホームページなどに載せて見れたらいい
- ・育休中に子どもを預けられない、退所しなければならない
- ・保育士が足りないのはなぜ
- ・保育料が高い
- ・教員や保育士を増やしてほしい
- ・幼稚園に入れる年齢になったら案内がくるのか
- ・転居で来た際の幼稚園の空きがないのは困る・室蘭の幼稚園に通わないといけない
- ・幼稚園や保育所に空きがなく困るので定員を増やせるように職員を増やしてほしい
- ・幼稚園の給食回数増
- ・保育料の無償化
- ・保育士不足の解消。資格がなくても補助などできたら
- ・保育士の給料を上げて保育士を増やし利用が全員入れるようにする。働きたいママたちが預けられないので働けない
- ・一時保育をもっと使いやすく
- ・保育料が高い。家賃よりもたかい。復職する気も失せた。保育りよのために働くのかと罪悪感でいっぱい
- ・幼稚園、保育所の選択肢が少ない。0, 1, 2歳対象の保育園があるといい。小規模の少人数制ならではのきめ細かい保育も実現できると思う
- ・幼稚園の整備
- ・保育所の延長開始時間を18:30にしてほしい
- ・保育料が高いし、預ける場所も少ない
- ・待機児童をなくしてほしい
- ・温泉町にも幼稚園があると良い
- ・幼稚園にも空きがなく支援センターに通ってアピールしておかないとと、言われた。とても不便な町だと思った
- ・3歳児未満の幼稚園、保育所の無償化
- ・保育所の土曜日の給食希望
- ・長期休暇時の幼稚園の預かり料金が低い
- ・保育所の老朽化の改善

## 子どもやその家族が安心して遊べる場の確保

- ・遊べる施設がほしい。走ったり、ボールプールのようなもの遊べる施設がほしい。
- ・屋内外で遊べる施設
- ・公園の遊具整備/公園の清掃完備
- ・雨天時の遊び場
- ・ちかくに公園もないため、遊べるところがない
- ・室蘭のキランのような施設があると安いのでいい
- ・天候を気にせず遊べる施設がほしい

## 医療・保健・健（検）診

- ・医療費の免除
- ・妊娠中も子育て中も医療の支援がない
- ・検診場所を増やす
- ・すべてのワクチンの無料
- ・病院の拡充
- ・産後2～3か月の母親のケアの充実
- ・小学生までの医療費免除
- ・妊婦健診の助成を多くしてほしい
- ・中学生まで医療費の無料に

## 経済的支援（手当・助成）

- ・金銭的な補助がもっとあるといい
- ・育児手当を上げてほしい
- ・おむつ等の助成
- ・おむつを捨てる際のごみ袋配布（2件）
- ・兄弟に障害があるとお金がかかるので支援があるといい
- ・子育て世帯への経済的支援の充実

## 情報・相談

- ・外に出ないと情報がはいつてこない
- ・市のホームページの改善。支援の検索がわかりにくい
- ・遊び場が載っている冊子があればいい
- ・第一子と第二子向けの保健師相談があると良い
- ・相談員に話し方で傷ついて帰った事があるので対応の仕方を考えてほしい

## 行政施策、子育てサービス・施設

- ・出産時ごみ袋をくれるなど子育ての支援があると良い
- ・預けることに罪悪感を持つ人もいるので預けやすい環境を作るべき
- ・授乳室の整備
- ・観光施設ではなく気軽に立ち寄れる施設がほしい
- ・お年寄りが子どもの世話などが出来るふれあいの場があればいい
- ・転勤族で親族が近くにいない人のためのサポート

## 子育て支援センター

- ・支援センターの土日解放。
- ・支援センターの特色があり目的ごとに使い分けできる
- ・支援センターの場所などの案内を郵送したり広報にわかりやすく載せると利用する人が増えると思う
- ・支援センターは大変いい施設だと思う。場所によっては先生方の態度や対応に違いがあり、不快な思いをすることもあったので改善してほしい
- ・支援センターや相談窓口の利用法をわかりやすくしてほしい
- ・支援センターの取り組みにママ向けの物があり助かった。二人目以降にも活用出来たらいい
- ・支援センターに初めて保育所の開放日があることを知ったので、検診の時などにお知らせしてもらえたらよかった
- ・支援センターの先生方や保健師さんたちが親身になってくれるので安心して子育てができる
- ・幼稚園に行くまで支援センターで遊んでいたが平日は幼稚園で行けないので月に1~2回土日解放してほしい
- ・支援センターはありがたい
- ・驚別支援センターの駐車場を広くしてほしい

## 就労、企業・事業所

- ・内職や在宅ワークなどを市であっせんしてほしい。詐欺がおおいので

## 放課後児童クラブ

- ・児童クラブの料金改正
- ・児童クラブの期間が短いので仕事に影響が出てしまう
- ・児童クラブの内容の改善
- ・富岸児童クラブの新設か建て替え

## 住環境の整備

- ・子育て世帯対象の集合住宅

## 児童館、図書館

- ・図書館の整備
- ・児童館や保育所の場所の見直し

## 障害児、ひとり親世帯

- ・母子家庭のため小学生になっても安心して預けられる場所
- ・発達に問題のある子を長い時間見てくれると助かる



### 病児・病後児保育

- ・病児保育を安く利用できるようにしてほしい
- ・病児保育の充実

### 防犯・防災、交通安全

- ・児童館付近の信号機の設置

### 今回のアンケート調査

- ・アンケートの結果を未来に反映してほしい
- ・何も変わらないのならこんなアンケートは一切いらない

## 第4章 就学前児童調査票

# 登別市子ども・子育て支援に関するニーズ調査

## 小学校就学前のお子さん用



このアンケート結果は、これからの  
登別の子育て支援に活かされます！！

登別市観光PRキャラクター 「登夢（とむ）くん」

### 調査ご協力をお願い

日頃より、登別市のまちづくりにご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

登別市では、平成27年度に、子ども・子育て支援法に規定する「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子育て支援を行っております。今回、2020年度（平成32年度）から2024年度までの5か年を計画期間とする「第二期子ども・子育て支援事業計画」を作成します。

この調査は、市内にお住まいの小学校就学前のお子さん(平成25年4月2日以降生まれ)を持つ1,000世帯の保護者の方に、皆様が教育・保育について日頃お考えになっていることや、子育てに関する支援サービスの利用状況や今後のご希望などをお伺いし、計画に反映させることを目的に実施いたします。

ご回答いただいた内容は、市や国、北海道の「子ども・子育て支援事業計画」の検討にのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成31年4月吉日

登別市長 小笠原 春一

### 【 記入にあたってのお願い 】

- ・ 質問項目の「あて名のお子さん～」とは、封筒のあて名のお子さんになります。
- ・ 設問や選択肢の\*マークについては、別紙「用語説明」をごらんください。
- ・ 時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時は18時）でご記入ください。

ご回答いただくうえでご不明な点、調査に関するお問い合わせは、次までお願いいたします。

登別市 保健福祉部 こども育成グループ

電話：0143-85-5634

担当：北村・高橋

ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返送用封筒に入れて封をし、

**5月10日（金）までにご投函ください。**

# 1. お子さんをご家族の状況

問1 お住まいの町名に○をつけてください。

1. カルルス町	10. 新栄町	19. 片倉町	28. 富岸町
2. 上登別町	11. 幸町	20. 新川町	29. 新生町
3. 登別温泉町	12. 千歳町	21. 鉱山町	30. 栄町
4. 中登別町	13. 幌別町	22. 桜木町	31. 若草町
5. 登別東町	14. 来馬町	23. 川上町	32. 鷺別町
6. 登別本町	15. 常盤町	24. 青葉町	33. 美園町
7. 登別港町	16. 中央町	25. 緑町	34. 上鷺別町
8. 札内町	17. 柏木町	26. 大和町	
9. 富浦町	18. 富士町	27. 若山町	

問2 あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。 □ 内に数字でご記入ください。

平成 □ □ 年 □ □ 月生まれ

問3 あて名のお子さんを含め、お子さんは全員で何人いらっしゃいますか。

2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

子どもの数 □ 人 末子の生年月 平成 □ □ 年 □ □ 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. その他( )

問5 この調査票にご回答いただく方の年代をお答えください。(1つに○)

1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70歳代以上

問6 この調査票にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。

・配偶者とは、結婚している相手方のことを言います。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

問7 あて名のお子さんの身の回りの世話などを主に行っている方はどなたですか。

(1つに○)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他( )

### 3. 主に父親

## 2. お子さんの育ち環境

問8 日頃、お子さんを預かってもらえる親族や知人はいますか。

1. いる

2. いない ⇒ 問9 へ

<問8で「1」(いる)に○をした方にうかがいます。>

問8-1 「預かってもらえる人」と「預かってもらう時の状況」をお答えください。

預かってもらえる人【複数選択可】		預かってもらう時の状況【複数選択可】
1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる 2. 緊急時もしくは用事の際は祖父母等の親族に預かってもらえる	➡	1. 祖父母等が子どもを預かることについて、特に問題はない 2. 祖父母等の身体的負担が心配である 3. 祖父母等の時間的制約や精神的負担が心配である 4. 親の立場として、負担をかけていることが心苦しい 5. その他( )
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる	➡	1. 知人・友人が子どもを預かることについて、特に問題はない 2. 友人・知人の身体的負担が心配である 3. 友人・知人の時間的制約や精神的負担が心配である 4. 親の立場として、負担をかけていることが心苦しい 5. その他( )

問9 子育てについて、気軽に相談できる人はいますか。

1. いる

2. いない ⇒ 問10 へ

<問9で「1」(いる)に○をした方にうかがいます。>

問9-1 相談相手はどのような方ですか。【複数選択可】

相談相手	
1. 祖父母等や家族、親族	6. 小学校教諭
2. 友人や知人	7. 民生委員・児童委員
3. 近所の人	8. かかりつけの医師
4. 保育士	9. その他( )
5. 幼稚園教諭	

問10 子育てについて、気軽に相談できる場所がありますか。

1. ある	2. ない ⇒ 問11へ
-------	--------------

**<問10で「1」(ある)に○をした方にうかがいます。>**

問10-1 相談できる場所はどのような場所ですか。【複数選択可】

相談場所	
1. 中央・鶯別・登別子育て支援センター、 富岸子育てひろば※4	6. 市の子育て関連担当窓口 (こども育成グループ、こども家庭グループ、 健康推進グループ、障がい福祉グループ)
2. 児童館等※6	7. 児童デイサービスセンター「のぞみ園」※8
3. 子育てサロン※3	8. ことばの教室※5
4. 保健所	9. 登別市総合相談支援センター「en」※9
5. 幼稚園、認定こども園、保育所	10. その他( )

問11 子育て(教育を含む)をする上で、周囲からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

・周囲とは・・・例：身近な人、保育所、幼稚園、子育て支援センターや市の窓口など


### 3. お子さんの保護者の就労状況

#### ◆母親の就労状況と今後の希望◆

問12 母親の現在の就労状況についてお答えください。

(父子家庭の場合は問13へ進んでください。)

産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況でお答えください。

・フルタイムとは1週5日程度で1日8時間程度の就労を指します。

(1) 母親の就労状況 (1つに○)

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない ⇒ 問13 へ
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である ⇒ 問13 へ
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない ⇒ 問12 (2) へ
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である ⇒ 問12 (2) へ
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒ 問12 (3) へ
6. これまで就労したことがない ⇒ 問12 (3) へ

#### <「パート・アルバイト等で就労」している方にうかがいます。>

(2) フルタイムへの希望はありますか。(1つに○)

1. フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない(理由: \_\_\_\_\_)
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

(3) 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間数(残業時間含む)」をお答えください。  
産休・育休・介護休業中の方は、休業前の状況についてお答えください。

1週当たり  日      1日当たり   時間

#### <「就労していない」方にうかがいます。>

(4) 就労したいという希望はありますか。

1. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

希望する就労形態 【どちらか選択】	1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) 2. パートタイム、アルバイト等(「1 フルタイム」以外)
上記で2. を選択した方 希望する就労時間	1週当たり <input type="text"/> 日      1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間

2. 1年以上先、一番下の子どもが   歳になったところに就労したい

3. 就労希望はあるが、実現できる見込みはない(理由: \_\_\_\_\_)

4. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)



**◆父親の就労状況と今後の希望◆**

問13 父親の現在の就労状況についてお答えください。

育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況でお答えください。

・フルタイムとは1週5日程度で1日8時間程度の就労を指します。

(1) 父親の就労状況 (1つに○)

1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない ⇒ **問14** へ
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である ⇒ **問14** へ
3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない ⇒ **問13 (2)** へ
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である ⇒ **問13 (2)** へ
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒ **問13 (3)** へ
6. これまで就労したことがない ⇒ **問13 (3)** へ

<**「パート・アルバイト等で就労」している方にうかがいます。**>

(2) フルタイムへの希望はありますか。 (1つに○)

1. フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない (理由: \_\_\_\_\_)
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

(3) 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間数(残業時間含む)」をお答えください。

育休・介護休業中の方は、休業前の状況についてお答えください。

1週当たり  日      1日当たり   時間

<**「就労していない」方にうかがいます。**>

(3) 就労したいという希望はありますか。

1. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
 

<b>希望する就労形態</b> 【どちらか選択】	1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) 2. パートタイム、アルバイト等(「1. フルタイム」以外)
<b>上記で2. を選択した方 希望する就労時間</b>	1週当たり <input type="text"/> 日      1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間
2. 1年以上先、一番下の子どもが   歳になったころに就労したい
3. 就労希望はあるが、実現できる見込みはない (理由: \_\_\_\_\_)
4. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)



## 4. お子さんを妊娠、出産した時の状況

<すべての方にかがいます。>

問14 あて名のお子さんが生まれた後、育児休業を取得しましたか。また取得した場合の期間はどれくらいですか。当てはまる番号に○をしてください。

(1) 母親

1. 取得した	2. 取得中	3. 取得していない
---------	--------	------------



1. 6か月未満	2. 1年未満	3. 2年未満	4. 3年未満
----------	---------	---------	---------

(2) 父親

1. 取得した	2. 取得中	3. 取得していない
---------	--------	------------



1. 6か月未満	2. 1年未満	3. 2年未満	4. 3年未満
----------	---------	---------	---------

<問14で「1. 取得した」に○をつけた方にかがいます。>

問14—1 勤め先に、育児のために3歳児まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としては、どのくらいの期間取りたかったですか。当てはまる番号に○をしてください。

(1) 母親

1. 6か月未満	2. 1年未満	3. 2年未満	4. 3年未満
----------	---------	---------	---------

(2) 父親

1. 6か月未満	2. 1年未満	3. 2年未満	4. 3年未満
----------	---------	---------	---------

**<問14で「2. 取得中」に○をつけた方にうかがいます。>**

問14—2 あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があったとしても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号に○をしてください。

(1) 母親

- |                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
|----------------------|-----------------|

(2) 父親

- |                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
|----------------------|-----------------|

問15 あて名のお子さんの母親は、出産前後(前後それぞれ1年以内)に離職をしましたか。

(1つに○)

- |                               |
|-------------------------------|
| 1. 離職した                       |
| 2. 継続的に働いていた(育休・転職も含む) ⇒ 問16へ |
| 3. 出産一年前にすでに働いていなかった ⇒ 問16へ   |

**<問15で「1」(離職した)に○をした方にうかがいます。>**

問15—1 どのような環境が整っていたら、お仕事を続けましたか。

(当てはまる番号すべてに○)

- |                                     |
|-------------------------------------|
| 1. 認可保育所が確実に利用できる見込みがある             |
| 2. 祖父母や知人に預かってもらえる見込みがある            |
| 3. 職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整っている |
| 4. 保育サービスと職場の両立支援制度がどちらも整っている       |
| 5. 職場が自宅から近い                        |
| 6. 妊娠中・出産後の身体的負担がもっと少なかったら          |
| 7. 家族の理解があり協力が得られるなど、就労する条件が整っている   |
| 8. いずれにしても離職した                      |
| 9. その他[ ]                           |

## 5. 平日の定期的な幼稚園・保育所などの利用状況

<すべての方にかがいます。>

- 問16 あて名のお子さんは現在、幼稚園・認定こども園・保育所などを平日定期的にご利用していますか。 当てはまる番号に○をしてください。  
 ・ここでいう定期的とは、月単位で利用していることを指します。

1. 利用している	2. 利用していない ⇒ <b>問16-3</b> へ
-----------	-----------------------------

<問16で「1」(利用している)に○をした方にかがいます。>

- 問16-1 あて名のお子さんが年間を通じて平日定期的にご利用している事業等をお答えください。(当てはまる番号すべてに○)  
 また、現在の週当たりの利用日数、1日当たりの利用時間、利用時間帯をお答えください。なお、希望日数等もあわせてお答えください。  
 ・利用時間の表記は、24時間制(例：8時00分～18時30分)でご記入ください。

<b>1. 幼稚園</b>	
<b>現在</b>	週当たりの利用日数 ( ) 日      1日当たりの利用時間 ( ) 時間
<b>希望</b>	週当たりの利用日数 ( ) 日      1日当たりの利用時間 ( ) 時間
<b>現在</b>	利用時間帯 <input style="width: 20px;" type="text"/> 時 <input style="width: 20px;" type="text"/> 分 から <input style="width: 20px;" type="text"/> 時 <input style="width: 20px;" type="text"/> 分まで
<b>希望</b>	利用時間帯 <input style="width: 20px;" type="text"/> 時 <input style="width: 20px;" type="text"/> 分 から <input style="width: 20px;" type="text"/> 時 <input style="width: 20px;" type="text"/> 分まで
<b>2. 幼稚園の預かり保育<sup>*16</sup></b>	
<b>現在</b>	週当たりの利用日数 ( ) 日      1日当たりの利用時間 ( ) 時間
<b>希望</b>	週当たりの利用日数 ( ) 日      1日当たりの利用時間 ( ) 時間
<b>現在</b>	利用時間帯 <input style="width: 20px;" type="text"/> 時 <input style="width: 20px;" type="text"/> 分 から <input style="width: 20px;" type="text"/> 時 <input style="width: 20px;" type="text"/> 分まで
<b>希望</b>	利用時間帯 <input style="width: 20px;" type="text"/> 時 <input style="width: 20px;" type="text"/> 分 から <input style="width: 20px;" type="text"/> 時 <input style="width: 20px;" type="text"/> 分まで
<b>3. 認可保育所</b>	
<b>現在</b>	週当たりの利用日数 ( ) 日      1日当たりの利用時間 ( ) 時間
<b>希望</b>	週当たりの利用日数 ( ) 日      1日当たりの利用時間 ( ) 時間
<b>現在</b>	利用時間帯 <input style="width: 20px;" type="text"/> 時 <input style="width: 20px;" type="text"/> 分 から <input style="width: 20px;" type="text"/> 時 <input style="width: 20px;" type="text"/> 分まで
<b>希望</b>	利用時間帯 <input style="width: 20px;" type="text"/> 時 <input style="width: 20px;" type="text"/> 分 から <input style="width: 20px;" type="text"/> 時 <input style="width: 20px;" type="text"/> 分まで

↓ **続きます。**

4. 認定こども園※12						
現在	週当たりの利用日数	( ) 日	1日当たりの利用時間	( ) 時間		
	利用時間帯	<input type="text"/>	時 <input type="text"/>	分 から <input type="text"/>	時 <input type="text"/>	<input type="text"/>
希望	週当たりの利用日数	( ) 日	1日当たりの利用時間	( ) 時間		
	利用時間帯	<input type="text"/>	時 <input type="text"/>	分 から <input type="text"/>	時 <input type="text"/>	<input type="text"/>
5. 事業所内保育施設						
現在	週当たりの利用日数	( ) 日	1日当たりの利用時間	( ) 時間		
	利用時間帯	<input type="text"/>	時 <input type="text"/>	分 から <input type="text"/>	時 <input type="text"/>	<input type="text"/>
希望	週当たりの利用日数	( ) 日	1日当たりの利用時間	( ) 時間		
	利用時間帯	<input type="text"/>	時 <input type="text"/>	分 から <input type="text"/>	時 <input type="text"/>	<input type="text"/>
6. その他の認可外保育施設※11						
現在	週当たりの利用日数	( ) 日	1日当たりの利用時間	( ) 時間		
	利用時間帯	<input type="text"/>	時 <input type="text"/>	分 から <input type="text"/>	時 <input type="text"/>	<input type="text"/>
希望	週当たりの利用日数	( ) 日	1日当たりの利用時間	( ) 時間		
	利用時間帯	<input type="text"/>	時 <input type="text"/>	分 から <input type="text"/>	時 <input type="text"/>	<input type="text"/>
7. ファミリー・サポート・センター※14						
現在	週当たりの利用日数	( ) 日	1日当たりの利用時間	( ) 時間		
	利用時間帯	<input type="text"/>	時 <input type="text"/>	分 から <input type="text"/>	時 <input type="text"/>	<input type="text"/>
希望	週当たりの利用日数	( ) 日	1日当たりの利用時間	( ) 時間		
	利用時間帯	<input type="text"/>	時 <input type="text"/>	分 から <input type="text"/>	時 <input type="text"/>	<input type="text"/>
8. 児童デイサービスセンター「のぞみ園」※8						
現在	週当たりの利用日数	( ) 日	1日当たりの利用時間	( ) 時間		
	利用時間帯	<input type="text"/>	時 <input type="text"/>	分 から <input type="text"/>	時 <input type="text"/>	<input type="text"/>
希望	週当たりの利用日数	( ) 日	1日当たりの利用時間	( ) 時間		
	利用時間帯	<input type="text"/>	時 <input type="text"/>	分 から <input type="text"/>	時 <input type="text"/>	<input type="text"/>
9. 民間の児童発達支援事業所						
現在	週当たりの利用日数	( ) 日	1日当たりの利用時間	( ) 時間		
	利用時間帯	<input type="text"/>	時 <input type="text"/>	分 から <input type="text"/>	時 <input type="text"/>	<input type="text"/>
希望	週当たりの利用日数	( ) 日	1日当たりの利用時間	( ) 時間		

	利用時間帯	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分	から	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分	まで
10. その他 ( )											
現 在	週当たりの利用日数	( ) 日		1日当たりの利用時間	( ) 時間						
	利用時間帯	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分	から	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分	まで
希 望	週当たりの利用日数	( ) 日		1日当たりの利用時間	( ) 時間						
	利用時間帯	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分	から	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分	まで

問16-2 利用している事業等の場所はどこですか。(当てはまる番号すべてに○)

1. 登別市内	2. 市外 _____ 市・町・村
---------	-------------------



他市町村を利用している最も大きい理由【1つ選択】	
1. 教育・保育の内容	6. 通勤経路
2. 利便性	7. 家族(祖父母など)などがある
3. 利用料	8. その他
4. 利用希望施設が無い	( )
5. 勤務先がある	

<問16で「2」(利用していない)に○をした方にうかがいます。>

問16-3 利用していない理由は何ですか。(当てはまる番号すべてに○)

1. 利用する必要がない	7. 利用したいが、施設の質や場所など、納得できる事業がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている	8. 子どもがまだ小さいため
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている	( _____ 歳くらいになったら利用しようと考えている)
4. 利用したいが、教育・保育の施設に空きがない	9. 利用したいが、子どもに病気・障がい・発達の不安
5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない	などがあるため
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	10. その他( )

<すべての方にうかがいます。>

問17 現在、利用の有無にかかわらず、あて名のお子さんが、「定期的に」利用したいと考える幼稚園・認定こども園・保育所などの事業等がありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

・なお、これらの施設の利用には、一定の利用者負担が発生します。また、世帯の所得に応じて金額が変わります。

1. 幼稚園（1万～3万円程度/月額）	8. その他認可外の保育施設 （1万～10万円程度/月額）
2. 幼稚園の預かり保育 <sup>※17</sup> （500～600円程度/回）	9. 居宅訪問型保育 <sup>※2</sup> （現在、市内にはありません）
3. 認可保育所（1万～10万円程度/月額）	10. ファミリー・サポート・センター （500～600円程度/時間）
4. 認定こども園 <sup>※12</sup> （1万～10万円程度/月額）	11. 児童デイサービスセンター「のぞみ園」 （500～600円程度/回）
5. 小規模な保育施設 （現在、市内にはありません）	13. その他（ ）
6. 家庭的保育（保育ママ） <sup>※1</sup> （現在、市内にはありません）	14. 特にない
7. 事業所内保育施設（企業等により異なる）	

<問17で「1」から「13」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。>

問17-1 利用したい場所はどちらですか。

1. 登別市内	2. 市外	市・町・村
---------	-------	-------



他市町村を利用している最も大きい理由【1つ選択】	
1. 教育・保育の内容	6. 通勤経路
2. 利便性	7. 家族(祖父母など)などがいる
3. 利用料	8. その他
4. 利用希望施設が無い	( )
5. 勤務先がある	

<問17で「1」または「2」に○をつけ、かつ「3」から「10」、「13」にも○をつけた方にうかがいます。>



問17-2 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。

1 はい

2 いいえ

## 6. 土・日や長期休暇中の幼稚園・保育所などの利用希望

<すべての方にかがいます。>

問18 あて名のお子さんについて、土・日・祝日における定期的な幼稚園・認定こども園・保育所などの利用希望はありますか(一時的な利用は除く)。「土曜日」、「日曜日・祝日」ごとに当てはまる番号に○をつけてください。  
また、利用希望がある方は時間帯も記入してください。

利用時間の表記は、24時間制(例：8時00分～18時30分)でご記入ください。

・これらの事業等の利用には、一定の利用者負担が発生します。

土曜日	日曜日・祝日								
1. ほぼ毎週利用したい 2. 月に1～2回利用したい 利用したい時間帯 <table border="1"> <tr> <td>時</td> <td>分から</td> </tr> <tr> <td>時</td> <td>分まで</td> </tr> </table> 3. 利用する必要はない	時	分から	時	分まで	1. ほぼ毎週利用したい 2. 月に1～2回利用したい 利用したい時間帯 <table border="1"> <tr> <td>時</td> <td>分から</td> </tr> <tr> <td>時</td> <td>分まで</td> </tr> </table> 3. 利用する必要はない	時	分から	時	分まで
時	分から								
時	分まで								
時	分から								
時	分まで								

<問18の土曜日または日曜日・祝日で「2. 月に1～2回利用したい」に1つでも○をつけた方にかがいます。>

問18-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                            |           |
|----------------------------|-----------|
| 1. 月に数回仕事が入るため             | 4. 息抜きのため |
| 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため | 5. その他( ) |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため         |           |

<「幼稚園、認定こども園幼稚園機能部分を利用されている方」にかがいます。>

問19 あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期休暇中に幼稚園・保育所などの利用を希望しますか。希望する場合は利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。

1. 利用する必要はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
--	-----------------------------

**<問19で「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。>**

問19-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため	4. 息抜きのため
2. 買物等の用事をまとめて済ませるため	5. その他( )
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	



次の質問からアンケートの後半です。最後までご協力をお願いします。

**※後半の質問**

「7. お子さんの病気の際の対応について」

「8. 一時預かり等の利用状況」

「9. 子育て支援センターや子育てひろばの利用状況」

「10. お子さんが来年(2020年4月1日)から小学生になる方へ」

「11. 子育て支援全般について」

## 7. お子さんの病気の際の対応について

＜問16で幼稚園・認定こども園・保育所などを平日、定期的に利用していると答えた方にうかがいます。＞

＜利用していない方は、問21へお進みください。＞

問20 この1年間にあて名のお子さんが病気やケガのために通常の幼稚園・保育所などを利用できなかったことはありますか。

利用できなかったことがあった場合は「1年間の対処方法」を選択し、それぞれの利用日数もお答えください。

利用できなかった ことの有無 【どちらか選択】	1年間の対処方法【複数選択可】	年間利用日数 【数字を記入】		
1. あった	1. 父親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	⇒問20-1へ	
	2. 母親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日		
	3. (同居者を含む)親族・知人に預けた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日		
	2. なかった	4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	⇒問20-2へ
		5. ファミリー・サポート・センターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
		6. ベビーシッターを頼んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
		7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
		8. その他( )	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	

**<問20の「1年間の対処方法」で「1. 父親が休んだ」または「2. 母親が休んだ」を選んだ方にかかいます。>**

問20-1 その際、できれば「病児・病後児保育」※<sup>1</sup><sup>3</sup>を利用したいと思われましたか。  
 思われた場合は年間の希望日数と利用したい事業をお答えください。

病気の際の意向 【どちらか選択】					
1. できれば利用 したいと思った	<table border="1"> <tr> <td>希望日数 【数字を記入】</td> <td><input type="text"/> <input type="text"/> 日 ← 問20で1、2と答えた日数の合計に対して</td> </tr> <tr> <td>利用したい事業 【複数選択可】</td> <td>                     1. 小児科などに併設した施設で子どもを預かる事業                      2. 保育所や幼稚園に併設した施設で子どもを預かる事業                      3. ファミリー・サポート・センター(住民が身近な場所で預かる事業)                      4. その他( )                 </td> </tr> </table>	希望日数 【数字を記入】	<input type="text"/> <input type="text"/> 日 ← 問20で1、2と答えた日数の合計に対して	利用したい事業 【複数選択可】	1. 小児科などに併設した施設で子どもを預かる事業 2. 保育所や幼稚園に併設した施設で子どもを預かる事業 3. ファミリー・サポート・センター(住民が身近な場所で預かる事業) 4. その他( )
	希望日数 【数字を記入】	<input type="text"/> <input type="text"/> 日 ← 問20で1、2と答えた日数の合計に対して			
利用したい事業 【複数選択可】	1. 小児科などに併設した施設で子どもを預かる事業 2. 保育所や幼稚園に併設した施設で子どもを預かる事業 3. ファミリー・サポート・センター(住民が身近な場所で預かる事業) 4. その他( )				
2. 利用したいとは思わなかった					

**<問20の「1年間の対処方法」で「3」から「8」のいずれかを選んだ方にかかいます。>**



問20-2 その際、できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思われましたか。  
 思われた場合は「仕事を休んで看たい」年間の希望日数をお答えください。

希望の有無 【どちらか選択】			
1. 仕事を休んで看たい	<table border="1"> <tr> <td>希望日数 【数字を記入】</td> <td><input type="text"/> <input type="text"/> 日 ← 問20で3～8と答えた日数の合計に対して</td> </tr> </table>	希望日数 【数字を記入】	<input type="text"/> <input type="text"/> 日 ← 問20で3～8と答えた日数の合計に対して
希望日数 【数字を記入】	<input type="text"/> <input type="text"/> 日 ← 問20で3～8と答えた日数の合計に対して		
2. 休んで看ることが難しい			

## 8. 一時預かり等の利用状況

<すべての方にうかがいます。>

問2-1 あて名のお子さんについて、一時預かり等の事業を利用したことがありますか。

利用の有無 【どちらか選択】			年間利用日数 【数字を記入】																		
1. 利用した		利用した事業 【複数選択可】	<table border="1"><tbody><tr><td data-bbox="700 589 1230 678">1. 保育所の一時預かり</td><td data-bbox="1230 589 1417 678"><input type="text"/> <input type="text"/> 日</td></tr><tr><td data-bbox="700 678 1230 768">2. 幼稚園の預かり保育</td><td data-bbox="1230 678 1417 768"><input type="text"/> <input type="text"/> 日</td></tr><tr><td data-bbox="700 768 1230 857">3. ファミリー・サポート・センター</td><td data-bbox="1230 768 1417 857"><input type="text"/> <input type="text"/> 日</td></tr><tr><td data-bbox="700 857 1230 947">4. 短期入所生活援助(ショートステイ)<sup>※9</sup></td><td data-bbox="1230 857 1417 947"><input type="text"/> <input type="text"/> 日</td></tr><tr><td data-bbox="700 947 1230 1037">5. ベビーシッター</td><td data-bbox="1230 947 1417 1037"><input type="text"/> <input type="text"/> 日</td></tr><tr><td data-bbox="700 1037 1230 1117">6. その他( )</td><td data-bbox="1230 1037 1417 1117"><input type="text"/> <input type="text"/> 日</td></tr></tbody></table>	1. 保育所の一時預かり	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	2. 幼稚園の預かり保育	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	3. ファミリー・サポート・センター	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	4. 短期入所生活援助(ショートステイ) <sup>※9</sup>	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	5. ベビーシッター	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	6. その他( )	<input type="text"/> <input type="text"/> 日						
1. 保育所の一時預かり	<input type="text"/> <input type="text"/> 日																				
2. 幼稚園の預かり保育	<input type="text"/> <input type="text"/> 日																				
3. ファミリー・サポート・センター	<input type="text"/> <input type="text"/> 日																				
4. 短期入所生活援助(ショートステイ) <sup>※9</sup>	<input type="text"/> <input type="text"/> 日																				
5. ベビーシッター	<input type="text"/> <input type="text"/> 日																				
6. その他( )	<input type="text"/> <input type="text"/> 日																				
2. 利用しなかった		利用しなかった理由 【複数選択可】	<table border="1"><tbody><tr><td colspan="2" data-bbox="700 1117 1417 1171">1. 特に利用する必要がない</td></tr><tr><td colspan="2" data-bbox="700 1171 1417 1225">2. 利用したい事業が地域にない</td></tr><tr><td colspan="2" data-bbox="700 1225 1417 1279">3. 事業の質に不安がある</td></tr><tr><td colspan="2" data-bbox="700 1279 1417 1332">4. 利便性がよくない(立地や利用可能時間・日数など)</td></tr><tr><td colspan="2" data-bbox="700 1332 1417 1386">5. 利用料がかかる・高い</td></tr><tr><td colspan="2" data-bbox="700 1386 1417 1440">6. 利用料が分からない</td></tr><tr><td colspan="2" data-bbox="700 1440 1417 1494">7. 自分が事業の利用対象者かどうか分からない</td></tr><tr><td colspan="2" data-bbox="700 1494 1417 1547">8. 利用方法(手続き等)が分からない</td></tr><tr><td colspan="2" data-bbox="700 1547 1417 1601">9. その他( )</td></tr></tbody></table>	1. 特に利用する必要がない		2. 利用したい事業が地域にない		3. 事業の質に不安がある		4. 利便性がよくない(立地や利用可能時間・日数など)		5. 利用料がかかる・高い		6. 利用料が分からない		7. 自分が事業の利用対象者かどうか分からない		8. 利用方法(手続き等)が分からない		9. その他( )	
1. 特に利用する必要がない																					
2. 利用したい事業が地域にない																					
3. 事業の質に不安がある																					
4. 利便性がよくない(立地や利用可能時間・日数など)																					
5. 利用料がかかる・高い																					
6. 利用料が分からない																					
7. 自分が事業の利用対象者かどうか分からない																					
8. 利用方法(手続き等)が分からない																					
9. その他( )																					

問 2 2 あて名のお子さんについて、幼稚園・認定こども園・保育所などや病気のための事業以外に、私用（買い物・習い事等）の目的で不定期に利用したい事業はありますか。

利用希望の有無 【どちらか選択】			年間希望日数 【数字を記入】	
1. 利用したい	➔	利用目的 【複数選択可】	1. 私用(買物や兄弟姉妹や親の習い事等)、 リフレッシュ目的	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
			2. 冠婚葬祭、学校行事、家族の通院等	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
			3. 不定期の就労	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
			4. その他( )	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
		利用したい事業 【複数選択可】	1. 幼稚園や保育所など大規模施設で子どもを保育する事業 2. 地域子育て支援拠点など小規模施設で子どもを保育する事業 3. ファミリー・サポート・センターなど地域住民等が子育て家庭等の 近くの場所で保育する事業 4. その他( )	
2. 利用する必要 はない	・地域子育て支援拠点:保育所などを活用して育児に関する相談や指導を行うほか、 子育てサークル養成のための講習会などを企画・運営する事業			

問 2 3 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。あった場合には「その際の対応」を選択し、それぞれの日数をお答えください。

【どちらか選択】		その際の対応【複数選択可】	年間利用日数 【数字を記入】
1. あった	➔	1. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
		2. ファミリー・サポート・センター事業を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
		3. 認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
		4. 仕方なく子どもを同行させた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
		5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
		6. その他( )	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
2. なかった			

## 9. 子育て支援センターや子育てひろばの利用状況

問24 あて名のお子さんについて、現在、「中央・鷲別・登別子育て支援センター」や「富岸子育てひろば」を利用していますか。

1. 利用している	➡	1週当たり <input type="checkbox"/> 回 もしくは 1月当たり <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 回
2. 利用していない		

問25 今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいという希望はありますか。

1. これから利用したい	➡	1週当たり <input type="checkbox"/> 回 もしくは 1月当たり <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 回
2. 利用回数を増やしたい		
3. 特に希望はない		

**<問24で「2. 利用していない」、または問25で「3. 特に希望はない」を  
1つでも選んだ方におたずねします。>**

問25-1 現在利用していない、または今後特に希望はない理由をお答えください。  
(当てはまる番号すべてに○)

1. 利用したい内容の事業がない	6. 時間がない
2. 質に不安がある	7. サービスの利用方法(手続き等)がわからない
3. 利便性(立地・時間・日数等)が悪く利用しづらい	8. 子どもに病気・障がい・発達の不安があるため
4. 自分がサービスの利用対象者になるかわからない	9. その他( )
5. どのような事業があるかわからない	10. 特に理由はない

問26 次の事業等で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。(1)～(10)の事業等ごとに、A～Cのそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

・お住まいの地域によっては、実施されていないものもあります。

	A.知っている		B.これまでに利用したことがある		C.今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(1)母親(父親)学級、両親学級、育児学級	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(2)保健師の情報・相談事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(3)家庭教育に関する学級・講座	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(4)教育相談センター・教育相談室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(5)保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(6)子育ての総合相談窓口	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(7)自治体発行の子育て支援情報誌	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(8)子育てサロン <sup>※3</sup>	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(9)児童発達支援センター <sup>※8</sup>	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(10)総合相談支援センター <sup>※9</sup>	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ



## 10. お子さんが来年(2020年4月1日)から小学生になる方へ (小学校就学後の放課後の過ごし方)

該当しない方は問30へ進んでください。

問27 お子さんが小学校に就学された後、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいとお考えですか。低学年時(1~3年生)と高学年時(4~6年生)に分けて、それぞれ希望する場所と週当たりの希望日数をお答えください。

希望する場所【複数選択可】	週当たりの希望日数【数字を記入】	
	低学年時(1~3年生)	高学年時(4~6年生)
1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
3. 習い事(スポーツ、塾など)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
4. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
5. 児童館	週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
6. 放課後児童クラブ※16	週 <input type="checkbox"/> 日くらい 下校時から 時 分まで	週 <input type="checkbox"/> 日くらい 下校時から 時 分まで
7. 放課後子ども教室※15	週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
8. その他(図書館、公園など)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい

問28 土曜日、日・祝日、長期休暇中(春・夏・冬休み)について、放課後児童クラブの利用希望をお答えください。

	利用希望の有無【1つ選択】
土曜日	1. 低学年(1~3年生)の間だけ利用したい 2. 小学生の間はずっと利用したい 3. 利用希望はない
日・祝日	1. 低学年(1~3年生)の間だけ利用したい 2. 小学生の間はずっと利用したい 3. 利用希望はない
長期休暇中 (春・夏・冬休み)	1. 低学年(1~3年生)の間だけ利用したい 2. 小学生の間はずっと利用したい 3. 利用希望はない

## 11. 子育て支援全般について

<すべての方にうかがいます。>

問29 子育てをしていて感じることはありますか。それぞれについて当てはまる番号1つに○をつけてください。

	よく感じる	時々感じる	あまり感じない	まったく感じない
1. 子育てが楽しい	1	2	3	4
2. 子どもの顔を見ると気持ちが安らぐ	1	2	3	4
3. 子どもがいると家庭が明るくなる	1	2	3	4
4. 自分の時間がとれず自由がない	1	2	3	4
5. 子育てに不安・負担を感じる	1	2	3	4
6. 仕事と子育ての両立が難しい	1	2	3	4

問30 登別市は子育てがしやすいまちだと思いますか。また、その理由についてご記入ください。(1つに○)

1. とてもしやすいまちだと思う	4. しやすいまちだとは思わない
2. どちらかといえば、しやすいまちだと思う	5. わからない
3. あまりしやすいまちだとは思わない	
<理由欄>	

問31 以前(3~5年前)に比べ、登別市の子育て環境は良くなったと思いますか。また、その理由についてご記入ください。(1つに○)

1. とても良くなったと思う	4. どちらかといえば悪くなったと思う
2. どちらかといえば良くなったと思う	5. 最近転入してきてよくわからない
3. あまり変わらない	6. わからない
<理由欄>	

問32 あなたが登別市に望む子育て支援策はありますか。  
ある場合は該当する番号5つまでに○をつけてください。

登別市に望む子育て支援策	
1. 子育て支援センターの拡充	12. 幼稚園・保育所の無償化
2. 育児相談員の設置	13. 幼稚園での降園後の預かり保育 <sup>※17</sup>
3. 保健師の充実	14. 幼稚園における夏休み・冬休み等の預かり保育
4. 乳幼児健診の充実	15. 休日保育実施箇所の拡充
5. 医療費の免除拡大	16. 保育所・幼稚園での一時預かり
6. 病院の充実	17. 子育て世帯への生活品の割引・優遇措置等
7. 妊婦健診の無償化	18. 要支援児童、要保護児童等の支援
8. 子育て教室	19. 育児休業取得など企業理解への支援
9. 児童館の整備	20. 公共施設の授乳室設置箇所の拡充
10. 児童館直接来館実施箇所の拡充 <sup>※7</sup> ( )	21. その他
11. 休日・雨天時の活動施設	

問33 最後に、子育て支援に関してご意見・ご要望がございましたら、ご自由にご記入ください。


**以上でアンケート調査は終了です。  
ご協力ありがとうございました。**

**同封の封筒に入れ、5月10日(金)までにご投函ください。**



## 第 5 章 就学前兒童用語説明

## 用語説明

### か行

※1 家庭的保育(保育ママ)	保育をする人の自宅で行われる小規模の保育事業です。 現在、市内にはありません。
※2 居宅訪問型保育	利用する人の自宅に保育士が訪問し子どもを預かる保育事業です。 現在、市内にはありません。
※3 子育てサロン	子育てを楽しみながら仲間を作り、互いに支え合う活動を行っています。親子で参加し自由に遊んだり会話をしたりすることができ、また子育てを終えた世代の方たちや親同士で情報交換ができる場です。 市内には2か所の子育てサロンがあります。 <b>【場所・開催日時】</b> ・幌別地区「フレンド」 「ゆめみ〜る」(幌別町5丁目) ゆめみ〜るへ直接お問い合わせください ・桜木地区「登別子ども劇場ぴよぴよ」 「いぶりたすけ愛、ともかな内」(桜木町3丁目) 毎週金曜日10時半〜13時 <b>【利用料】</b> なし
※4 子育て支援センター、 富岸子育てひろば	子育て支援センターは、親子に遊びの場を提供し、育児の情報交換や育児相談を行っている施設です。 市内には3か所の子育て支援センターがあります。 <b>【開放日時・場所】</b> 祝日以外の毎週月・水・金 10時〜12時、14時〜16時 ・中央子育て支援センター(富士保育所となり) ・登別子育て支援センター(コロポックルの森ない) 祝日以外の毎週月〜金 10時〜12時 ・鶯別子育て支援センター(鶯別児童館ない) <b>【利用料】</b> なし  富岸子育てひろばは、子育て中の家庭を対象に気軽に集まって、交流を図ったり、また育児相談などを行う施設です。 <b>【開設日時・場所】</b> 祝日以外の毎週火・木・土 10時〜15時 ・富岸子育てひろば(亀田記念公園管理棟2階) <b>【利用料】</b> なし
※5 ことばの教室	普段は普通学級で生活していますが、障がいに基づくことばの遅れなどを自立に向けて学習する場です。 <b>【場 所】</b> 幌別小学校内(中央町6丁目) 鶯別小学校内(鶯別町4丁目) <b>【利用料】</b> なし

## さ行

<p>※6 児童館</p>	<p>児童に健全な遊びの場を与え、その情操を育み、健康を増進することにより、児童の健全育成を図ることを目的とする施設です。 小学校入学前のお子さんは保護者の方と一緒にであれば利用できます。また小学生から高校生は自由に利用する事ができます。 市内には11か所の児童館があります。</p> <p><b>【市内児童館】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・富浜児童館(栄町2丁目)</li> <li>・幌別児童館(幌別町4丁目)</li> <li>・富士児童館(富士町1丁目)</li> <li>・富浦児童館(富浦町1丁目)</li> <li>・登別児童館(登別東町4丁目)</li> <li>・鷺別児童館(鷺別町4丁目)</li> <li>・常盤児童館(常盤町2丁目)</li> <li>・美園児童センター(美園町5丁目)</li> <li>・青葉児童館(青葉町)</li> <li>・若草つどいセンター児童室(若草町4丁目)</li> <li>・登別温泉公民館児童室(登別温泉町)</li> </ul> <p><b>【開館日】</b> 日・祝日を除く毎日</p> <p><b>【時 間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・9時～17時(3月～10月)</li> <li>・9時～16時(11月～2月)</li> </ul> <p><b>【利用料】</b> なし</p>
<p>※7 直接来館</p>	<p>小学校の就業日(登校する日)の授業終了後、一旦帰宅せずに直接児童館へ来館できる仕組みです。</p> <p><b>【実施児童館(4か所)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登別児童館(登別東町4丁目)</li> <li>・鷺別児童館(鷺別町4丁目)</li> <li>・常盤児童館(常盤町2丁目)</li> <li>・青葉児童館(青葉町)</li> </ul> <p><b>【開設日】</b> 小学校の就業日(登校する日)</p> <p><b>【時 間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後～17時までに帰宅できる時間まで(3月～10月)</li> <li>・放課後～16時までに帰宅できる時間まで(11月～2月)</li> </ul> <p>※ただし、小学校外出門限時間が上記終了時間より早い場合は、門限時間までに帰宅できる時間まで。</p> <p><b>【利用料】</b> なし(事前に、直接来館登録と来館計画書の提出が必要です。)</p>
<p>※8 児童発達支援センター</p>	<p>心身の発達に心配のある児童(20歳未満)が通所し、日常の生活動作の指導や集団への適応訓練を行う施設です。</p> <p><b>【場所・時間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童デイサービスセンターのぞみ園(幌別町3丁目)</li> </ul> <p>平日9時～17時半</p> <p><b>【利用料】</b> あり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の所得に応じ、利用料の負担があります。</li> </ul>

<p>※9 総合相談支援センター</p>	<p>障がい者の相談支援を通して、だれもが自分らしく、より豊かな生活が送れるようお手伝いをする施設です。</p> <p>【場所・時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登別市総合相談支援センター e n (えん) (美園町2丁目)</li> <li>平日9時～17時、土曜日9時～12時</li> </ul> <p>【利用料】一部あり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談支援の利用料金はかかりません</li> <li>・入浴1回200円 シャワー1回100円</li> </ul>
--------------------------	---

## た行

<p>※10 短期入所生活援助 (ショートステイ)事業</p>	<p>お子さんを養育している保護者が、病気などでお子さんを養育することが一時的にできなくなった場合に児童養護施設等で養育する事業です。(原則7日以内)</p> <p>【場 所】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・わかすぎ学園(室蘭市母恋南町5丁目)</li> <li>・市内在住の里親宅</li> </ul> <p>【利用料】あり</p> <p>2歳未満の児童 0円～5,350円 2歳以上の児童 0円～2,750円</p> <p>※所得に応じて利用料金が変わります。</p>
---	---

## な行

<p>※11 認可外保育施設</p>	<p>児童福祉法上の認可を受けていない保育施設で、乳児または幼児を保育することを目的とする施設です。</p> <p>市内には0～2歳児を預かる民間事業者の施設が1か所あります。(事業所内保育所を除く)</p> <p>【利用料】あり</p> <p>お子さん1人につき月額1万円～10万円程度</p>
<p>※12 認定こども園</p>	<p>幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設です。</p> <p>市内には2か所の施設があります。</p> <p>【利用料】あり</p> <p>お子さん1人につき月額1万円～10万円程度</p>

## は行

<p>※13 病児・病後児保育</p>	<p>保護者の就労などの理由により、病気中もしくは病気の回復期にある児童を、家庭内で保育できない場合、病院、診療所、保育所などに付随して設置された専用スペースで一時的に行う保育事業です。</p> <p>現在、市内にはありません。</p>
<p>※14 ファミリー・サポート ト・センター</p>	<p>「子育てを支援してほしい人」と「子育てを応援したい人」が会員となって、地域ぐるみで育児を支援していく事業です。</p> <p>【利用料】あり</p> <p>通常(平日7時～21時) 1時間あたり 500円 早朝・夜間(通常以外の時間) 1時間あたり 600円 土・日・祝日 1時間あたり 600円 病児の場合 1時間あたり 600円</p> <p>※児童クラブや保育施設等への送迎も実施しております。</p>



<p>※15 放課後子ども教室</p>	<p>放課後や週末に教室等を開放し、学習やスポーツ等をして過ごすなど、子どもの居場所を提供する事業です。 市内には2か所の放課後子ども教室があります。</p> <p>【場 所】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鷺別小学校(ひなわしメート)</li> <li>・幌別東小学校(はまなすメート)</li> </ul> <p>【開設日】 週2回程度</p> <p>【時 間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通常 放課後～17時</li> <li>・長期休業日等 9時～16時(12時一時帰宅)</li> </ul> <p>【利用料】 なし</p>
<p>※16 放課後児童クラブ</p>	<p>保護者の就労などにより昼間不在の小学校低・中学年等に適切な遊びや生活の場を提供する施設です。 市内の小学校及び公共施設内7か所に設置されています。</p> <p>【場 所】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・富岸児童クラブ(富岸町2丁目)</li> <li>・常盤児童クラブ(常盤町2丁目)</li> <li>・若草児童クラブ(若草町1丁目)</li> <li>・青葉児童クラブ(桜木町2丁目)</li> <li>・幌別西児童クラブ(片倉町5丁目)</li> <li>・鷺別児童クラブ(鷺別町4丁目)</li> <li>・登別児童クラブ(登別本町2丁目)</li> </ul> <p>【開設日】 日・祝日を除く毎日</p> <p>【時 間】</p> <p>放課後～18時(土曜、長期休業中は8時から18時)</p> <p>【利用料】 月額6千円(軽減される場合もあります。)</p>

## や行

<p>※17 幼稚園の預かり保育</p>	<p>通常のがん園時間を延長して、お子さんを預かる保育事業です。</p> <p>【利用料】 あり 1回500円程度</p>
--------------------------	---

登別市子ども・子育て支援に関するニーズ調査  
結果（就学前児童編）

令和元年11月

【編集・発行】登別市保健福祉部こども育成グループ  
〒210-8577 登別市中央町6丁目11番地  
☎ 0143-85-5634